

平成27年度 大学機関別認証評価

エビデンス集（データ編）

[日本高等教育評価機構]

平成27(2015)年6月

東京成徳大学

データ作成に関する注意事項

以下の注意事項に従って作成してください。なお、個々の様式に注釈がある場合、この限りではありません。

- 1 原則として受審年度5月1日現在のデータを記載してください。前年度等指示がある場合も同様に、毎年5月1日時点のデータを記載してください。
- 2 小数点以下は、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位まで記載してください。
- 3 指定するデータ以外に、大学独自のデータを追加する場合は、コードを各基準の末尾に続けて記載し、タイトルも付けてください。
【例】基準3のデータを追加する場合…表3-9「タイトル」
- 4 該当しない項目がある場合、タイトルの横に「該当なし」と記載してください。また、目次にもその旨を記載してください。
- 5 データ内に該当しない個所がある場合、「―」を記載してください。
- 6 様式が当てはまらない場合、大学の実態に合わせて作表し、備考欄や欄外に注釈を記載してください。
表は、わかりやすい形に加工することができます。また、既に作成しているデータがある場合、それに代えることもできます。
- 7 複数ページにわたる場合、タイトルは初ページ、注釈は終ページのみに残してください。
- 8 様式に付されている注釈は削除せず残してください。
- 9 MS明朝体を使用し、英数字のみCenturyを使用してください。
- 10 評価機構担当者が決定するまでの間、「データ編」に関する不明点がある場合は、hyoukakikou@jihee.or.jpまで問い合わせてください。
- 11 提出後にデータの変更があった場合、実地調査終了時までは機関長名で修正又は再提出することができます。
その後は、その都度評価機構担当者に問い合わせてください。
- 12 通信教育課程のみの大学及び大学院大学等についても、個々の様式に準じて記載してください。

目 次

【表F－1】	大学名・所在地等	1
【表F－2】	設置学部・学科・大学院研究科等／開設予定の学部・学科・大学院研究科等	2
【表F－3】	学部構成（大学・大学院）	3
【表F－4】	学部・学科の学生定員及び在籍学生数	4
【表F－5】	大学院研究科の学生定員及び在籍学生数	6
【表F－6】	全学の教員組織（学部等）	7
【表F－6】	全学の教員組織（大学院等）	8
【表F－7】	附属校及び併設校、附属機関の概要	9
【表F－8】	外部評価の実施概要	10
【表2－1】	学部、学科別の志願者数、合格者数、入学者数の推移（過去5年間）	11
【表2－2】	学部、学科別の在籍者数（過去5年間）	23
【表2－3】	大学院研究科の入学者数の内訳（過去3年間）	25
【表2－4】	学部、学科別の退学者数の推移（過去3年間）	26
【表2－5】	授業科目の概要	27
【表2－6】	成績評価基準	81
【表2－7】	修得単位状況（前年度実績）	82
【表2－8】	年間履修登録単位数の上限と進級、卒業（修了）要件（単位数）	85
【表2－9】	就職相談室等の利用状況	86
【表2－10】	就職の状況（過去3年間）	87
【表2－11】	卒業後の進路先の状況（前年度実績）	88
【表2－12】	学生相談室、医務室等の利用状況	89
【表2－13】	大学独自の奨学金給付・貸与状況（授業料免除制度）（前年度実績）	90
【表2－14】	学生の課外活動への支援状況（前年度実績）	91
【表2－15】	専任教員の学部、研究科ごとの年齢別の構成	92
【表2－16】	学部の専任教員の1週当たりの担当授業時間数（最高、最低、平均授業時間数）	94
【表2－17】	学部、学科の開設授業科目における専兼比率	96
【表2－18】	校地、校舎等の面積	98

【表2－19】	教員研究室の概要	99
【表2－20】	講義室、演習室、学生自習室等の概要	100
【表2－21】	附属施設の概要（図書館除く）	101
【表2－22】	その他の施設の概要	102
【表2－23】	図書、資料の所蔵数	103
【表2－24】	学生閲覧室等	104
【表2－25】	情報センター等の状況	105
【表2－26】	学生寮等の状況	106
【表3－1】	職員数と職員構成（正職員・嘱託・パート・派遣別、男女別、年齢別）	107
【表3－2】	大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況	108
【表3－3】	教育研究活動等の情報の公表状況	115
【表3－4】	財務情報の公表（前年度実績）	116
【表3－5】	消費収支計算書関係比率（法人全体のもの）（過去5年間）	117
【表3－6】	消費収支計算書関係比率（大学単独）（過去5年間）	118
【表3－7】	貸借対照表関係比率（法人全体のもの）（過去5年間）	119
【表3－8】	要積立額に対する金融資産の状況（法人全体のもの）（過去5年間）	120

表F-1

大学名・所在地等

大学名	東京成徳大学	設置形態	私立	
キャンパス の所在地	〒114-0033 東京都北区十条台1-7-13 (十条台キャンパス)			
	〒276-0013 千葉県八千代市保品2014 (八千代キャンパス)			
	〒114-0002 東京都北区王子3-23-2 (王子キャンパス)			
理事長名	木内 秀樹		学長名	海保 博之
学部長名	人文学部長	今仲 昌宏	応用心理学部長	吉田 富二雄
	こども学部長	永井 聖二	経営学部長	岡田 康司
研究科長名	心理学研究科長	新井 邦二郎		
大学 事務局長名	渡部 賢			

- ① 設置形態は該当箇所に○印をつけること。
- ② 複数のキャンパスを有する場合は、すべてのキャンパスの所在地を記載すること。
- ③ 学部長、研究科長はすべての学部、研究科において記載すること。
- ④ 大学事務局長の欄には、大学事務局長又は相当者を記載すること。

表F-2

設置学部・学科・大学院研究科等／開設予定の学部・学科・大学院研究科等

名 称	設置認可年月日	開設年月日	所 在 地	備 考
人文学部日本伝統文化学科	平成12年10月26日	平成13年4月1日	千葉県八千代市保品字中台谷2014	改組：日本語・日本文化学科（H5.4.1開設）
人文学部国際言語文化学科	平成12年10月26日	平成13年4月1日	千葉県八千代市保品字中台谷2014	改組：英語・英米文化学科（H5.4.1開設）
人文学部共通領域部		平成5年4月1日	千葉県八千代市保品字中台谷2014	八千代キャンパス学科共通科目を担当
人文学部観光文化学科	平成21年6月30日	平成22年4月1日	千葉県八千代市保品字中台谷2014	届出・募集停止（H26.4.1）
応用心理学部福祉心理学科	平成19年6月25日	平成20年4月1日	千葉県八千代市保品字中台谷2014	届出・人文学部福祉心理学科（H5.4.1開設）
応用心理学部臨床心理学科	平成19年6月25日	平成20年4月1日	千葉県八千代市保品字中台谷2014	届出・人文学部臨床心理学科（H12.4.1開設）
応用心理学部健康・スポーツ心理学科	平成20年5月2日	平成21年4月1日	千葉県八千代市保品字中台谷2014	届出
子ども学部子ども学科	平成15年11月27日	平成16年4月1日	東京都北区十条台1-7-13	
経営学部経営学科	平成20年10月31日	平成21年4月1日	東京都北区十条台1-7-13	
心理学研究科臨床心理学専攻(修士課程)	平成9年12月19日	平成10年4月1日	東京都北区王子3-23-2	名称変更：カウンセリング専攻（H14.4.1変更）
心理学研究科臨床心理学専攻(博士後期課程)	平成14年12月19日	平成15年4月1日	東京都北区王子3-23-2	

- ① 学部・学科、大学院研究科・専攻、研究所等ごとに記載すること。
- ② 当該研究科もしくは専攻が、専門職大学院である場合は、備考欄にその旨を記載すること。
- ③ 教養教育科目・外国語科目・保健体育科目・教職科目等を担当する独立の組織がある場合には、学部にならって記載すること。
その場合は、「設置認可年月日」欄は斜線を引くこと。
- ④ 通信教育課程、専攻科、別科等があれば、これも記載すること。
- ⑤ 学部、学科、研究科等が、改組または名称変更等をしている場合は、備考にその時期と名称等を記載し、変遷がわかるようにすること。
- ⑥ 学部、学科、研究科等が、届出のみで認可を受けた場合の「設置認可年月日」は、届出年月日を記載し、その旨を備考に記載すること。
- ⑦ 学部、学科、研究科等が、募集を停止している場合や完成年度に達していない場合は、その旨を備考に記載すること。
- ⑧ 現在、文部科学省に設置申請中の学部・学科、大学院研究科・専攻・課程（修士・博士）がある場合は、下表に記載すること。

開設予定の学部・学科・大学院研究科等

名 称	開設予定年月日	所 在 地	備 考
該当なし			

表F－3

学部構成（大学・大学院）

【学部】

人文学部	応用心理学部	子ども学部	経営学部
日本伝統文化学科 国際言語文化学科 観光文化学科(募集停止)	福祉心理学科 臨床心理学科 健康・スポーツ心理学科	子ども学科	経営学科

【大学院】

心理学研究科
臨床心理学専攻（修士課程） 臨床心理学専攻（博士後期課程）

表F-4

学部・学科の学生定員及び在籍学生数

学 部	学 科	入学 定員	編入学 定 員	収容定員(a)	在籍学 生総数 (b)	編入学 生数 (内数)	b/a	在 籍 学 生 数									男女 比率 男:女	備 考	
								1年次		2年次		3年次			4年次				
								学生数	留年者数 (内数)	学生数	留年者数 (内数)	学生数	編入生数 (内数)	留年者数 (内数)	学生数	編入生数 (内数)	留年者数 (内数)		
人文学部	日本伝統 文化学科	40	1	162	97	1	0.60	24		22		24	1		27		5	5:5	・編入学3年次
	国際言語 文化学科	40	1	162	99		0.61	33		16		16			34		0	3:7	・編入学3年次
	観光文化 学科	—	1	— (112)	22		— (0.20)	—		—		10			12		2	5:5	・平成26年度(3年 次編入学は平成 28年度)募集停止 ・平成25年度定員 変更(70→40人)
人文学部計		80	3	324 (436)	218	1	0.60 (0.50)	57		38		50	1		73	0	7	4:6	
応用心理 学部	福祉心理 学科	40	1	162 (172)	114		0.70 (0.66)	23		23		41			27		2	4:6	・平成25年度定員 変更(50→40人) ・編入学3年次
	臨床心理 学科	70	3	286	266	1	0.93	55		65		67			79	1	9	5:5	
	健康・スポー ツ心理学科	60	1	242 (232)	236		0.98 (1.02)	52		60		65			59		5	7:3	・平成25年度定員 変更(50→60人) ・編入学3年次
応用心理学部計		170	5	690 (690)	616	1	0.89 (0.89)	130		148		173	0		165	1	16	6:4	
子ども学部	子ども学科	140	5	570	570	2	1.00	142		143		140			145	2	1	1:9	・編入学3年次
子ども学部計		140	5	570	570	2	1.00	142		143		140	0		145	2	1	1:9	
経営学部	経営学科	140	2	564 (524)	351	1	0.62 (0.67)	112		63		84			92	1	9	7:3	・平成25年度定員 変更(100→140人) ・編入学3年次
経営学部計		140	2	564 (524)	351	1	0.62 (0.67)	112		63		84	0		92	1	9	7:3	
合 計		530	15	2148 (2220)	1755	5	0.82 (0.79)	441		392		447	3		475	4	33	4:6	

- ① 昼夜開講制をとっている学部については、昼間主コースと夜間主コースにそれぞれ分けて記載すること。
- ② 4年間(医、歯、薬、獣医に関する学部・学科は6年間)の入学定員、臨時的定員、編入学定員を確認の上、収容定員を計算すること。
- ③ 現在の在籍学生に関わる入学定員及び編入学定員に変更があった場合、また行っている場合には、入学定員及び編入学定員の欄には変更後の数を記入し、収容定員の欄には学則に記載してある収容定員(現在の入学定員×4年間又は6年間+編入学定員)を記載するとともに括弧書きで1年から4年または6年までの入学定員を足した実際の定員の数を記載し、b/aの欄に両方の計算結果を記入すること。また、「備考」にその旨を記載すること。新設学部、学科の記載も同様です。
- ④ 学部、学科の改組等により、新旧の学部、学科が併存している場合には、新旧両方を併記し、「備考」に記載すること。
- ⑤ 年度により定員が変動している場合は、備考欄にその理由を記載すること。
- ⑥ 医、歯、薬、獣医学部(あるいは獣医(関係)学科をもつ学部)の場合には、6年次まで作成すること。
- ⑦ 編入学定員を設定している場合は、備考欄にその受け入れ年次を記載すること。

- ⑧ 留年者には、休学や留学によって進級が遅れた者は含めないこと(進級要件を設定していない大学で、2年次に留学もしくは休学した学生が、4年で卒業できず、留年となった場合は2年次、4年次のいずれの留年者数にも含めないこと)。
- ⑨ 「b/a」欄については、小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位まで表示すること。
- ⑩ 通信教育課程、専攻科、別科等についても学部の表に準じて作成すること。
- ⑪ 男女比率については、全体を10として、整数で表示すること。
- ⑫ 編入学定員については、「若干名」の場合は「0」と記載すること。

表F-5

大学院研究科の学生定員及び在籍学生数

研 究 科	専 攻	入学定員		収容定員		在籍学生数								c/a	d/b	男女比率 男：女	備考
		修士 課程	博士 課程	修士 課程 (a)	博士 課程 (b)	修士課程				博士課程							
						一般	社会人	留学生	計(c)	一般	社会人	留学生	計(d)				
心理学研究科	臨床心理学専攻	18	3	36	9	40			40	7			7	1.11	0.78	5:5	
心理学研究科計		18	3	36	9	40			40	7			7	1.11	0.78	5:5	
合 計		18	3	36	9	40			40	7			7	1.11	0.78	5:5	

- ① 博士課程を前期と後期に区分している場合は、前期課程は修士課程の欄に後期課程は博士課程の欄に記載すること。また、5年一貫制及び4年一貫制（医・歯学部、獣医学系あるいは獣医（関係）学科をもつ学部）の博士課程は博士課程の欄に記載すること。
- ② 専門職学位課程は、備考欄に（専門職）と記載し、付与する学位の種類に対応する欄に記載すること。
- ③ 「c/a」及び「d/b」欄については、小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位まで表示すること。
- ④ 「一般、社会人、留学生」欄について、社会人は社会人枠の入試形態による、留学生は留学ビザがある学生、それ以外は一般とみなす。
- ⑤ 男女比率については、全体を10として、整数で表示すること。

表F-6
全学の教員組織（学部等）

学部・学科、その他の組織		専任教員数					助手	設置基準上必要専任教員数	設置基準上必要専任教授数	専任教員1人当たりの在籍学生数	兼任教員数（b）	兼任（非常勤）教員数（c）	非常勤依存率（%） $\frac{c}{a+c} \times 100$	TA・RA等				備考
		教授	准教授	講師	助教	計（a）								TA	RA	その他	合計	
人文学部	日本伝統文化学科	5				5		5	3			18	78%					
	国際言語文化学科	6	3			9		5	3			11	55%					
	観光文化学科	5	2			7		7	4			4	36%					募集停止
人文学部計		16	5	0	0	21		17	10	10.3	0	33	61%					
応用心理学部	福祉心理学科	4	3		1	8		7	4		1	12	60%					
	臨床心理学科	5	4		3	12		6	3			5	29%					
	健康・スポーツ心理学科	5	1		3	9		6	3			8	47%					授業担当なし(学長 教授1)
応用心理学部計		14	8	0	7	29		19	10	21.1	1	25	46%					
子ども学部	子ども学科	12	5	0	3	20		10	5	28.5	0	61	75%					
子ども学部計		12	5	0	3	20		10	5	28.5	0	61	75%					
経営学部	経営学科	9	6	0	0	15		14	7	23.4	0	23	61%					
経営学部計		9	6	0	0	15		14	7	23.4	0	23	61%					
その他の組織	人文学部共通領域部	1	2			3						20						
大学全体の収容定員に応じ定める専任教員数								23	12									
合 計		52	26	0	10	88	0	83	44		1	162						

※次ページあり

- ① 教員については、学部・大学院研究科・研究所等、所属組織ごとに大学の発令に基づき記載すること。また、学部、大学院研究科に授業を担当しない専任教員がいる場合、その人数を専任教員数に含めて記載し、備考欄にその内訳を記載すること。
- ② 専任教員とは、常勤する者をいい、兼任教員とは、学外からの兼務者をいう。また、兼任教員は、同一法人内の短大、専門学校等の教員も含む。
- ③ 現在の在籍学生に関する入学定員及び編入学定員に変更があった場合、また、行っている場合には、学則に記載してある収容定員（現在の入学定員×4年間または6年間＋編入学定員）に基づき、設置基準上必要教員数を算出するとともに括弧書きで1年から4年または6年までの入学定員を足した実際の定員数により算出された教員数を記載すること。
- ④ 「設置基準上必要専任教員数」欄の記載方法は大学設置基準第13条、別表第1、別表第2に基づき記載すること。
- ⑤ 教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、教職科目等学部に関連する独立の組織がある場合には、「（その他の組織）」欄に、その名称を記載すること。
- ⑥ 大学院大学の場合は、設置する研究科・専攻について、「全学の教員組織（学部等）」の記載欄に準じて記載すること。
- ⑦ 専門職大学院を有する場合は、「全学の教員組織（学部等）」の記載欄に準じて、新たに表を作成すること。また、専門職大学院の専任教員が他の組織で専任扱いになっている場合は、専任教員として両方ともカウントし、その旨を備考欄に記載すること。
- ⑧ 名称変更している学科や統合した学科については、新旧の2つの学科をあわせて専任教員数を記載し、その旨を備考欄に記載すること。
- ⑨ 1人の兼任教員が複数の学科を担当する場合は、それぞれカウントすること（重複可）。もしくは、大学の実状によっては、兼任教員数の欄は学科ごとではなく学部全体で記載してもよい。
- ⑩ 1人の兼任教員が複数の学部を担当する場合は、本務以外の学部の兼任教員欄にそれぞれカウントすること（重複可）。もしくは、大学の実状によっては、学部に関わる兼任教員数の欄は、学科ごとではなく学部全体で記載してもよい。
- ⑪ 学部の教員が研究科の教員を兼ねている場合、兼任とみなす。
- ⑫ 履修者がいない科目を担当している教員、及び修士の論文指導だけを担当している教員についても専任教員としてカウントすること。
- ⑬ 専任教員に渡航者がいる場合は、渡航者を含んだ教員数を記述し、渡航者の状況については、備考欄に記載すること。
- ⑭ TA(Teaching Assistant)、RA(Research Assistant)がいる場合は、それぞれ担当している学科、研究科の欄に人数を記載すること。
- ⑮ 「設置基準上必要研究指導教員数」及び「設置基準上必要研究指導教員数と研究指導補助教員数合計」欄の記載方法は「大学院設置基準第9条の規定に基づく大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数」(平成11年9月14日文部省告示第175号)に基づき記載すること。
- ⑯ 医学、歯学関係の研究科を有する場合は、「博士課程」「修士課程」に分けて、それぞれ記載すること。

表F-6

全学の教員組織（大学院等）

研究科・専攻、研究所等		専任教員数					助手	設置基準上必要研究指導教員数	設置基準上必要研究指導教員数及び研究指導補助教員数合計	研究指導教員数及び研究指導補助教員数合計	研究指導教員数	研究指導補助教員数	兼任教員数（b）	兼任（非常勤）教員数（c）	TA・RA等				備 考
		教授	准教授	講師	助教	計(a)									TA	RA	その他	合計	
心理学研究科	臨床心理学専攻	0	0	0	0	0	0	5	8	11	11		11	11					※兼任者は学部所属
心理学研究科計		0	0	0	0	0	0	5	8	11	11		11	11					
研究所																			
合 計		0	0	0	0	0	0	5											

- ① 教員については、学部・大学院研究科・研究所等、所属組織ごとに大学の発令に基づき記載すること。また、学部、大学院研究科に授業を担当しない専任教員がいる場合、その人数を専任教員数に含めて記載し、備考欄にその内訳を記載すること。
- ② 専任教員とは、常勤する者をいい、兼任教員とは、所属している学部等以外の学部等に専任教員として所属する者をいう。兼任教員とは、学外からの兼務者をいう。また、兼任教員は、同一法人内の短大、専門学校等の教員も含む。
- ③ 現在の在籍学生に関する入学定員及び編入学定員に変更があった場合、また、行っている場合には、学則に記載してある収容定員（現在の入学定員×4年間または6年間＋編入学定員）に基づき、設置基準上必要教員数を算出するとともに括弧書きで1年から4年または6年までの入学定員を足した実際の定員数により算出された教員数を記載すること。
- ④ 「設置基準上必要専任教員数」欄の記載方法は大学設置基準第13条、別表第1、別表第2に基づき記載すること。
- ⑤ 教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、教職科目等学部に関連する独立の組織がある場合には、「（その他の組織）」欄に、その名称を記載すること。
- ⑥ 大学院大学の場合は、設置する研究科・専攻について、「全学の教員組織（大学院等）」の記載欄に準じて記載すること。
- ⑦ 専門職大学院を有する場合は、「全学の教員組織（大学院等）」の記載欄に準じて、新たに表を作成すること。また、専門職大学院の専任教員が他の組織で専任扱いになっている場合は、専任教員として両方ともカウントし、その旨を備考欄に記載すること。
- ⑧ 名称変更している学科や統合した学科については、新旧の2つの学科をあわせて専任教員数を記載し、その旨を備考欄に記載すること。
- ⑨ 1人の兼任教員が複数の学科を担当する場合は、それぞれカウントすること（重複可）。もしくは、大学の実状によっては、兼任教員数の欄は学科ごとではなく学部全体で記載してもよい。
- ⑩ 1人の兼任教員が複数の学部を担当する場合は、本務以外の学部の兼任教員欄にそれぞれカウントすること（重複可）。もしくは、大学の実状によっては、学部に関わる兼任教員数の欄は、学科ごとではなく学部全体で記載してもよい。
- ⑪ 学部の教員が研究科の教員を兼ねている場合、兼任とみなす。
- ⑫ 履修者がいない科目を担当している教員、及び修士の論文指導だけを担当している教員についても専任教員としてカウントすること。
- ⑬ 専任教員に渡航者がいる場合は、渡航者を含んだ教員数を記述し、渡航者の状況については、備考欄に記載すること。
- ⑭ TA(Teaching Assistant)、RA(Research Assistant)がいる場合は、それぞれ担当する科目を開講している学科、研究科の欄に人数を記載すること。
- ⑮ 「設置基準上必要研究指導教員数」及び「設置基準上必要研究指導教員数と研究指導補助教員数合計」欄の記載方法は「大学院設置基準第9条の規定に基づく大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数」（平成11年9月14日文部省告示第175号）に基づき記載すること。
- ⑯ 医学、歯学関係の研究科を有する場合は、「博士課程」「修士課程」に分けて、それぞれ記載すること。

表F-7

附属校及び併設校、附属機関の概要

名 称	開設年月日	所 在 地	機関の長
東京成徳短期大学	昭和40年4月1日	〒114-0033 東京都北区十条台1-7-13	木内 秀樹
東京成徳大学高等学校	昭和23年4月1日	〒114-0002 東京都北区王子6-7-14	木内 秀樹
東京成徳大学深谷高等学校	昭和38年4月1日	〒366-0810 埼玉県深谷市宿根559	神田 正
東京成徳大学中学校	昭和22年4月1日	〒114-8526 東京都北区豊島8-26-9	木内 秀樹
東京成徳大学深谷中学校	平成25年4月1日	〒366-0810 埼玉県深谷市宿根559	神田 正
東京成徳短期大学附属幼稚園	昭和28年4月1日	〒114-0003 東京都北区豊島8-24-2	木内 秀樹
東京成徳短期大学附属第二幼稚園	昭和51年4月1日	〒338-0001 埼玉県さいたま市中央区上落合1-9-4	星野 薫

- ① 同一法人内の附属校(幼稚園、小・中学校、高等学校、短期大学等)及び併設校がある場合はすべて記載すること。
- ② 附属機関(附属病院、附属研究所、博物館等)がある場合はすべて記載すること。ただし、図書館は除くこと。

表F－8

外部評価の実施概要

評価機関名	評価時期(年 月)	機関別・プログラム別	備考
日本高等教育評価機構	平成21年3月	機関別評価	

- ① 認証評価を含め、JABEE（日本技術者教育認定機構）、ISO（環境、情報セキュリティ等）、その他第三者評価等の外部評価を受けた実績がある場合はすべて記載すること。
- ② 評価時期には、評価結果を受け取った時期を記載すること。また、進行中の場合も記載し、その旨を備考に記載すること。

表2-1

学部、学科別の志願者数、合格者数、入学者数の推移(過去5年間)

【学科】

		入試の種類		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
人 文 学 部	日 本 伝 統 文 化 学 科	一般入試	募集定員	15	15	15	15	12
			志願者	21	20	18	20	26
			合格者	14	18	17	17	21
			入学者	7	6	4	4	6
		センター入試	募集定員	5	5	5	5	4
			志願者	24	21	12	15	30
			合格者	23	21	12	15	29
			入学者	7	4	4	4	5
		AO入試	募集定員	10	10	10	10	12
			志願者	8	6	10	6	4
			合格者	8	6	10	5	4
			入学者	7	6	10	5	4
		附属校推薦	募集定員	公募推薦に含む	公募推薦に含む	公募推薦に含む	公募推薦に含む	公募推薦に含む
			志願者	0	0	0	0	0
			合格者	0	0	0	0	0
			入学者	0	0	0	0	0
		指定校推薦	募集定員	公募推薦に含む	公募推薦に含む	公募推薦に含む	公募推薦に含む	公募推薦に含む
			志願者	11	11	8	8	7
			合格者	11	11	8	8	7
			入学者	11	11	8	8	7
		公募推薦入試	募集定員	10	10	10	10	12
			志願者	0	0	0	0	1
			合格者	0	0	0	0	1
			入学者	0	0	0	0	1
		その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
			志願者	0	0	1	3	1
			合格者	0	0	1	3	1
			入学者	0	0	0	2	1
	学科合計		募集定員	40	40	40	40	40
			志願者	64	58	49	52	69
			合格者	56	56	48	48	63
			入学者	32	27	26	23	24

【学科】

		入試の種類		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
人 文 学 部	国 際 言 語 文 化 学 科	一般入試	募集定員	15	15	15	15	12
			志願者	14	14	13	6	15
			合格者	13	11	10	5	15
			入学者	2	2	3	0	1
		センター入試	募集定員	5	5	5	5	4
			志願者	11	9	7	11	18
			合格者	10	9	7	11	16
			入学者	1	0	0	1	2
		AO入試	募集定員	10	10	10	10	12
			志願者	11	19	7	3	14
			合格者	11	19	7	3	14
			入学者	11	18	7	3	14
		附属校推薦	募集定員	公募推薦に含む	公募推薦に含む	公募推薦に含む	公募推薦に含む	公募推薦に含む
			志願者	0	0	1	0	0
			合格者	0	0	1	0	0
			入学者	0	0	1	0	0
		指定校推薦	募集定員	公募推薦に含む	公募推薦に含む	公募推薦に含む	公募推薦に含む	公募推薦に含む
			志願者	9	15	6	10	10
			合格者	9	15	6	10	10
			入学者	9	15	5	10	10
		公募推薦入試	募集定員	10	10	10	10	12
			志願者	1	2	2	0	0
			合格者	1	2	2	0	0
			入学者	1	2	2	0	0
		その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
			志願者	5	0	2	4	8
			合格者	4	0	2	4	7
			入学者	4	0	1	4	6
	学科合計		募集定員	40	40	40	40	40
			志願者	51	59	38	34	65
			合格者	48	56	35	33	62
			入学者	28	37	19	18	33

【学科】

		入試の種類	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
人 文 学 部	観 光 文 化 学 科	一般入試	募集定員	30	30	15	
			志願者	12	8	7	
			合格者	8	7	7	
			入学者	1	2	2	
		センター入試	募集定員	5	5	5	
			志願者	11	11	12	
			合格者	11	11	12	
			入学者	1	0	0	
		AO入試	募集定員	15	15	10	
			志願者	11	7	3	
			合格者	11	7	3	
			入学者	11	7	3	
		附属校推薦	募集定員	公募推薦に含む	公募推薦に含む	公募推薦に含む	募集停止
			志願者	0	0	0	
			合格者	0	0	0	
			入学者	0	0	0	
		指定校推薦	募集定員	公募推薦に含む	公募推薦に含む	公募推薦に含む	
			志願者	6	2	6	
			合格者	6	2	6	
			入学者	6	2	6	
		公募推薦入試	募集定員	20	20	10	
			志願者	0	0	0	
			合格者	0	0	0	
			入学者	0	0	0	
		その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	若干名	若干名	若干名	
			志願者	3	3	2	
			合格者	3	3	2	
			入学者	2	3	1	
	学科合計	募集定員	70	70	40		
		志願者	43	31	30		
		合格者	39	30	30		
		入学者	21	14	12		

【学部】

入試の種類		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
人 文 学 部	一般入試	募集定員	60	60	45	30	24
		志願者	47	42	38	26	41
		合格者	35	36	34	22	36
		入学者	10	10	9	4	7
	センター入試	募集定員	15	15	15	10	8
		志願者	46	41	31	26	48
		合格者	44	41	31	26	45
		入学者	9	4	4	5	7
	AO入試	募集定員	35	35	30	20	24
		志願者	30	32	20	9	18
		合格者	30	32	20	8	18
		入学者	29	31	20	8	18
	附属校推薦	募集定員	公募推薦に含む	公募推薦に含む	公募推薦に含む	公募推薦に含む	公募推薦に含む
		志願者	0	0	1	0	0
		合格者	0	0	1	0	0
		入学者	0	0	1	0	0
	指定校推薦	募集定員	公募推薦に含む	公募推薦に含む	公募推薦に含む	公募推薦に含む	公募推薦に含む
		志願者	26	28	20	18	17
		合格者	26	28	20	18	17
		入学者	26	28	19	18	17
	公募推薦入試	募集定員	40	40	30	20	24
		志願者	1	2	2	0	1
		合格者	1	2	2	0	1
		入学者	1	2	2	0	1
	その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
		志願者	8	3	5	7	9
		合格者	7	3	5	7	8
		入学者	6	3	2	6	7
学部合計		募集定員	150	150	120	80	80
		志願者	158	148	117	86	134
		合格者	143	142	113	81	125
		入学者	81	78	57	41	57

【学科】

		入試の種類		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
応 用 心 理 学 部	福 祉 心 理 学 科	一般入試	募集定員	20	20	15	15	12
			志願者	9	20	15	11	18
			合格者	6	14	11	9	12
			入学者	4	3	4	2	1
		センター入試	募集定員	5	5	5	5	4
			志願者	14	21	19	13	13
			合格者	14	21	19	12	12
			入学者	2	3	1	1	2
		AO入試	募集定員	10	10	10	10	12
			志願者	9	3	17	16	11
			合格者	8	2	16	16	11
			入学者	8	2	16	15	11
		附属校推薦	募集定員	公募に含む	公募に含む	公募に含む	公募に含む	公募に含む
			志願者	0	0	0	0	0
			合格者	0	0	0	0	0
			入学者	0	0	0	0	0
		指定校推薦	募集定員	公募に含む	公募に含む	公募に含む	公募に含む	公募に含む
			志願者	18	13	21	7	10
			合格者	18	13	21	7	9
			入学者	18	13	20	7	9
		公募推薦入試	募集定員	15	15	10	10	12
			志願者	0	3	1	0	0
			合格者	0	3	1	0	0
			入学者	0	3	1	0	0
		その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
			志願者	2	1	2	1	0
			合格者	2	1	1	1	0
			入学者	2	1	1	1	0
	学科合計	募集定員	50	50	40	40	40	
		志願者	52	61	75	48	52	
		合格者	48	54	69	45	44	
		入学者	34	25	43	26	23	

【学科】

		入試の種類	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
応 用 心 理 学 部	臨 床 心 理 学 科	一般入試	募集定員	30	30	30	30	25
			志願者	39	62	62	37	37
			合格者	30	45	50	28	27
			入学者	13	13	22	10	10
		センター入試	募集定員	5	5	5	5	5
			志願者	39	46	41	33	39
			合格者	38	42	33	24	30
			入学者	9	12	6	2	2
		AO入試	募集定員	15	15	15	15	20
			志願者	33	38	24	27	26
			合格者	31	35	22	26	22
			入学者	29	35	22	26	22
		附属校推薦	募集定員	公募に含む	公募に含む	公募に含む	公募に含む	公募に含む
			志願者	1	0	0	1	0
			合格者	1	0	0	1	0
			入学者	1	0	0	1	0
		指定校推薦	募集定員	公募に含む	公募に含む	公募に含む	公募に含む	公募に含む
			志願者	16	10	18	26	17
			合格者	16	10	18	26	17
			入学者	16	10	18	26	17
		公募推薦入試	募集定員	20	20	20	20	20
			志願者	4	4	3	2	1
			合格者	4	4	3	2	1
			入学者	4	4	3	2	1
		その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
			志願者	3	6	2	4	7
			合格者	3	6	1	3	4
			入学者	2	6	0	2	3
	学科合計	募集定員	70	70	70	70	70	
		志願者	135	166	150	130	127	
		合格者	123	142	127	110	101	
		入学者	74	80	71	69	55	

【学科】

		入試の種類		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
応 用 心 理 学 部	健 康 ・ ス ポ ー ツ 心 理 学 科	一般入試	募集定員	20	20	25	25	19
			志願者	16	29	25	15	32
			合格者	15	6	19	12	24
			入学者	3	2	9	3	4
		センター入試	募集定員	5	5	5	5	5
			志願者	10	26	10	13	18
			合格者	10	2	9	11	14
			入学者	1	0	3	1	4
		AO入試	募集定員	10	10	12	12	18
			志願者	25	24	26	40	21
			合格者	25	24	21	39	21
			入学者	25	23	16	38	21
		附属校推薦	募集定員	公募に含む	公募に含む	公募に含む	公募に含む	公募に含む
			志願者	0	1	0	0	0
			合格者	0	1	0	0	0
			入学者	0	1	0	0	0
		指定校推薦	募集定員	公募に含む	公募に含む	公募に含む	公募に含む	公募に含む
			志願者	19	34	49	24	21
			合格者	19	34	49	24	21
			入学者	17	34	44	23	21
		公募推薦入試	募集定員	15	15	18	18	18
			志願者	0	3	1	1	0
			合格者	0	3	0	1	0
			入学者	0	3	0	1	0
		その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
			志願者	0	0	0	0	2
			合格者	0	0	0	0	2
			入学者	0	0	0	0	2
	学科合計		募集定員	50	50	60	60	60
			志願者	70	117	111	93	94
			合格者	69	70	98	87	82
			入学者	46	63	72	66	52

【学部】

入試の種類		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
応 用 心 理 学 部	一般入試	募集定員	70	70	70	70	56
		志願者	64	111	102	63	87
		合格者	51	65	80	49	63
		入学者	20	18	35	15	15
	センター入試	募集定員	15	15	15	15	14
		志願者	63	93	70	59	70
		合格者	62	65	61	47	56
		入学者	12	15	10	4	8
	AO入試	募集定員	35	35	37	37	50
		志願者	67	65	67	83	58
		合格者	64	61	59	81	54
		入学者	62	60	54	79	54
	附属校推薦	募集定員	公募に含む	公募に含む	公募に含む	公募に含む	公募に含む
		志願者	1	1	0	1	0
		合格者	1	1	0	1	0
		入学者	1	1	0	1	0
	指定校推薦	募集定員	公募に含む	公募に含む	公募に含む	公募に含む	公募に含む
		志願者	53	57	88	57	48
		合格者	53	57	88	57	47
		入学者	51	57	82	56	47
	公募推薦入試	募集定員	50	50	48	48	50
		志願者	4	10	5	3	1
		合格者	4	10	4	3	1
		入学者	4	10	4	3	1
	その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
		志願者	5	7	4	5	9
		合格者	5	7	2	4	6
		入学者	4	7	1	3	5
学部合計		募集定員	170	170	170	170	170
		志願者	257	344	336	271	273
		合格者	240	266	294	242	227
		入学者	154	168	186	161	130

【学科】

		入試の種類		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
子ども学部	子ども学科	一般入試	募集定員	40	61	61	60	60
			志願者	176	279	299	217	236
			合格者	68	110	95	115	130
			入学者	42	58	53	63	57
		センター入試	募集定員	5	5	5	5	6
			志願者	51	41	60	49	70
			合格者	17	19	11	10	17
			入学者	4	2	1	2	2
		AO入試	募集定員	15	30	30	30	30
			志願者	17	41	40	108	115
			合格者	17	41	40	35	44
			入学者	17	41	40	35	43
		附属校推薦	募集定員	10	14	14	14	14
			志願者	14	14	18	11	9
			合格者	14	14	18	11	9
			入学者	14	14	18	11	9
		指定校推薦	募集定員	公募推薦に含む	公募推薦に含む	公募推薦に含む	公募推薦に含む	公募推薦に含む
			志願者	6	9	19	13	10
			合格者	6	9	19	13	10
			入学者	6	9	19	13	10
		公募推薦入試	募集定員	20	30	30	30	30
			志願者	48	49	68	47	33
			合格者	20	20	12	22	21
			入学者	20	20	12	22	21
		その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
			志願者	0	0	0	0	0
			合格者	0	0	0	0	0
			入学者	0	0	0	0	0
	学部・学科合計		募集定員	90	140	140	140	140
			志願者	312	433	504	445	473
			合格者	142	213	195	206	231
			入学者	103	144	143	146	142

【学科】

		入試の種類		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
経営学部	経営学科	一般入試	募集定員	30	30	35	35	35
			志願者	60	51	65	46	60
			合格者	50	45	59	43	36
			入学者	30	22	23	8	13
		センター入試	募集定員	5	5	10	10	10
			志願者	61	53	72	41	63
			合格者	61	53	69	41	53
			入学者	16	11	12	6	7
		AO入試	募集定員	25	25	40	40	40
			志願者	33	26	27	17	49
			合格者	33	25	27	17	48
			入学者	32	25	27	17	47
		附属校推薦	募集定員	15	15	15	15	15
			志願者	5	1	1	2	1
			合格者	5	1	1	2	1
			入学者	5	1	1	2	1
		指定校推薦	募集定員	公募推薦に含む	公募推薦に含む	公募推薦に含む	公募推薦に含む	公募推薦に含む
			志願者	16	34	26	30	42
			合格者	16	34	26	30	42
			入学者	16	34	26	29	42
		公募推薦入試	募集定員	25	25	40	40	40
			志願者	1	4	3	2	2
			合格者	1	4	3	2	2
			入学者	1	4	3	2	2
		その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
			志願者	0	0	0	0	0
			合格者	0	0	0	0	0
			入学者	0	0	0	0	0
	学部・学科合計		募集定員	100	100	140	140	140
			志願者	176	169	194	138	217
			合格者	166	162	185	135	182
			入学者	100	97	92	64	112

【学部】

	入試の種類		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
大 学 合 計	一般入試	募集定員	200	221	211	195	175
		志願者	347	483	504	352	424
		合格者	204	256	268	229	265
		入学者	102	108	120	90	92
	センター入試	募集定員	40	40	45	40	38
		志願者	221	228	233	175	251
		合格者	184	178	172	124	171
		入学者	41	32	27	17	24
	AO入試	募集定員	110	125	137	127	144
		志願者	147	164	154	217	240
		合格者	144	159	146	141	164
		入学者	140	157	141	139	162
	附属校推薦	※ 募集定員	25	29	29	29	29
		志願者	20	16	20	14	10
		合格者	20	16	20	14	10
		入学者	20	16	20	14	10
	指定校推薦	募集定員	公募推薦に含む	公募推薦に含む	公募推薦に含む	公募推薦に含む	公募推薦に含む
		志願者	101	128	153	118	117
		合格者	101	128	153	118	116
		入学者	99	128	146	116	116
	公募推薦入試	募集定員	135	145	148	138	144
		志願者	54	65	78	52	37
		合格者	26	36	21	27	25
		入学者	26	36	21	27	25
	その他 (社会人・留学生・ 帰国生徒等を含む)	募集定員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
		志願者	13	10	9	12	18
		合格者	12	10	7	11	14
		入学者	10	10	3	9	12
大学合計	募集定員	510	560	570	530	530	
	志願者	903	1,094	1,151	940	1097	
	合格者	691	783	787	664	765	
	入学者	438	487	478	412	441	

※「附属校推薦」の数は、子ども学部及び経営学部の合算値。人文学部及び応用心理学部は「公募推薦」に含めて募集。

【大学院 研究科】

	入試の種類		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
修士課程	一般入試	募集定員	18	18	18	18	18
		志願者	78	78	63	67	65
		合格者	23	27	21	25	23
		入学者	19	19	20	20	20
博士後期課程	一般入試	募集定員	3	3	3	3	3
		志願者	3	2	2	1	1
		合格者	3	2	2	1	1
		入学者	3	2	2	1	1
心理学研究科・大学院合計		募集定員	21	21	21	21	21
		志願者	81	80	65	68	66
		合格者	26	29	23	26	24
		入学者	22	21	22	21	21

- ① 「その他」の欄には社会人、外国人留学生、帰国生徒に対する入試等についてまとめて記載すること。ただし、上の表に該当しない推薦入試を実施している場合は、「その他の推薦入試」欄を作成し、記載すること。
- ② セメスター制の採用により、秋学期入学など、年に複数回の入学時期を設定している場合は、それぞれの学期について作表すること。
- ③ 編入学生は除くこと。
- ④ 募集定員については、「若干名」の場合は「0」と記載すること。
- ⑤ 学部のみについて記載すること（研究科、通信教育ともに記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替え、実情に応じて記載すること。

表2-2

学部、学科別の在籍者数（過去5年間）

学部	学科	平成23年度				平成24年度				平成25年度			
		在籍者数 (人)	留学生数 (内数／人)	社会人 入学 学生数 (内数／人)	帰国 生徒数 (内数／人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数／人)	社会人 入学 学生数 (内数／人)	帰国 生徒数 (内数／人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数／人)	社会人 入学 学生数 (内数／人)	帰国 生徒数 (内数／人)
人文学部	日本伝統文化学科	126	10			120	5			116	2		
	国際言語文化学科	108	27			113	19			102	9		
	観光文化学科	34	4			45	7			54	6		
	福祉心理学科	2				1				—	—	—	—
	臨床心理学科	14	1			6				—	—	—	—
応用心理 学部	福祉心理学科	131	3			120	2			132	3		1
	臨床心理学科	307	7	1		314	9	3		306	6	3	1
	健康・スポーツ心理学科	161	1			215	1			231	1		
子ども学部	子ども学科	405				456				495			
経営学部	経営学科	246				327				341			

【学部合計】

人文学部合計	284	42	0	0	285	31	0	0	272	17	0	0
応用心理学部合計	599	11	1	0	649	12	3	0	669	10	3	2
子ども学部合計	405	0	0	0	456	0	0	0	495	0	0	0
経営学部合計	246	0	0	0	327	0	0	0	341	0	0	0
総 合 計	1534	53	1	0	1717	43	3	0	1777	27	3	2

学部	学科	平成26年度				平成27年度			
		在籍者数 (人)	留学生数 (内数／人)	社会人 入学 学生数 (内数／人)	帰国 生徒数 (内数／人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数／人)	社会人 入学 学生数 (内数／人)	帰国 生徒数 (内数／人)
人文学部	日本伝統文化学科	108	3			97	3		
	国際言語文化学科	91	10			99	11	1	1
	観光文化学科	38	3			22	1		
応用心理 学部	福祉心理学科	127	4	1		114	4	1	
	臨床心理学科	282	6	1		266	8	1	
	健康・スポーツ心理学科	237	1			236	2		
子ども学部	子ども学科	535				570			
経営学部	経営学科	328				351			

【学部合計】

人文学部合計	237	16	0	0	218	15	1	1
応用心理学部合計	646	11	2	0	616	14	2	0
子ども学部合計	535	0	0	0	570	0	0	0
経営学部合計	328	0	0	0	351	0	0	0
総 合 計	1746	27	2	0	1755	29	3	1

① 秋学期入学の場合は、別に記入欄を設けて記載すること。

② 社会人及び帰国生徒は入試形態による、留学生は留学ビザがある学生をいう。科目等履修生等は含めないこと。

表2-3

大学院研究科の入学者の内訳（過去3年間）

修士課程

研究科	専攻	平成25年度 入学者数				平成26年度 入学者数				平成27年度 入学者数			
		入学者数 の合計	一般	社会人	留学生	入学者数 の合計	一般	社会人	留学生	入学者数 の合計	一般	社会人	留学生
心理学 研究科	臨床心理学専攻	20	20	0	0	20	20	0	0	20	20		
心理学研究科合計		20	20			20	20			20	20		
合 計		20	20			20	20			20	20		

博士課程

研究科	専攻	平成25年度 入学者数				平成26年度 入学者数				平成27年度 入学者数			
		入学者数 の合計	一般	社会人	留学生	入学者数 の合計	一般	社会人	留学生	入学者数 の合計	一般	社会人	留学生
心理学 研究科	臨床心理学専攻	2	2	0	0	1	1	0	0	1	1		
心理学研究科合計		2	2			1	1			1	1		
合 計		2	2			1	1			1	1		

① 秋学期入学の場合は、別に記入欄を設けて記載すること。

② 社会人は入試形態による、留学生は留学ビザがある学生をいう。研究生、科目等履修生等は含めないこと。

表2-4

学部、学科別の退学者数の推移（過去3年間）

学部	学科	平成24年度					平成25年度					平成26年度				
		1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計
人文学部	日本伝統文化学科	1	1	1	1	4	2	1	3	5	11	2	1	3	3	9
	国際言語文化学科	1	1	0	1	3	2	2	1	3	8	1	1	0	0	2
	観光文化学科	2	2	2	0	6	2	1	0	0	3	-	0	1	0	1
	福祉心理学科	-	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	臨床心理学科	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
人文学部計		4	4	3	3	14	6	4	4	8	22	3	2	4	3	12
応用心理学部	福祉心理学科	1	2	2	0	5	1	0	1	0	2	3	1	1	1	6
	臨床心理学科	4	4	4	3	15	2	5	2	1	10	4	2	3	4	13
	健康・スポーツ心理学科	6	0	0	0	6	4	1	1	1	7	6	3	2	0	11
応用心理学部計		11	6	6	3	26	7	6	4	2	19	13	6	6	5	30
子ども学部	子ども学科	0	2	3	1	6	3	2	2	0	7	3	0	1	1	5
経営学部	経営学科	12	8	3	3	26	6	3	2	2	13	1	2	0	6	9
合 計		27	20	15	10	72	22	15	12	12	61	20	10	11	15	56

① 退学者数には、除籍者も含めること。

② 医、歯、薬、獣医学部（あるいは獣医（関係）学科をもつ学部）の場合には、6年次まで作成すること。

③ 毎年度3月31日現在の退学者数を記載すること。

授業科目の概要(人文学部)

授 業 科 目 の 名 称			配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備 考
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
共 <											

共 通 領 域	基 礎 教 養	情報社会論A(技術)	1・2・3・4	2						
		情報社会論B(生活)	1・2・3・4	2						
		ジェンダー論A(歴史と現状)	1・2・3・4	2						
		ジェンダー論B(男女平等社会)	1・2・3・4	2						
		教育と社会	1・2・3・4	2			1			
		地球環境問題	1・2・3・4	2						
		現代の科学と技術	1・2・3・4	2						
		情報入門Ⅰ(基礎)	1・2・3・4	2			2			
		情報入門Ⅱ(応用)	1・2・3・4	2			2			
		情報演習A(情報発信)	1・2・3・4	2			1			
		情報演習B(検定資格対策)	2・3・4	2			1			
		情報演習C(プログラミング)	2・3・4	2			1			
		情報演習D(画像処理)	2・3・4	2			1			
	語 学	英語Ⅰ(会話)	1・2・3・4	2						
		英語Ⅱ(総合)	2・3・4	2		2	2			
		中国語Ⅰ	1・2・3・4	2		1				
		中国語Ⅱ	2・3・4	2		1				
		韓国語Ⅰ	1・2・3・4	2						
		韓国語Ⅱ	2・3・4	2						
		日本語(現代文A)	1・2・3・4	1						留学生・帰国子女向け
		日本語(現代文B)	1・2・3・4	1						
特 設 科 目	日 本 語	日本語(文法A)	1・2・3・4	1						
		日本語(文法B)	1・2・3・4	1						
		日本語(作文A)	1・2・3・4	1		1				国際言語文化学科
		日本語(作文B)	1・2・3・4	1		1				
		日本語(古典A)	1・2・3・4	1						日本伝統文化学科
		日本語(古典B)	1・2・3・4	1						
	文 章	文章読解A	2・3・4	2		1				
		文章読解B	2・3・4	2		1				
		文章表現A	2・3・4	2						
		文章表現B	2・3・4	2						
		日本事情A(歴史・地理・時事)	1・2・3・4	2		1	1			
		日本事情B(政治・経済・文化)	2・3・4	2		1				

授 業 科 目 の 名 称			配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備 考
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
日 本 専 門 伝 統 文 化 領 域 科	基 礎 門	伝統文化総合	1・2・3・4	2			5				平成25年度改訂
		基礎ゼミA	1・2・3・4	2			1				
		基礎ゼミB	1・2・3・4	2			1				
	的 日 理 解	日本語概論	1・2・3・4	2							
		日本文化史概論	1・2・3・4	2			1				
		日本美術史概論	1・2・3・4	2							
		日本文学概論	1・2・3・4	2			1				
		生活文化概論	1・2・3・4	2							
		芸能史概論	1・2・3・4	2			1				
		日本文学史概論(古典)	3・4	2			1				
		日本文学史概論(近現代)	3・4	2			1				
		日本語表現法	2・3・4	2			1				
	文 学 言 語 系	日本語文法論	1・2・3・4		2		1				
		漢文基礎	1・2・3・4		2		1				
		漢文講読	1・2・3・4		2						
		口頭表現法	2・3・4		2		1				
		日本語音声学	2・3・4		2						
		日本古典文法	2・3・4		2		1				
		日本語史	2・3・4		2						
		漢文演習(散文)	2・3・4		1						
		漢文演習(韻文)	2・3・4		1						
		古典文学研究	2・3・4		2		1				
		近現代文学研究	2・3・4		2						
		日本語教育論(基礎)	3・4		2						
		日本語教育論(応用)	3・4		2						
		日本語教授法(理論)	3・4		2						
		日本語教授法(実践)	3・4		2						
		方言学	3・4		2						
		日本語教育実習	4		3						
	歴 史 文 化 系	房総の文化(前近代)	2・3・4	2			1				
		房総の文化(近現代)	2・3・4	2			1				
		古文書学入門	1・2・3・4		2						
		古文書学	1・2・3・4		2						
		房総文化演習(民俗)	2・3・4		1		1				
		房総文化演習(歴史)	2・3・4		1						
		日本文化研究	2・3・4		2		1				
		文化史研究	2・3・4		2		1				
		日本美術史研究	2・3・4		2						
		生活文化研究	2・3・4		2						
		芸能史研究	2・3・4		2		1				
		古文書解説基礎演習(中世)	2・3・4		1						

日 本 文 化 学 科	専 門 文 化 領 域		古文書解読基礎演習(近世)	2・3・4		1						
			比較伝統文化論	2・3・4		2		1				
			古文書解読演習	3・4		1						
			房総古文書演習	3・4		1						
		文化 体 験 系	書道・書道史Ⅰ	2・3・4		2						
			書道・書道史Ⅱ	3・4		2						
			伝統文化(歌舞伎入門)	2・3・4		2		1				
			伝統文化(歌舞伎鑑賞)	2・3・4		2		1				
			伝統文化(華道)	2・3・4		4						
			伝統文化(茶道)	2・3・4		4						
			伝統文化(能・狂言入門)	2・3・4		2		1				
			伝統文化(能・狂言鑑賞)	2・3・4		2		1				
			伝統文化(きもの)	2・3・4		2		1				
			伝統文化(装束)	2・3・4		2		1				
		情 報 ・ マ ネ ジ ン グ 系	文化情報発信演習	3・4		1						
			文化マネジメント論	2・3・4		2		1				
			文化マネジメント実習	3・4		3		1				
			メディア文化論	3・4		2		1				
			出版文化論	2・3・4		2		1				
		日 本 伝 統 文 化 研 究 の 深 化 徹 底	演習(日本文化Ⅰ)	3・4		2						隔年開講
			演習(日本文化Ⅱ)	3・4		2		1				
			演習(文化史Ⅰ)	3・4		2						
			演習(文化史Ⅱ)	3・4		2		1				
			演習(古典文学Ⅰ)	3・4		2						
			演習(古典文学Ⅱ)	3・4		2		1				
			演習(近現代文学Ⅰ)	3・4		2						
			演習(近現代文学Ⅱ)	3・4		2		1				
			演習(生活文化Ⅰ)	3・4		2						
			演習(生活文化Ⅱ)	3・4		2						
			演習(芸能史Ⅰ)	3・4		2						
			演習(芸能史Ⅱ)	3・4		2		1				
		博 物 館 に 関 す る 科 目	生涯学習論	2・3・4			2					
			博物館概論	2・3・4			2					
			博物館経営論	2・3・4			2					
			博物館資料論	2・3・4			2					
			博物館資料保存論	3・4			2					
			博物館展示論	3・4			2					
			博物館教育論	3・4			2	1				
			博物館情報・メディア論	2・3・4			2					
			博物館実習Ⅰ	3・4			1	1				
			博物館実習Ⅱ	4			2					
			卒業論文	4	4							

授 業 科 目 の 名 称			配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備 考
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
専 門 領 域	必 修	基礎ゼミA	1・2・3・4	2			1				平成25年度改訂
		基礎ゼミB	1・2・3・4	2			1				
		国際言語文化概説	1・2・3・4	2			6	3			
		言語文化演習	3・4	2			2	1			
		卒業研究	4	2							
専 門 領 域	英 語	英 語 基 礎	Reading I A	1・2・3・4		1	1	1			
			Reading I B	1・2・3・4		1	1	1			
			Writing I A	1・2・3・4		1	1	1			
			Writing I B	1・2・3・4		1	1	1			
			English Conversation I A	1・2・3・4		3		1			
			English Conversation I B	1・2・3・4		3		1			
			実践英語 I A	1・2・3・4		1		1			
			実践英語 I B	1・2・3・4		1		1			
			Basic English	1・2・3・4		4	2				
		英 語 応 用	Reading II A	2・3・4		1	1	1			
			Reading II B	2・3・4		1	1	1			
			Writing II A	2・3・4		1	1	1			
			Writing II B	2・3・4		1	1	1			
			English Conversation II A	2・3・4		3		1			
			English Conversation II B	2・3・4		3		1			
			実践英語 II A	2・3・4		1		1			
			実践英語 II B	2・3・4		1		1			
			Bestseller Reading	3・4		1	1				
			Intensive Reading	3・4		1	1				
			English on Screen	3・4		1	1				
		英 語 就 業 力	上級英語会話A	3・4		1					
			上級英語会話B	3・4		1					
			英語通訳A	3・4		1		1			
			英語通訳B	3・4		1		1			
			観光英語(初級)	2・3・4		1	1				
			観光英語(中級)	2・3・4		1	1				
			ビジネス英語	3・4		1	1				
			英語翻訳	3・4		1	1				
			Journal Reading	3・4		1		1			
			Workplace English	2・3・4		1		1			
			中国語コミュニケーション I A	1・2・3・4		1	1				
			中国語コミュニケーション I B	1・2・3・4		1	1				

専 門 領 域	英 語 教 養 科 目	英語発音クリニック(応用)	2・3・4		2		1				
		英文法A	2・3・4		2		1				
		英文法B	2・3・4		2		1				
		英語学	2・3・4		2		1				
		英語音声学	2・3・4		2		1				
		児童英語	2・3・4		2			1			
		World Englishes	2・3・4		2		1				
		英米文学史A	2・3・4		2						
		英米文学史B	2・3・4		2						
		英米文学作品研究	2・3・4		2						
	地 域 文 化 ・ 国 際 教 養 科 目	異文化コミュニケーションA	1・2・3・4		2			1			
		異文化コミュニケーションB	1・2・3・4		2			1			
		イギリス・アイルランド文化史	2・3・4		2			1			
		オセアニア文化特講	2・3・4		2			1			
		アメリカ社会文化論	2・3・4		2			1			
		比較文化論	2・3・4		2			1			
		欧米地域研究	2・3・4		2		1				
		地域文化研究(中国)	1・2・3・4		2		1				
		地域文化研究(韓国)	1・2・3・4		2		1				
		中国社会文化論	2・3・4		2		1				
		韓国社会文化論	2・3・4		2			1			
		東アジアの自然・人文地理	2・3・4		2		1				
		日中比較文化論	3・4		2						
		日韓比較文化論	3・4		2		1				
		日中交流史	2・3・4		2		1				
		日韓交流史	2・3・4		2		1				
		中国語の世界	1・2・3・4		2		1				
		ハングルの世界	1・2・3・4		2			1			
		近現代日中関係論	2・3・4		2						
		近現代日韓関係論	2・3・4		2						
		中国政治経済論	2・3・4		2						
		韓国政治経済論	2・3・4		2						
		中国民族文化論	2・3・4		2		1				
		日韓対照言語学	3・4		2		1				
		平和学入門	1・2・3・4		2		1				
		国際空港研究	2・3・4		2		1				
		国際文化人論	2・3・4		2		1				
		比較文学論	2・3・4		2		1				
		国際情勢	3・4		2		1				
	科 認 単 目 定 位	海外留学Ⅰ	1・2・3・4		3						
		海外留学Ⅱ	1・2・3・4		3						
		海外留学Ⅲ	1・2・3・4		3						

	海外留学Ⅳ	1・2・3・4		3						
	短期語学研修Ⅰ	1・2・3・4		1						
	短期語学研修Ⅱ	1・2・3・4		1						
	異文化研究プロジェクト	1・2・3・4		2						
	卒業論文	4		4						

授 業 科 目 の 名 称				単位数又は時間数			専任教員の配置				備 考
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
観 光 文 化 学 科	専 門 化 領 域	文 化	地 域 研 究	観光文化基礎	1・2・3・4	2					平成25年度改訂
				観光文化研究	1・2・3・4	2					
				フィールドワーク入門	1・2・3・4	2					
				地域文化研究(日本)	1・2・3・4		2				
				地域文化研究(ヨーロッパ)	1・2・3・4		2	1			
				地域文化研究(アメリカ)	1・2・3・4		2		1		
				地域文化研究(中国)	1・2・3・4		2	1			
				地域文化研究(韓国)	1・2・3・4		2	1			
				地域文化研究(東南アジア)	1・2・3・4		2				
				自然地理学	1・2・3・4		2				
				文化人類学	2・3・4		2				
				ユネスコ活動研究	2・3・4		1				
				映像人類学	3・4		2				
				国際情勢	3・4		2	1			
		比 較 文 化	比 較 文 化	比較文化論	2・3・4	2			1		
				旅の文学論(概説)	3・4	2		1			
				旅の文学論(講読)	3・4		1				
				東西交流史	1・2・3・4		2				
				日中交流史	2・3・4		2	1			
				日韓交流史	2・3・4		2	1			
				観光文化史	2・3・4		2		1		
				文化遺産論	1・2・3・4		2				
				景観文化論	1・2・3・4		2				
				宗教社会学	3・4		2	1			
				東アジア考古学概説	1・2・3・4		2				
				東アジア比較文化論	2・3・4		2				
				日本文化史概論	3・4		2		1		
				日本美術史概論	3・4		2				
				日本文学概論	3・4		2	1			
				日本文学史概論(古典)	3・4		2	1			
				日本文学史概論(近現代)	3・4		2	1			
				比較文学論	2・3・4		2	1			
				伝統文化(歌舞伎入門)	4		2				
				伝統文化(歌舞伎鑑賞)	4		2				

観光文化学科	専門領域	文化	コミュニケーション	コミュニケーション概論	2・3・4	2														
				コミュニケーション特講	2・3・4		2													
				日本語の世界Ⅰ	3・4		2		1											
				日本語の世界Ⅱ	3・4		2		1											
				英語会話Ⅰ	2・3・4		1													
				英語会話Ⅱ	2・3・4		1													
				観光英語(入門)	1・2・3・4		1													
				観光英語(初級)	2・3・4		1		1											
				観光英語(中級)	2・3・4		1		1											
				World Englishes	4		2													
				ビジネス英語	3・4		2		1											
				中国語の世界	2・3・4		2		1											
				中国語講読A	3・4		1		1											
				ハングルの世界	2・3・4		2			1										
				韓国語講読A	3・4		1			1										
				異文化コミュニケーションA	1・2・3・4		2			1										
				異文化コミュニケーションB	1・2・3・4		2			1										
		観光	観光リサーチ	観光社会学	2・3・4	2			1											
				基礎統計学	2・3・4	2				1										
				国際社会学	1・2・3・4		2													
				社会調査入門	1・2・3・4		2													
				データ収集・分析法入門	1・2・3・4		2													
				データ分析実習	2・3・4		2													
				初等多変量解析	2・3・4		2			1										
				質的分析法	2・3・4		2													
				社会調査実習	3・4		4			1										
				観光マーケティング論	2・3・4		2		1											
				ミュージアム・マーケティング論	2・3・4		2													
			観光メディア	観光情報論	2・3・4	2														
				観光メディア論	2・3・4		2		1											
				メディア文化論	3・4		2		1											
				メディア文化特講	3・4		2		1											
				出版文化論	4		2													
				出版文化特講	4		2													
				文化情報技術論	4		2													
				アジア観光情報論	3・4		2													
				観光教育	2・3・4		2													
				観光写真	2・3・4		2		1											
				フィルムツーリズム	2・3・4		2		1											
				トラベルライター入門	3・4		2		1											
			観光	観光事業論	1・2・3・4	2														
				宿泊産業論	1・2・3・4		2		1											
				宿泊事業経営論	3・4		2		1											

専 門 領 域 観 光 文 化 学 科	観 光 マ ネ ジ メ ン ト	財務会計論	3・4	2	1				
		国際金融論	2・3・4	2					
		交通機関論	2・3・4	2	1				
		サービスマネジメント論	2・3・4	2	1				
		フードサービス論	2・3・4	2					
		ホスピタリティ論	3・4	2					
		観光リゾート論	3・4	2	1				
		地域開発論	3・4	2					
		まちづくり概論	3・4	2					
		エコツーリズム	2・3・4	2					
		産業観光論	2・3・4	2	1				
		国際航空論	2・3・4	2					
		観光関連法規A	1・2・3・4	2					
		観光関連法規B	2・3・4	2					
		観光行政	3・4	2					
		旅行業論	2・3・4	2					
		国内旅行実務演習	2・3・4	1					
		海外旅行実務演習	3・4	1					
		国際空港研究	2・3・4	2	1				
		フ ィ ー ル ド	フィールドワーク(日本対象)	2・3・4	2				
	フィールドワーク(ヨーロッパ対象)		2・3・4	2					
	フィールドワーク(アメリカ対象)		2・3・4	2					
	フィールドワーク(アジア対象)		2・3・4	2	1				
		観光基礎演習	1・2・3・4	2					
		観光デザイン演習	3・4	2		5	2		
		インターンシップ	1・2・3・4	2					
	卒業研究	4	6						

授 業 科 目 の 名 称			配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備 考
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
(観 光 文 化 学 科 を 除 く)	学 部 共 通	教職論	1・2・3・4			2		1			平成25年度改訂
		教育原理	1・2・3・4			2		1			
		教職デザイン	3・4			2		1			
		教育心理学	1・2・3・4			2	1				
		教育制度	1・2・3・4			2					
		教育課程論	2・3・4			2		1			
		国語科教育法Ⅰ	2・3・4			2	1				
		国語科教育法Ⅱ	2・3・4			2	1				
		国語科教育法Ⅲ	3・4			2	1				
		国語科教育法Ⅳ	3・4			2	1				
		英語科教育法Ⅰ	2・3・4			2					
		英語科教育法Ⅱ	2・3・4			2					
		英語科教育法Ⅲ	3・4			2					

	英語科教育法Ⅳ	3・4			2					
	道徳教育の理論と方法	3・4			2					
	特別活動論	2・3・4			4		1			
	教育方法論	2・3・4			2		1			
	生徒・進路指導論	3・4			2		1			
	教育相談	3・4			2		1			
	教育実習Ⅰ	4			5					
	教育実習Ⅱ	4			3					
	教職実践演習(中・高)	4			2					

授業科目の概要(人文学部旧課程)

授 業 科 目 の 名 称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備 考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
共通領域	キャリアデザイン	1・2・3・4	2			1	1			平成18年度改訂
	基礎演習	1・2・3・4	2			1				
	ディベート	1・2・3・4	2			1	2			
	文章表現法	1・2・3・4	2			1				
	情報入門Ⅰ	1・2・3・4	2				1			
	情報入門Ⅱ	1・2・3・4	2				1			
	福祉心理学入門	1・2・3・4	2				1			
	英語会話	1・2・3・4	2							
	総合英語	2・3・4	2			1	1			
	フィットネス	1・2・3・4	1			2			1	
	哲学A(人間と社会)	1・2・3・4		2						
	哲学B(人間と自然)	1・2・3・4		2						
	文学A(日本)	1・2・3・4		2		1				
	文学B(世界)	1・2・3・4		2						
	芸術学A(前近代)	1・2・3・4		2						
	芸術学B(近現代)	1・2・3・4		2						
	政治学A(政治の制度と思想)	1・2・3・4		2						
	政治学B(現代日本の政治)	1・2・3・4		2						
	法学A(法とは何か)	1・2・3・4		2						
	法学B(法の体系)	1・2・3・4		2						
	経済学A(基礎)	1・2・3・4		2						
	経済学B(応用)	1・2・3・4		2						
	社会学A(社会学の基礎理論)	1・2・3・4		2						
	社会学B(現代日本の社会)	1・2・3・4		2						
	人文地理A(日本)	1・2・3・4		2						
	人文地理B(世界)	1・2・3・4		2						
	心理学A(基礎心理)	1・2・3・4		2		1				
	心理学B(臨床心理)	1・2・3・4		2		1				

共通領域	環境科学	環境科学	1・2・3・4	2					
		自然科学入門	1・2・3・4	2					
		情報演習A(情報発信)	1・2・3・4	2			1		
		健康科学	1・2・3・4	2				1	
		健康スポーツ	1・2・3・4	1		3		2	
	現代基礎科目	現代倫理学A(生命・生活)	1・2・3・4	2					
		現代倫理学B(環境・情報)	1・2・3・4	2					
		現代日本の歴史	1・2・3・4	2					
		現代世界の歴史A(アジア)	1・2・3・4	2					
		現代世界の歴史B(欧米)	1・2・3・4	2		1			
		日本国憲法A	1・2・3・4	2					
		日本国憲法B	1・2・3・4	2					
		国際関係論A(政治)	1・2・3・4	2		1			
		国際関係論B(経済)	1・2・3・4	2					
		現代日本の経済	1・2・3・4	2					
		福祉社会論	1・2・3・4	2					
		情報社会論A(技術)	1・2・3・4	2					
		情報社会論B(生活)	1・2・3・4	2					
		ジェンダー論A(歴史と現状)	1・2・3・4	2					
		ジェンダー論B(男女平等社会)	1・2・3・4	2					
		地球環境問題	1・2・3・4	2					
		現代技術論	1・2・3・4	2					
		スポーツ科学	1・2・3・4	2					
		情報演習B(検定資格対策)	2・3・4	2			1		
		情報演習C(プログラミング)	2・3・4	2			1		
		情報演習D(画像処理)	2・3・4	2			1		
		キャリアデザイン実習Ⅰ	2・3・4	1					
		キャリアデザイン実習Ⅱ	3・4	3					
	特設科目	日本語(現代文A)	1・2・3・4	1					留学生・帰国子女向け
		日本語(現代文B)	1・2・3・4	1					
		日本語(文法A)	1・2・3・4	1					
		日本語(文法B)	1・2・3・4	1					
		日本語(作文A)	1・2・3・4	1		1			日本伝統文化学科を除く
		日本語(作文B)	1・2・3・4	1		1			
		日本語(古典A)	1・2・3・4	1					日本伝統文化学科
		日本語(古典B)	1・2・3・4	1					
		文章読解A	2・3・4	2		1			
		文章読解B	2・3・4	2		1			
		文章表現A	2・3・4	2					
		文章表現B	2・3・4	2					
		日本事情A(歴史・地理・時事)	1・2・3・4	2		1	1		
		日本事情B(政治・経済・文化)	2・3・4	2		1			

授 業 科 目 の 名 称			配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備 考
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
日 本 伝 統 文 化 学 科	専 門 領 域	日本語概論	1・2・3・4	2							平成24年度改訂
		日本文化史概論	1・2・3・4	2			1				
		日本美術史概論	1・2・3・4	2							
		日本文学概論	1・2・3・4	2			1				
		生活文化概論	1・2・3・4	2							
		芸能史概論	1・2・3・4	2			1				
		日本文学史概論(古典)	3・4	2			1				
		日本文学史概論(近現代)	3・4	2			1				
		文化情報技術論	2・3・4	2							
		房総の文化(前近代)	2・3・4	2			1				
		房総の文化(近現代)	2・3・4	2			1				
		日本語表現法	2・3・4	2			1				
		日本語文法論	1・2・3・4		2		1				
		漢文基礎	1・2・3・4		2		1				
		漢文講読	1・2・3・4		2						
		古文書学入門	1・2・3・4		2						
		古文書学	1・2・3・4		2						
		口頭表現法	2・3・4		2		1				
		日本語音声学	2・3・4		2						
		日本古典文法	2・3・4		2		1				
		日本語史	2・3・4		2						
		漢文演習(散文)	2・3・4		1						
		漢文演習(韻文)	2・3・4		1						
		房総文化演習(民俗)	2・3・4		1		1				
		房総文化演習(歴史)	2・3・4		1						
		日本文化研究	2・3・4		2		1				
		古典文学研究	2・3・4		2		1				
		近現代文学研究	2・3・4		2						
		文化史研究	2・3・4		2		1				
		日本美術史研究	2・3・4		2						
		生活文化研究	2・3・4		2						
		芸能史研究	2・3・4		2		1				
		書道・書道史Ⅰ	2・3・4		2						
		書道・書道史Ⅱ	3・4		2						
		伝統文化(歌舞伎入門)	2・3・4		2		1				
		伝統文化(歌舞伎鑑賞)	2・3・4		2		1				

日本伝統文化学科

専門領域

伝統文化(華道)	2・3・4		4						
伝統文化(茶道)	2・3・4		4						
伝統文化(能・狂言入門)	2・3・4		2		1				
伝統文化(能・狂言鑑賞)	2・3・4		2		1				
伝統文化(きもの)	2・3・4		2		1				
伝統文化(装束)	2・3・4		2		1				
古文書解読基礎演習(中世)	2・3・4		1						
古文書解読基礎演習(近世)	2・3・4		1						
比較伝統文化論	2・3・4		2		1				
比較文化論	2・3・4		2			1			
文化情報技術演習	3・4		1						
文化情報発信演習	3・4		1						
日本語教育論(基礎)	3・4		2						
日本語教育論(応用)	3・4		2						
日本語教授法(理論)	3・4		2						
日本語教授法(実践)	3・4		2						
方言学	3・4		2						
日本語現代表現論	3・4		2		1				
古文書解読演習	3・4		1						
房総古文書演習	3・4		1						
文化マネジメント論	2・3・4		2		1				
文化マネジメント特講	2・3・4		2		1				
文化マネジメント実習	3・4		3		1				
メディア文化論	3・4		2		1				
メディア文化特講	3・4		2		1				
出版文化論	2・3・4		2		1				
出版文化特講	2・3・4		2		1				
演習(日本文化Ⅰ)	3・4		2						隔年開講
演習(日本文化Ⅱ)	3・4		2		1				
演習(文化史Ⅰ)	3・4		2						
演習(文化史Ⅱ)	3・4		2		1				
演習(古典文学Ⅰ)	3・4		2						
演習(古典文学Ⅱ)	3・4		2		1				
演習(近現代文学Ⅰ)	3・4		2						
演習(近現代文学Ⅱ)	3・4		2		1				
演習(日本美術史Ⅰ)	3・4		2						
演習(日本美術史Ⅱ)	3・4		2						
演習(生活文化Ⅰ)	3・4		2						
演習(生活文化Ⅱ)	3・4		2						
演習(芸能史Ⅰ)	3・4		2						

日本伝統文化学科	専門領域	演習(芸能史Ⅱ)	3・4		2		1				
		日本語教育実習	4		3						
		生涯学習論	2・3・4			2					
		博物館概論	2・3・4			2					
		博物館経営論	2・3・4			2					
		博物館資料論	2・3・4			2					
		博物館資料保存論	3・4			2					
		博物館展示論	3・4			2					
		博物館教育論	3・4			2	1				
		博物館情報・メディア論	2・3・4			2					
		博物館実習Ⅰ	3			1	1				
		博物館実習Ⅱ	3・4			2	1				
		卒業論文	4		6		5				

授業科目の名称			配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
国際言語文化学科	専門領域	語学科目	言語文化演習	3・4	2		2	1			平成22年度改訂
			Reading & Writing1	1・2・3・4		2	2	2			
			Reading & Writing2	2・3・4		2	2	2			
			Reading & Writing3	2・3・4		2	2	2			
			Reading & Writing4	3・4		2	2	2			
			English ConversationⅠA	1・2・3・4		3		1			
			English ConversationⅠB	1・2・3・4		3		1			
			English ConversationⅡA	2・3・4		3		1			
			English ConversationⅡB	2・3・4		3		1			
			実践英語ⅠA	1・2・3・4		1		1			
			実践英語ⅠB	1・2・3・4		1		1			
			実践英語ⅡA	2・3・4		1		1			
			実践英語ⅡB	2・3・4		1		1			
			観光英語(初級)	2・3・4		1	1				
			観光英語(中級)	2・3・4		1	1				
			Journal Reading	3・4		1		1			
			Bestseller Reading	3・4		1	1				
			English on Screen	3・4		1	1				
			英語通訳A	3・4		1		1			
			英語通訳B	3・4		1		1			
			中国語コミュニケーションⅠA	1・2・3・4		2	1				
			中国語コミュニケーションⅠB	1・2・3・4		2	1				
			中国語作文・講読A	1・2・3・4		2	1				

国際言語文化学科

専門領域

語学科目

中 国 語	中国語作文・講読B	1・2・3・4	2	1				
	中国語コミュニケーションⅡA	2・3・4	2	1				
	中国語コミュニケーションⅡB	2・3・4	2	1				
	実践中国語A	2・3・4	2	1				
	実践中国語B	2・3・4	2	1				
	観光・ビジネス中国語	3・4	1					
	中国語通訳A	3・4	2	1				
	中国語通訳B	3・4	2	1				
	韓国語コミュニケーションⅠA	1・2・3・4	2	1	1			
	韓国語コミュニケーションⅠB	1・2・3・4	2	1	1			
	韓国語作文・講読A	1・2・3・4	2	1	1			
	韓国語作文・講読B	1・2・3・4	2	1	1			
	韓国語コミュニケーションⅡA	2・3・4	2	1	1			
	韓国語コミュニケーションⅡB	2・3・4	2	1	1			
	実践韓国語A	2・3・4	2	1	1			
	実践韓国語B	2・3・4	2	1	1			
	観光・ビジネス韓国語	3・4	1					
	韓国語通訳A	3・4	2	1				
	韓国語通訳B	3・4	2	1				
	英語発音クリニック(基礎)	1・2・3・4	2	1				
	英語発音クリニック(応用)	2・3・4	2	1				
	英文法Ⅰ	1・2・3・4	2	1				
	英文法Ⅱ	2・3・4	2	1				
	英語学	2・3・4	2	1				
	英語音声学	2・3・4	2	1				
	児童英語	2・3・4	2		1			
	World Englishes	2・3・4	2	1				
英 米 科 目	英米文学史A	2・3・4	2					
	英米文学史B	2・3・4	2					
	英米文学作品研究	2・3・4	2					
	ビジネス英語	3・4	2	1				
	英語翻訳	3・4	2	1				
	Intensive Reading	3・4	2	1				
	20世紀アメリカ史	1・2・3・4	2					
	イギリス・アイルランド文化史	2・3・4	2		1			
	オセアニア文化特講	2・3・4	2		1			
	アメリカ社会文化論	2・3・4	2		1			

国際言語文化学科

専門領域

地域文化・国際教養科目

欧米地域研究	2・3・4	2	1				
中国社会文化論	2・3・4	2	1				
韓国社会文化論	2・3・4	2		1			
東アジアの自然・人文地理	2・3・4	2	1				
日中比較文化論	3・4	2					
日韓比較文化論	3・4	2					
アジア美術史	2・3・4	2					
アジア伝統工芸論	2・3・4	2					
東アジア経済論A	2・3・4	2					
東アジア経済論B	2・3・4	2					
アジア観光情報論	3・4	2					
東西交流史	1・2・3・4	2					
日中交流史	2・3・4	2	1				
日韓交流史	2・3・4	2	1				
日本語表現法	2・3・4	2	1				
日本語音声学	2・3・4	2					
中国語の世界Ⅰ	1・2・3・4	2	1				
中国語の世界Ⅱ	2・3・4	2					
ハングルの世界Ⅰ	1・2・3・4	2		1			
ハングルの世界Ⅱ	2・3・4	2					
平和学入門	1・2・3・4	2	1				
異文化コミュニケーションⅠ	1・2・3・4	2		1			
異文化コミュニケーションⅡ	1・2・3・4	2		1			
国際航空論	2・3・4	2					
国際空港研究	2・3・4	2	1				
国際文化人論	2・3・4	2	1				
国際社会学	1・2・3・4	2					
宗教社会学	3・4	2	1				
比較文学論	2・3・4	2	1				
国際情勢	3・4	2	1				
比較文化論	2・3・4	2		1			
比較伝統文化論	2・3・4	2	1				
文化人類学	2・3・4	2					
海外留学Ⅰ	1・2・3・4	6					
海外留学Ⅱ	1・2・3・4	6					
短期語学研修Ⅰ	1・2・3・4	1					
短期語学研修Ⅱ	1・2・3・4	1					

短期語学研修Ⅲ	1・2・3・4		1						
異文化研究プロジェクトⅠ	1・2・3・4		2						
異文化研究プロジェクトⅡ	1・2・3・4		2						
Basic English	1・2・3・4			4	2				
卒業論文	4		6		6	3			

授業科目の名称				配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備 考	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
観 光 文 化 学 科	専 門 領 域	文 化	地 域 研 究	観光文化基礎	1・2・3・4	2							平成22年度新設
				観光文化研究	1・2・3・4	2							
				フィールドワーク入門	1・2・3・4	2							
				地域文化研究(日本)	1・2・3・4		2						
				地域文化研究(ヨーロッパ)	1・2・3・4		2	1					
				地域文化研究(アメリカ)	1・2・3・4		2		1				
				地域文化研究(中国)	1・2・3・4		2	1					
				地域文化研究(韓国)	1・2・3・4		2	1					
				地域文化研究(東南アジア)	1・2・3・4		2						
				自然地理学	1・2・3・4		2						
				文化人類学	2・3・4		2						
				ユネスコ活動研究	2・3・4		1						
			比 較 文 化	映像人類学	3・4		2						
				国際情勢	3・4		2	1					
				比較文化論	2・3・4	2			1				
				旅の文学論(概説)	3・4	2		1					
				旅の文学論(講読)	3・4		1	1					
				東西交流史	1・2・3・4		2						
				日中交流史	2・3・4		2	1					
				日韓交流史	2・3・4		2	1					
				観光文化史	2・3・4		2		1				
				文化遺産論	1・2・3・4		2						
				景観文化論	1・2・3・4		2						
				宗教社会学	3・4		2	1					
				東アジア考古学概説	1・2・3・4		2						
				東アジア比較文化論	2・3・4		2						
				日本文化史概論	3・4		2		1				
				日本美術史概論	3・4		2						
				日本文学概論	3・4		2	1					
				日本文学史概論(古典)	3・4		2	1					
				日本文学史概論(近現代)	3・4		2	1					
				比較文学論	2・3・4		2	1					
			伝統文化(歌舞伎入門)	4		2		1					

観光文化学科	専門領域	観光文化	伝統文化(歌舞伎鑑賞)	4		2			1			
			コミュニケーション概論	2・3・4	2							
			コミュニケーション特講	2・3・4		2						
			日本語の世界Ⅰ	3・4		2		1				
			日本語の世界Ⅱ	3・4		2		1				
			英語会話Ⅰ	2・3・4		1						
			英語会話Ⅱ	2・3・4		1						
			観光英語(入門)	1・2・3・4		1						
			観光英語(初級)	2・3・4		1		1				
			観光英語(中級)	2・3・4		1		1				
			World Englishes	4		2		1				
			ビジネス英語	3・4		2		1				
			中国語の世界Ⅰ	2・3・4		2		1				
			中国語の世界Ⅱ	3・4		2						
			ハンガルの世界Ⅰ	2・3・4		2			1			
			ハンガルの世界Ⅱ	3・4		2						
			異文化コミュニケーションⅠ	1・2・3・4		2			1			
			異文化コミュニケーションⅡ	1・2・3・4		2			1			
		観光	観光社会学	2・3・4	2			1				
			基礎統計学	2・3・4	2				1			
			国際社会学	1・2・3・4		2						
			社会調査入門	1・2・3・4		2						
			データ収集・分析法入門	1・2・3・4		2						
			データ分析実習	2・3・4		2						
			初等多変量解析	2・3・4		2			1			
			質的分析法	2・3・4		2						
			社会調査実習	3・4		4			1			
			観光マーケティング論	2・3・4		2		1				
			ミュージアム・マーケティング論	2・3・4		2						
		観光メディア	観光情報論	2・3・4	2							
			観光メディア論	2・3・4		2		1				
			メディア文化論	3・4		2		1				
			メディア文化特講	3・4		2		1				
			出版文化論	4		2			1			
			出版文化特講	4		2		1				
			文化情報技術論	4		2						
			アジア観光情報論	3・4		2						
			観光教育	2・3・4		2						
			観光写真	2・3・4		2		1				
		観光	フィルムツーリズム	2・3・4		2		1				
			トラベルライター入門	3・4		2		1				
			観光事業論	1・2・3・4	2							

観光文化学科	専門領域	観光	観光マネジメント	宿泊産業論	1・2・3・4		2		1				
				宿泊事業経営論	3・4		2		1				
				財務会計論	3・4		2		1				
				国際金融論	2・3・4		2						
				交通機関論	2・3・4		2		1				
				サービスマネジメント論	2・3・4		2		1				
				フードサービス論	2・3・4		2						
				ホスピタリティ論	3・4		2						
				観光リゾート論	3・4		2		1				
				地域開発論	3・4		2						
				まちづくり概論	3・4		2						
				エコツーリズム	2・3・4		2						
				産業観光論	2・3・4		2		1				
				国際航空論	2・3・4		2						
				観光関連法規A	1・2・3・4		2						
				観光関連法規B	2・3・4		2						
				観光行政	3・4		2						
				旅行業論	2・3・4		2						
				国内旅行実務演習	2・3・4		1						
				海外旅行実務演習	3・4		1						
				国際空港研究	2・3・4		2		1				
			ワールド	フィールドワーク(日本対象)	2・3・4		2						
				フィールドワーク(ヨーロッパ対象)	2・3・4		2						
				フィールドワーク(アメリカ対象)	2・3・4		2						
				フィールドワーク(アジア対象)	2・3・4		2		1				
				観光デザイン演習	3・4	2			5	2			
				インターンシップ	1・2・3・4		2						
				卒業研究	4	6			5	2			

授 業 科 目 の 名 称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備 考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
(観光文化学科は)	学部共通	教職に関する科目	教職論	1・2・3・4		2		1		平成22年度改訂
			教育原理	1・2・3・4		2		1		
			教職デザイン	2・3・4		2		1		
			教育心理学	1・2・3・4		2	1			
			教育制度	1・2・3・4		2				
			教育課程論	1・2・3・4		2		1		
			国語科教育法Ⅰ	2・3・4		2	1			
			国語科教育法Ⅱ	2・3・4		2	1			
			国語科教育法Ⅲ	3・4		2	1			
			国語科教育法Ⅳ	3・4		2	1			

除 く)	英語科教育法Ⅰ	2・3・4			2					
	英語科教育法Ⅱ	2・3・4			2					
	英語科教育法Ⅲ	3・4			2					
	英語科教育法Ⅳ	3・4			2					
	道德教育研究	2・3・4			2					中一種免
	特別活動論	2・3・4			4		1			
	教育方法論	2・3・4			2		1			
	生徒・進路指導論	2・3・4			2		1			
	教育相談	2・3・4			2		1			
	教育実習Ⅰ	4			5	1	1			中一種免
	教育実習Ⅱ	4			3					高一種免
	教職実践演習(中・高)	4			2		1			

2-5-2

授業科目の概要(応用心理学部)

授 業 科 目 の 名 称			配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備 考
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
共 通 領 域	就 業 力 基 礎	キャリアデザインA（就業常識）	1・2・3・4	2			1				平成25年改訂
		キャリアデザインB（就業意識・スキル）	1・2・3・4	2			1	1			
		キャリアデザインC（文章表現法）	2・3・4	2			1				
		キャリアデザインD（口頭表現法）	2・3・4	2			3	2			
		キャリアデザインE（就活力基礎）	3・4	2			1				
		キャリアデザインF（就活力実践）	3・4		2		1				
		インターンシップ	3・4		2		1				
	社 会 常 識	新聞を読むA（政治）	1・2・3・4		2		1				
		新聞を読むB（経済）	1・2・3・4		2						
		新聞を読むC（社会）	1・2・3・4		2		1				
		世界情勢A（政治）	1・2・3・4		2		1				
		世界情勢B（経済）	1・2・3・4		2						
		日本情勢A（政治）	1・2・3・4		2						
		日本情勢B（経済）	1・2・3・4		2						
	基 礎 教 養	哲学A（人間と社会）	1・2・3・4		2						
		哲学B（人間と自然）	1・2・3・4		2						
		文学A（日本）	1・2・3・4		2		1				
		文学B（世界）	1・2・3・4		2						
		芸術学A（前近代）	1・2・3・4		2						
		芸術学B（近現代）	1・2・3・4		2						
		政治学	1・2・3・4		2						
		法学	1・2・3・4		2						
		経済学A（企業、財政・金融）	1・2・3・4		2						
		経済学B（産業、貿易・投資）	1・2・3・4		2						
		社会学A（基礎理論）	1・2・3・4		2						
		社会学B（現代日本の社会）	1・2・3・4		2						
		健康科学（心身の元気）	1・2・3・4		2					1	
		フィットネス	1・2・3・4		1		2			1	
		健康スポーツ	1・2・3・4		1		3			2	
		倫理学A（生命・生活）	1・2・3・4		2						
		倫理学B（環境・情報）	1・2・3・4		2						

共通領域	基礎教養	教養	現代日本の歴史	1・2・3・4	2						
			現代世界の歴史	1・2・3・4	2		1				
			日本国憲法A	1・2・3・4	2						
			日本国憲法B	1・2・3・4	2						
			情報社会論A（技術）	1・2・3・4	2						
			情報社会論B（生活）	1・2・3・4	2						
			ジェンダー論A（歴史と現状）	1・2・3・4	2						
			ジェンダー論B（男女平等社会）	1・2・3・4	2						
			教育と社会	1・2・3・4	2			1			
			地球環境問題	1・2・3・4	2						
		情報	現代の科学と技術	1・2・3・4	2						
			情報入門Ⅰ（基礎）	1・2・3・4	2			2			
			情報入門Ⅱ（応用）	1・2・3・4	2			2			
			情報演習A（情報発信）	1・2・3・4	2			1			
			情報演習B（検定資格対策）	2・3・4	2			1			
			情報演習C（プログラミング）	2・3・4	2			1			
			情報演習D（画像処理）	2・3・4	2			1			
		語学	英語Ⅰ（会話）	1・2・3・4	2						
			英語Ⅱ（総合）	2・3・4	2		2	2			
			中国語Ⅰ	1・2・3・4	2		1				
			中国語Ⅱ	2・3・4	2		1				
			韓国語Ⅰ	1・2・3・4	2						
			韓国語Ⅱ	2・3・4	2						
特設科目			日本語（現代文A）	1・2・3・4	1						留学生・帰国子女向け
			日本語（現代文B）	1・2・3・4	1						
			日本語（文法A）	1・2・3・4	1						
			日本語（文法B）	1・2・3・4	1						
			日本語（作文A）	1・2・3・4	1		1				
			日本語（作文B）	1・2・3・4	1		1				
			文章読解A	2・3・4	2		1				
			文章読解B	2・3・4	2		1				
			文章表現A	2・3・4	2						
			文章表現B	2・3・4	2						
			日本事情A（歴史・地理・時事）	1・2・3・4	2		1	1			
			日本事情B（政治・経済・文化）	2・3・4	2		1				

			授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備 考
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
福祉心理学科	専門基礎		福祉心理学入門	1・2・3・4	2			4	3		1	平成26年度改訂
			基礎ゼミⅠ	1・2・3・4	2			1				
			基礎ゼミⅡ	1・2・3・4	2			1				
	福祉心理学領域		福祉心理学	1・2・3・4	2			1				
			職場福祉心理学	3・4	2							
			福祉心理学基礎演習Ⅰ	2・3・4	2				1			
			福祉心理学基礎演習Ⅱ	2・3・4	2				1			
			福祉心理学演習	3・4	4							
	心理学領域		一般心理学	1・2・3・4	4				1			
			児童心理学	1・2・3・4	2						1	
			障害心理学Ⅰ（知的障害）	2・3・4	2			1				
			障害心理学Ⅱ	2・3・4		2		1				
			高齢者心理学	1・2・3・4	2							
			心理査定法実習	3・4	2							
			心理教育指導法Ⅰ（知的障害）	3・4		2						
			心理教育指導法Ⅱ（聴覚障害）	3・4		2						
			教育心理学	1・2・3・4		2		1				
			教育相談	2・3・4		2			1			
			発達心理学	1・2・3・4		2		1				
			臨床心理学概論	1・2・3・4		2			1			
			心理療法概論	2・3・4		2		1				
			カウンセリング心理学	1・2・3・4		2		1				
	社会福祉基礎領域		現代社会と福祉Ⅰ	1・2・3・4	2			1				
			現代社会と福祉Ⅱ	1・2・3・4	2			1				
			社会保障Ⅰ	4		2						
			社会保障Ⅱ	4		2						
			公的扶助	2・3・4	2				1			
			地域福祉Ⅰ	3・4	2							
			地域福祉Ⅱ	3・4		2						
			福祉行財政と福祉計画	2・3・4		2			1			
			権利擁護と成年後見	3・4		2						
			相談援助の基盤と専門職Ⅰ	1・2・3・4	2			1				

福祉心理学科	専門領域	社会福祉専門科目	相談援助演習Ⅰ	2・3・4		1		1				
			医学知識	1・2・3・4		2		1				
			保健医療	2・3・4		2						
			社会理論と社会システム	1・2・3・4		2						
			障害者福祉	2・3・4	2			1				
			高齢者福祉	2・3・4		2					1	
			介護	1・2・3・4	2						1	
			児童・家庭福祉	2・3・4	2			1				
			社会福祉調査法	2・3・4		2						
			就労支援と更生保護	3・4		2						
			福祉サービスの組織と経営	2・3・4		2			1			
			相談援助の基盤と専門職Ⅱ	1・2・3・4		2		1				
			相談援助の理論と方法Ⅰ	2・3・4		2		1				
			相談援助の理論と方法Ⅱ	2・3・4		2			1			
			相談援助の理論と方法Ⅲ	2・3・4		2		1				
			相談援助の理論と方法Ⅳ	2・3・4		2			1			
			相談援助演習Ⅱ	3・4		1						
			相談援助演習Ⅲ	3・4		1						
			相談援助演習Ⅳ	3・4		1						
			相談援助演習Ⅴ	3・4		1						
			相談援助実習	3・4		4						
			相談援助実習指導Ⅰ	2・3・4		2					1	
			相談援助実習指導Ⅱ	3・4		4						
		関連領域	日常生活行動の理解と介護	1・2・3・4		2						
			社会福祉総合実習	2・3・4		3			1			
			地域ボランティア	1・2・3・4	1				2			
			知的障害者の生理・病理	2・3・4		2						
			家族福祉論	2・3・4		2						
			福祉工学	1・2・3・4		2						
			障害とスポーツ（福祉体育）	1・2・3・4		2						
			手話の理論と実際	1・2・3・4		2						
			点字の理論と実際	1・2・3・4		2						
			社会福祉学特講	2・3・4		4						
			ソーシャルワーク研究	4		4						
			特別支援教育研究	4		4						
			卒業論文	4		4						

授 業 科 目 の 名 称			配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備 考
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
福祉心理学科	基 専 礎 門	福祉心理学入門	1・2・3・4	2			4	3		1	平成25年度改訂
		基礎ゼミⅠ	1・2・3・4	2			1				
		基礎ゼミⅡ	1・2・3・4	2			1				
	福 祉 領 域 心 理 学	福祉心理学	1・2・3・4	2			1				
		職場福祉心理学	3・4	2							
		福祉心理学基礎演習Ⅰ	2・3・4	2				1			
		福祉心理学基礎演習Ⅱ	2・3・4	2				1			
		福祉心理学演習	3・4	4			3	3		1	
	心 理 学 領 域	一般心理学	1・2・3・4	4				1			
		児童心理学	1・2・3・4	2						1	
		障害心理学Ⅰ（知的障害）	2・3・4	2			1				
		障害心理学Ⅱ	2・3・4		2		1				
		高齢者心理学	1・2・3・4	2							
		心理査定法実習	3・4	2				1			
		心理教育指導法Ⅰ（知的障害）	3・4		2			1			
		心理教育指導法Ⅱ（聴覚障害）	3・4		2		1				
		教育心理学	1・2・3・4		2		1				
		教育相談	2・3・4		2			1			
		発達心理学	1・2・3・4		2		1				
		臨床心理学概論	1・2・3・4		2			1			
		心理療法概論	2・3・4		2		1				
		カウンセリング心理学	1・2・3・4		2		1				
	社 会 福 祉 領 域 基 礎 科 目	現代社会と福祉Ⅰ	1・2・3・4	2			1				
		現代社会と福祉Ⅱ	1・2・3・4	2			1				
		社会保障Ⅰ	4		2						
		社会保障Ⅱ	4		2						
		公的扶助	2・3・4	2				1			
		地域福祉Ⅰ	3・4	2			1				
		地域福祉Ⅱ	3・4		2		1				
		福祉行財政と福祉計画	2・3・4		2			1			
		権利擁護と成年後見	3・4		2			1			
		相談援助の基盤と専門職Ⅰ	1・2・3・4	2			1				
		相談援助演習Ⅰ	2・3・4		1		2				

福祉心理学科	専門領域	社会福祉専門科目	医学知識	1・2・3・4	2	1				
			保健医療	2・3・4	2					
			社会理論と社会システム	1・2・3・4	2					
			障害者福祉	2・3・4	2	1				
			高齢者福祉	2・3・4	2				1	
			介護	1・2・3・4	2				1	
			児童・家庭福祉	2・3・4	2	1				
			社会福祉調査法	2・3・4	2					
			就労支援と更生保護	3・4	2					
			福祉サービスの組織と経営	2・3・4	2		1			
			相談援助の基盤と専門職Ⅱ	1・2・3・4	2	1				
			相談援助の理論と方法Ⅰ	2・3・4	2	1				
			相談援助の理論と方法Ⅱ	2・3・4	2		1			
			相談援助の理論と方法Ⅲ	2・3・4	2	1				
			相談援助の理論と方法Ⅳ	2・3・4	2		1			
			相談援助演習Ⅱ	3・4	1		1			
			相談援助演習Ⅲ	3・4	1	1				
			相談援助演習Ⅳ	3・4	1		1			
			相談援助演習Ⅴ	3・4	1		1			
			相談援助実習	3・4	4		1		1	
			相談援助実習指導Ⅰ	2・3・4	2				1	
			相談援助実習指導Ⅱ	3・4	4		1		1	
			精神科リハビリテーション学	2・3・4	4					
			精神保健福祉論	3・4	4	1				
			精神障害者の生活支援システム	2・3・4	2				1	
			精神疾患とその治療	2・3・4	4	1				
			精神保健学	2・3・4	4					
			精神保健福祉援助技術総論	1・2・3・4	2				1	
			精神保健福祉援助技術各論	2・3・4	4	1				
			精神保健福祉援助演習	3・4	2	1				
			精神保健福祉援助演習Ⅱ	4	1					
			精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	4	2					
			精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	4	4					
			精神保健福祉援助実習	4	4					
			日常生活行動の理解と介護	1・2・3・4	2					
			社会福祉総合実習	2・3・4	3		1			
			地域ボランティア	1・2・3・4	1		2			
			福祉医学（知的障害）	2・3・4	2					
			家族福祉論	2・3・4	2					

福祉心理学科	専門領域	福祉工学	1・2・3・4		2						
		障害とスポーツ（福祉体育）	1・2・3・4		2						
		手話の理論と実際	1・2・3・4		2						
		点字の理論と実際	1・2・3・4		2						
		社会福祉学特講	2・3・4		4						
		ソーシャルワーク研究	4		4						
		特別支援教育研究	4		4						
		卒業論文	4		4						

授 業 科 目 の 名 称			配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備 考
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
臨床心理学科	専門領域	臨床心理学の基礎	心理学基礎ゼミ	1・2・3・4	2		5	4		2	平成26年度改訂
			心理学概説	1・2・3・4	2					1	
			心理学基礎実験Ⅰ	1・2・3・4	1			1		2	
			心理学基礎実験Ⅱ	1・2・3・4	1			1		2	
			心理学研究法Ⅰ	2・3・4	2			1		1	
			心理学研究法Ⅱ	2・3・4		2		1		1	
			心理データ処理Ⅰ	2・3・4	2		1				
			心理データ処理Ⅱ	2・3・4		2	1				
			発達心理学	1・2・3・4		2	1				
			教育心理学	1・2・3・4		2	1				
			青年心理学	2・3・4		2	1				
			社会心理学	3・4		2					
			産業・組織心理学	3・4		2					
			認知心理学	2・3・4		2				1	
			学習心理学	2・3・4		2					
			神経心理学	2・3・4		2					
			福祉心理学	2・3・4		2	1				
			児童心理学	2・3・4		2				1	
			障害心理学Ⅰ（知的障害）	2・3・4		2	1				
			障害心理学Ⅱ	2・3・4		2	1				
			高齢者心理学	2・3・4		2					
			健康心理学	2・3・4		2		1			
			スポーツ心理学	2・3・4		2	1				
			ポジティブ心理学	2・3・4		2		1			
			臨床心理学概論	1・2・3・4	2			1			

臨床心理学科	専門領域	臨床心理学の展開	カウンセリング心理学	1・2・3・4	2			1				
			身体・言語表現	1・2・3・4	2				1		1	
			臨床心理査定法Ⅰ	1・2・3・4	2				1		1	
			臨床心理査定法Ⅱ	2・3・4		2			1			
			心理療法概論	2・3・4	2			1				
			心理療法特論	2・3・4		2			1			
			臨床心理学実習Ⅰ	2・3・4	1						2	
			臨床心理学実習Ⅱ	2・3・4	1						2	
		臨床心理学の展開	グループアプローチ	2・3・4		2		1				
			コミュニケーションの心理学	3・4		2						
			パーソナリティ心理学	2・3・4		2			1			
			教育相談	2・3・4		2			1			
			発達臨床心理学	2・3・4		2		1				
			学校心理学	2・3・4		2		1				
			家族心理学	2・3・4		2						
			犯罪心理学	2・3・4		2		1				
			臨床心理学演習	3・4		4						
			学校臨床心理学演習	3・4		4						
			社会臨床心理学演習	3・4		4						
			産業臨床心理学演習	3・4		4						
			発達臨床心理学演習	3・4		4						
			臨床心理学特講A	4		2						
			臨床心理学特講B	4		2						
			臨床心理学英文セミナーⅠ	2・3・4		2						
			臨床心理学英文セミナーⅡ	2・3・4		2						
			臨床心理学英文セミナーⅢ	3・4		2						
			臨床心理学英文セミナーⅣ	3・4		2						
			卒業研究	4		4						
			卒業論文	4		4						

授業科目の名称			配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
		心理学基礎ゼミ	1・2・3・4	2			5	4		2	平成25年度改訂
		心理学概説	1・2・3・4	2						1	
		心理学基礎実験Ⅰ	1・2・3・4	1				1		2	
		心理学基礎実験Ⅱ	1・2・3・4	1				1		2	

臨床心理学科	専門領域	臨床心理学の基礎	心理学研究法Ⅰ	2・3・4	2			1		1	
			心理学研究法Ⅱ	2・3・4		2		1		1	
			心理データ処理Ⅰ	2・3・4	2			1			
			心理データ処理Ⅱ	2・3・4		2		1			
			発達心理学	1・2・3・4		2		1			
			教育心理学	1・2・3・4		2		1			
			青年心理学	2・3・4		2		1			
			社会心理学	3・4		2		1			
			産業・組織心理学	3・4		2					
			認知心理学	2・3・4		2				1	
			学習心理学	2・3・4		2					
			神経心理学	2・3・4		2					
			福祉心理学	2・3・4		2		1			
			児童心理学	2・3・4		2				1	
			障害心理学Ⅰ（知的障害）	2・3・4		2		1			
			障害心理学Ⅱ	2・3・4		2		1			
			高齢者心理学	2・3・4		2					
			健康心理学	2・3・4		2			1		
			スポーツ心理学	2・3・4		2		1			
			ポジティブ心理学	2・3・4		2			1		
		臨床心理学の展開	臨床心理学概論	1・2・3・4	2				1		
			カウンセリング心理学	1・2・3・4	2			1			
			身体・言語表現	1・2・3・4	2				1		1
			臨床心理査定法Ⅰ	1・2・3・4	2				1		1
			臨床心理査定法Ⅱ	2・3・4		2			1		
			心理療法概論	2・3・4	2			1			
			心理療法特論	2・3・4		2			1		
			臨床心理学実習Ⅰ	2・3・4	1						2
			臨床心理学実習Ⅱ	2・3・4	1						2
			グループアプローチ	2・3・4		2		1			
			コミュニケーションの心理学	3・4		2					1
			パーソナリティ心理学	2・3・4		2			1		
			教育相談	2・3・4		2			1		
			家族関係論A	2・3・4		2					
			家族関係論B	2・3・4		2					
			発達臨床心理学	2・3・4		2		1			
			学校心理学	2・3・4		2		1			
			家族心理学	2・3・4		2					
			犯罪心理学	2・3・4		2		1			
			精神疾患とその治療	3・4		4		1			
			臨床心理学演習	3・4		4		2			
			学校臨床心理学演習	3・4		4		1	1		
			社会臨床心理学演習	3・4		4		2			

臨床心理学科	専門領域	産業臨床心理学演習	3・4		4			1		
		発達臨床心理学演習	3・4		4			1		2
		臨床心理学特講A	4		2					
		臨床心理学特講B	4		2					
		臨床心理学英文ゼミⅠ	2・3・4		2					
		臨床心理学英文ゼミⅡ	2・3・4		2					
		臨床心理学英文ゼミⅢ	3・4		2					
		臨床心理学英文ゼミⅣ	3・4		2					
	関連領域	倫理学概説A	1・2・3・4		2					
		倫理学概説B	1・2・3・4		2					
		法学概論	1・2・3・4			2				
		現代政治論A	1・2・3・4			2	1			
		現代政治論B	1・2・3・4			2				
		社会学概論	1・2・3・4			2				
		経済政策A	1・2・3・4			2				
		経済政策B	1・2・3・4			2				
		人権と現代福祉	1・2・3・4			2				
		日本史概説	2・3・4			2				
		世界史概説	2・3・4			2				
		地理学（地誌を含む。）	2・3・4			2				
		卒業研究	4		4					
		卒業論文	4		4					

授業科目の名称			配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
	基礎専門	基礎ゼミⅠ	1・2・3・4	4			4	1		3	平成25年度改訂
		基礎ゼミⅡ	2・3・4	4			3	1		3	
		健康・スポーツ心理学入門	1・2・3・4	2			4	1		3	
	心理学基礎	一般心理学	1・2・3・4	4				1			
		認知心理学	3・4		2					1	
		パーソナリティ心理学	3・4		2			1			
		発達心理学	2・3・4		2		1				
		教育心理学	2・3・4		2		1				
		教育相談	2・3・4		2			1			

健康・スポーツ心理学科	専門領域		社会心理学	3・4		2		1				
			産業・組織心理学	3・4		2						
			心理データ処理Ⅰ	2・3・4		2					1	
			心理学実験実習	2・3・4		2					1	
			心理学基礎研究法	2・3・4		2					1	
			心理学演習	3・4		4					1	
		健康心理学	健康心理学	1・2・3・4	2				1			
			健康心理学特講	2・3・4		2			1			
			健康教育学	2・3・4		2		1				
			健康教育学演習	3・4		4		1				
			健康心理学演習	3・4		4		1				
			健康心理カウンセリング	3・4		2						
			健康心理アセスメント	3・4		2			1			
			健康心理学実践演習	3・4		2			1			
		スポーツ心理学	スポーツ心理学	1・2・3・4	2			1				
			コーチング心理学	2・3・4		2		1				
			トレーニング論	2・3・4		2						
			スポーツ医学	3・4		2						
			スポーツ運動学	1・2・3・4		2					1	
			スポーツ教授論	1・2・3・4		2					1	
			スポーツ政策論	2・3・4		2		1				
			スポーツ心理学演習	3・4		4		2			2	
		ポジティブ心理学	ポジティブ心理学	2・3・4	2				1			
			ポジティブ心理学特講	2・3・4		2						
			グループアプローチ	3・4		2		1				
			ポジティブ心理学演習	3・4		4			1			
		健康・スポーツ実習	スポーツボランティア	1・2・3・4	1						1	
			救急法	1・2・3・4		1						
			ニュースポーツ	3・4		1		1				
			コンディショニング	1・2・3・4		1						
			ゴルフ	1・2・3・4		1						
			サッカー	2・3・4		1		1			1	
			健康・体力づくり運動	2・3・4		1						
			テニス	2・3・4		1		1				

	バスケットボール	2・3・4		1		1				
	ダンス	3・4		1						
	自然体験	3・4		1		1				
	卒業研究	4	4							

授 業 科 目 の 名 称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備 考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
福祉心理学科	教職に関する科目	教職論	1・2・3・4		2		1			平成26年度改訂
		教育原理	1・2・3・4		2		1			
		教職デザイン	2・3・4		2		1			
		教育心理学	1・2・3・4		2	1				
		教育制度	1・2・3・4		2					
		教育課程論	2・3・4		2		1			
		福祉科教育法	2・3・4		4		1			
		特別活動論	2・3・4		4		1			
		教育方法論	2・3・4		2		1			
		生徒・進路指導論	3・4		2					
		教育相談	2・3・4		2		1			
		教育実習	3・4		3					高一種免
		教職実践演習（中・高）	4		2					
	特別支援教育に関する科目	障害者教育総論	1・2・3・4		2	1				平成26年度改訂
		知的障害児教育課程論	3・4		2					
		肢体不自由者の心理・生理・病理	2・3・4		2					
		肢体不自由者の指導法	2・3・4		2					
		視聴覚障害者の心理と教育	2・3・4		2	1				
		病弱者の心理・生理・病理	3・4		2					
		病弱者の指導法	3・4		2					
		重複障害・LD等と教育	3・4		2					
		障害心理学Ⅰ（知的障害）	2・3・4		2	1				福祉心理学科専門領域授業科目に読替、 専門領域と同一開講
		知的障害者の生理・病理	2・3・4		2					
		心理教育指導法Ⅰ（知的障害）	3・4		2					
		心理教育指導法Ⅱ（聴覚障害）	3・4		2					
		特別支援教育実習	4		3					

授 業 科 目 の 名 称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備 考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
	教職論	1・2・3・4			2		1			平成25年度改訂
	教育原理	1・2・3・4			2		1			

(健康・スポーツ心理学を除く)	学部共通	教職に関する科目	教職デザイン	2・3・4			2		1			
			教育心理学	1・2・3・4			2	1				
			教育制度	1・2・3・4			2					
			教育課程論	2・3・4			2		1			
			福祉科教育法	2・3・4			4		1			
			社会科教育法Ⅰ	2・3・4			2					
			社会科教育法Ⅱ	2・3・4			2					
			社会科教育法Ⅲ	3・4			2					
			社会科教育法Ⅳ	3・4			2					
			道徳教育の理論と方法	3・4			2					中一種免
			特別活動論	2・3・4			4		1			
			教育方法論	2・3・4			2		1			
			生徒・進路指導論	3・4			2		1			
			教育相談	2・3・4			2		1			
			教育実習Ⅰ	4			5					中一種免
			教育実習Ⅱ	3・4			3		1			高一種免
			教職実践演習(中・高)	4			2					
福祉心理学	特別支援教育に関する科目	障害者教育総論	1・2・3・4			2	1				平成25年度改訂	
		知的障害児教育課程論	3・4			2		1				
		肢体不自由者の心理・生理・病理	2・3・4			2						
		肢体不自由者の指導法	2・3・4			2						
		視聴覚障害者の心理と教育	2・3・4			2	1					
		病弱者の心理・生理・病理	3・4			2						
		病弱者の指導法	3・4			2						
		重複障害・LD等と教育	3・4			2		1				
		障害心理学Ⅰ(知的障害)	2・3・4			2	1			福祉心理学専門領域授業科目に読替、 専門領域と同一開講		
		福祉医学(知的障害)	2・3・4			2						
		心理教育指導法Ⅰ(知的障害)	3・4			2		1				
		心理教育指導法Ⅱ(聴覚障害)	3・4			2	1					
				特別支援教育実習	4			3				

授 業 科 目 の 名 称			配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備 考
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
		医学知識	1・2・3・4			2	1				平成26年度新設
		一般心理学	1・2・3・4			4		1			
		社会理論と社会システム	1・2・3・4			2					
		現代社会と福祉Ⅰ	1・2・3・4			2	1				
		現代社会と福祉Ⅱ	1・2・3・4			2	1				
		地域福祉Ⅰ	3・4			2					
		地域福祉Ⅱ	3・4			2					

学部共通	精神保健福祉士コース	共通科目	社会保障Ⅰ	4			2					
			社会保障Ⅱ	4			2					
			公的扶助	2・3・4			2		1			
			福祉行財政と福祉計画	2・3・4			2		1			
			保健医療	2・3・4			2					
			権利擁護と成年後見	3・4			2					
			障害者福祉	2・3・4			2	1				
			精神疾患とその治療	2・3・4			4	1				
		専門科目	精神保健学	2・3・4			4					
			精神保健福祉相談援助の基盤（基礎）	1・2・3・4			2	1				
			精神保健福祉相談援助の基盤（専門）	1・2・3・4			2				1	
			精神科リハビリテーション学	2・3・4			4					
			精神保健福祉援助技術各論	2・3・4			4	1				
			精神保健福祉論	3・4			4					
			精神障害者の生活支援システム	2・3・4			2				1	
			精神保健福祉援助演習（基礎）	2・3・4			1	1				
		実習演習科目	精神保健福祉援助演習Ⅰ	3・4			2					
			精神保健福祉援助演習Ⅱ	4			1					
			精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	4			2					
			精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	4			4					
			精神保健福祉援助実習	4			4					

授業科目の概要(応用心理学部旧課程)

授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備 考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
応用心理学部 共通領域	キャリアデザイン	1・2・3・4	2			1	1			平成20年度新設
	基礎演習	1・2・3・4	2							
	ディベート	1・2・3・4	2			1	2			
	文章表現法	1・2・3・4	2			1				
	情報入門Ⅰ	1・2・3・4	2				1			
	情報入門Ⅱ	1・2・3・4	2				1			
	福祉心理学入門	1・2・3・4	2				1			
	英語会話	1・2・3・4	2							
	総合英語	2・3・4	2			1	1			
	フィットネス	1・2・3・4	1			2			1	
	哲学A（人間と社会）	1・2・3・4		2						
	哲学B（人間と自然）	1・2・3・4		2						
	文学A（日本）	1・2・3・4		2		1				
	文学B（世界）	1・2・3・4		2						
	芸術学A（前近代）	1・2・3・4		2						
	芸術学B（近現代）	1・2・3・4		2						
	政治学A（政治の制度と思想）	1・2・3・4		2						
	政治学B（現代日本の政治）	1・2・3・4		2						
	法学A（法とは何か）	1・2・3・4		2						
	法学B（法の体系）	1・2・3・4		2						
	経済学A（基礎）	1・2・3・4		2						
	経済学B（応用）	1・2・3・4		2						
	社会学A（社会学の基礎理論）	1・2・3・4		2						
	社会学B（現代日本の社会）	1・2・3・4		2						
	人文地理A（日本）	1・2・3・4		2						
	人文地理B（世界）	1・2・3・4		2						
	心理学A（基礎心理）	1・2・3・4		2		1				
	心理学B（臨床心理）	1・2・3・4		2		1				
	環境科学	1・2・3・4		2						
	自然科学入門	1・2・3・4		2						
	情報演習A（情報発信）	1・2・3・4		2			1			
	健康科学	1・2・3・4		2					1	

共通領域	現代基礎科目	健康スポーツ	1・2・3・4	1	3	2			
		現代倫理学A（生命・生活）	1・2・3・4	2					
		現代倫理学B（環境・情報）	1・2・3・4	2					
		現代日本の歴史	1・2・3・4	2					
		現代世界の歴史A（アジア）	1・2・3・4	2					
		現代世界の歴史B（欧米）	1・2・3・4	2	1				
		日本国憲法A	1・2・3・4	2					
		日本国憲法B	1・2・3・4	2					
		国際関係論A（政治）	1・2・3・4	2	1				
		国際関係論B（経済）	1・2・3・4	2					
		現代日本の経済	1・2・3・4	2					
		福祉社会論	1・2・3・4	2					
		情報社会論A（技術）	1・2・3・4	2					
		情報社会論B（生活）	1・2・3・4	2					
		ジェンダー論A（歴史と現状）	1・2・3・4	2					
		ジェンダー論B（男女平等社会）	1・2・3・4	2					
		地球環境問題	1・2・3・4	2					
		現代技術論	1・2・3・4	2					
		スポーツ科学	1・2・3・4	2					
		情報演習B（検定資格対策）	2・3・4	2	1				
		情報演習C（プログラミング）	2・3・4	2	1				
		情報演習D（画像処理）	2・3・4	2	1				
		キャリアデザイン実習Ⅰ	2・3・4	1					
		キャリアデザイン実習Ⅱ	3・4	3					
	基礎教養科目	日本語（現代文A）	1・2・3・4	1					留学生・帰国子女向け
		日本語（現代文B）	1・2・3・4	1					
		日本語（文法A）	1・2・3・4	1					
		日本語（文法B）	1・2・3・4	1					
		日本語（作文A）	1・2・3・4	1	1				
		日本語（作文B）	1・2・3・4	1	1				
		文章読解A	2・3・4	2	1				
		文章読解B	2・3・4	2	1				
		文章表現A	2・3・4	2					
		文章表現B	2・3・4	2					
		日本事情A（歴史・地理・時事）	1・2・3・4	2	1	1			
		日本事情B（政治・経済・文化）	2・3・4	2	1				

授 業 科 目 の 名 称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備 考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
福祉心理学科	専門領域	現代社会と福祉Ⅰ	1・2・3・4	2		1				平成24年度改訂
		現代社会と福祉Ⅱ	1・2・3・4	2		1				
		一般心理学	1・2・3・4	4			1			
		福祉心理学	1・2・3・4	2		1				
		福祉心理学基礎演習	2・3・4	2			1			
		福祉心理学演習	3・4	2		3	3		1	
		相談援助の基盤と専門職Ⅰ	1・2・3・4		2	1				
		相談援助の基盤と専門職Ⅱ	1・2・3・4		2	1				
		相談援助の理論と方法Ⅰ	2・3・4		2	1				
		相談援助の理論と方法Ⅱ	2・3・4		2		1			
		相談援助の理論と方法Ⅲ	2・3・4		2	1				
		相談援助の理論と方法Ⅳ	2・3・4		2		1			
		社会保障Ⅰ	4		2		1			
		社会保障Ⅱ	4		2		1			
		児童・家庭福祉	2・3・4		2	1				
		障害者福祉	2・3・4		2	1				
		福祉サービスの組織と経営	2・3・4		2		1			
		高齢者福祉	2・3・4		2				1	
		介護	1・2・3・4		2				1	
		日常生活行動の理解と介護	1・2・3・4		2					
		家族福祉論	2・3・4		2					
		公的扶助	2・3・4		2		1			
		地域福祉Ⅰ	3・4		2	1				
		地域福祉Ⅱ	3・4		2	1				
		地域ボランティア演習	1・2・3・4		1		2			
		手話の理論と実際	1・2・3・4		2					
		点字の理論と実際	1・2・3・4		2					
		相談援助演習Ⅰ	2・3・4		1	2				
		相談援助演習Ⅱ	3・4		1		1			
		相談援助演習Ⅲ	3・4		1	1				
		相談援助演習Ⅳ	3・4		1		1			
		相談援助演習Ⅴ	3・4		1		1			
		相談援助実習	3・4		4		1		1	
		就労支援と更生保護	3・4		2					
		相談援助実習指導Ⅰ	2・3・4		2				1	
		相談援助実習指導Ⅱ	3・4		4		1		1	

福祉心理学	専門領域	社会福祉総合実習	2・3・4	3		1		
		精神疾患とその治療	2・3・4	4	1			
		精神保健学	2・3・4	4				
		精神保健福祉援助技術総論	1・2・3・4	2			1	
		精神保健福祉援助技術各論	2・3・4	4	1			
		精神科リハビリテーション学	2・3・4	4				
		精神保健福祉論	3・4	4	1			
		精神障害者の生活支援システム	2・3・4	2			1	
		精神保健福祉援助演習	3・4	2	1			
		精神保健福祉援助演習Ⅱ	4	1	1			
		精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	4	2	1			
		精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	4	4	1			
		精神保健福祉援助実習	4	4	1			
		職場福祉心理学	3・4	2				
		児童心理学	1・2・3・4	2			1	
		障害心理学Ⅰ（知的障害）	2・3・4	2	1			
		障害心理学Ⅱ	2・3・4	2	1			
		高齢者心理学	1・2・3・4	2				
		医学知識	1・2・3・4	2	1			
		保健医療	2・3・4	2				
		福祉医学Ⅰ（知的障害）	2・3・4	2				
		福祉工学	2・3・4	2				
		福祉体育	1・2・3・4	2				
		心理教育指導法Ⅰ（知的障害）	3・4	2		1		
		心理教育指導法Ⅱ（聴覚障害）	3・4	2	1			
		福祉行財政と福祉計画	2・3・4	2		1		
		権利擁護と成年後見	2・3・4	2		1		
		社会理論と社会システム	1・2・3・4	2				
		社会福祉調査法	2・3・4	2				
		心理学実験実習	3・4	2			1	
		心理情報処理法	2・3・4	2			1	
		社会福祉学特講	3・4	4				
		心理査定法実習	3・4	2		1		
		心理学基礎研究法	3・4	2			1	
		社会福祉学研究	4	4	2	1	1	
		卒業論文	4	4	1	2		

授 業 科 目 の 名 称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備 考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
臨床心理学科	専門領域	心理学概説A	1・2・3・4	2		5	4		2	平成21年度改訂
		心理学概説B	1・2・3・4	2					1	
		生涯発達心理学A	1・2・3・4	2		1				
		生涯発達心理学B	1・2・3・4	2					1	
		臨床心理学A	1・2・3・4	2			1			
		臨床心理学B	1・2・3・4	2					1	
		心理学統計A	2・3・4	2		1				
		心理学統計B	2・3・4	2		1				
		心理学研究法A	2・3・4	2			1		1	
		心理学研究法B	2・3・4	2			1		1	
		心理療法概論A	2・3・4	2		1				
		心理療法概論B	2・3・4	2			1			
		心理学基礎実験	1・2・3・4	2			1		2	
		臨床心理査定法Ⅰ	2・3・4	2			1		1	
		臨床心理査定法Ⅱ	3・4	2			1			
		臨床心理学実習Ⅰ	2・3・4	1					2	
		臨床心理学実習Ⅱ	3・4	1					2	
		カウンセリング心理学A	1・2・3・4		2					
		カウンセリング心理学B	1・2・3・4		2	1				
		人格心理学A	2・3・4		2		1			
		人格心理学B	2・3・4		2					
		学習心理学A	2・3・4		2					
		学習心理学B	2・3・4		2					
		神経心理学	2・3・4		2					
		家族関係論A	2・3・4		2					
		家族関係論B	2・3・4		2					
		社会心理学	3・4		2	1				
		家族心理学A	2・3・4		2					
		家族心理学B	2・3・4		2					
		産業心理学	3・4		2					
		認知心理学A	2・3・4		2				1	
		認知心理学B	2・3・4		2				1	
		学校心理学A	3・4		2	1				
		学校心理学B	3・4		2		1			
		発達臨床心理学A	2・3・4		2	1				
		発達臨床心理学B	2・3・4		2				1	
		犯罪心理学	2・3・4		2	1				
		精神医学A	3・4		2	1				

臨床心理学科	専門領域	精神医学B	3・4	2	1				
		グループアプローチ特講A	2・3・4	2					
		グループアプローチ特講B	2・3・4	2	1				
		英文講読	2・3・4	2					
		臨床心理学原書講読A	3・4	1					
		臨床心理学原書講読B	3・4	1					
		臨床心理学特講A	4	2					
		臨床心理学特講B	4	2				1	
		生涯発達心理学演習	3・4	2	1				
		発達臨床心理学演習	3・4	2		1		2	
		人格心理学演習	3・4	2	1				
		学校心理学演習	3・4	2	1	1			
		カウンセリング心理学演習	3・4	2		1			
		臨床心理学演習	3・4	2	2				
		臨床心理学観察実習	4	2		1			
		倫理学概説A	1・2・3・4	2					
		倫理学概説B	1・2・3・4	2					
		法学概論	1・2・3・4		2				
		現代政治論A	1・2・3・4		2	1			
		現代政治論B	1・2・3・4		2				
		社会学概論	1・2・3・4		2				
		経済政策A	1・2・3・4		2				
		経済政策B	1・2・3・4		2				
		人権と現代福祉	1・2・3・4		2				
		日本史概説	2・3・4		2				
		世界史概説	2・3・4		2				
		地理学（地誌を含む。）	2・3・4		2				
		卒業研究	4	4	5	4		1	
		卒業論文	4	4	5	4		1	

授 業 科 目 の 名 称			配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備 考
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
健康・スポーツ心理学科	専門領域	心理学基礎	1・2・3・4	4				1			平成21年度新設
		一般心理学	3・4		2					1	
		認知心理学A	3・4		2					1	
		認知心理学B	3・4		2						
		カウンセリング心理学A	3・4		2			1			
		人格心理学A	2・3・4		2		1				
		生涯発達心理学A	2・3・4		2					1	
		生涯発達心理学B	2・3・4		2		1				
		社会心理学	3・4		2						

健康・スポーツ心理学科	専門領域		精神医学A	3・4		2		1				
			心理情報処理法	2・3・4		2					1	
			心理学実験実習	3・4		2					1	
			心理学基礎研究法	3・4		2					1	
		健康心理学	健康心理学概論	2・3・4	2				1			
			健康教育学	2・3・4		2		1				
			健康心理学特講1(ストレスマネジメント)	3・4		2			1			
			健康心理学特講2(癒しの心理学)	3・4		2			1			
			健康心理学演習	3・4		2		1				
			健康教育学演習	3・4		2		1				
			健康心理カウンセリング概論	3・4		2						
			健康心理カウンセリング実習	3・4		1		1				
			健康心理アセスメント概論	3・4		2			1			
			健康心理アセスメント実習	3・4		1			1			
		スポーツ心理学	スポーツ心理学概論	2・3・4	2			1				
			スポーツ心理学特講1(現代社会とスポーツ)	3・4		2		1				
			スポーツ心理学特講2(スポーツ指導論)	3・4		2		1				
			スポーツ心理学演習1(スポーツと心の健康)	3・4		2					2	
			スポーツ心理学演習2(スポーツカウンセリング)	3・4		2		1				
			スポーツ心理学演習3(スポーツ活用)	3・4		2		1				
			スポーツ医学	3・4		2						
		ポジティブ心理学	ポジティブ心理学概論	2・3・4	2				1			
			ポジティブ心理学特講	2・3・4		2						
			レクリエーション理論	3・4		2						
			ポジティブ心理学演習1(ウェルビーイング)	3・4		2					1	
			ポジティブ心理学演習2(パフォーマンス)	3・4		2			1			
		実習	健康・スポーツ心理学実習1(ゴール型ボールゲーム)	1・2・3・4		1		1			1	
			健康・スポーツ心理学実習2(ニュースポーツ)	1・2・3・4		1		1				
			健康・スポーツ心理学実習3(ネット&バット型ボールゲーム)	2・3・4		1						
			健康・スポーツ心理学実習4(野外活動)	2・3・4		1						
			健康・スポーツ心理学実習5(自然体験)	1・2・3・4		1		1				
			健康・スポーツ心理学実習6(グループ活動)	1・2・3・4		1						
			健康・スポーツ心理学実習7(セラピー)	2・3・4		1						
			健康・スポーツ心理学実習8(ラケットスポーツ)	2・3・4		1		1				
			健康・スポーツ心理学実習9(コンディショニング)	3・4		1						
			健康・スポーツ心理学実習10(レクリエーション)	3・4		1						
			卒業研究	4	6			4	1		2	

授 業 科 目 の 名 称			配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備 考
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
(健康・スポーツ心理学を除く)	教職に関する科目	教職論	1・2・3・4			2		1			平成22年度改訂
		教育原理	1・2・3・4			2		1			
		教職デザイン	2・3・4			2		1			
		教育心理学	1・2・3・4			2	1				
		教育制度	1・2・3・4			2					
		教育課程論	1・2・3・4			2		1			
		福祉科教育法	2・3・4			4		1			
		社会科教育法Ⅰ	2・3・4			2					
		社会科教育法Ⅱ	2・3・4			2					
		社会科教育法Ⅲ	3・4			2					
		社会科教育法Ⅳ	3・4			2					
		道徳教育研究	2・3・4			2					中一種免
		特別活動論	2・3・4			4		1			
		教育方法論	2・3・4			2		1			
		生徒・進路指導論	2・3・4			2		1			
		教育相談	2・3・4			2		1			
		教育実習Ⅰ	4			5					中一種免
		教育実習Ⅱ	3・4			3		1			高一種免
		教職実践演習（中・高）	4			2		1			
福祉心理学科	特別支援教育に関する科目	障害者教育総論	1・2・3・4			2	1				平成20年改訂
		知的障害児教育課程論	3・4			2		1			
		肢体不自由者の心理・生理・病理	2・3・4			2					
		肢体不自由者の指導法	2・3・4			2					
		視聴覚障害者の心理と教育	2・3・4			2	1				
		病弱者の心理・生理・病理	3・4			2					
		病弱者の指導法	3・4			2					
		重複障害・LD等と教育	3・4			2		1			
		障害心理学Ⅰ（知的障害）	2・3・4			2	1				福祉心理学科専門領域授業科目に読替、専門領域と同一開講
		福祉医学Ⅰ（知的障害）	2・3・4			2					
		心理教育指導法Ⅰ（知的障害）	3・4			2		1			
		心理教育指導法Ⅱ（聴覚障害）	3・4			2	1				
		特別支援教育実習	4			3					

表2-5-3

授業科目の概要(子ども学部)

授業科目の名称				配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備 考	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
授業科目の概要	子ども学部	子ども学科	教養科目	医学の基礎	1		2		1				
				家族援助基礎演習	1		1						
				心理学Ⅰ	1		2						
				心理学Ⅱ	1		2		1				
				食物環境Ⅰ	2		2		1				
				食物環境Ⅱ	2		2		1				
				家族臨床演習Ⅰ	3		1						
				家族臨床演習Ⅱ	3		1						
				家族関係学	3		2						
				ハンディキャップ論Ⅰ	3		2		1				
				ハンディキャップ論Ⅱ	3		2			1			
				教育学入門	1		2			1			
				社会福祉	1		2		1				
				日本国憲法	1		2						
				教育社会学概論Ⅰ	2		2						
				教育社会学概論Ⅱ	2		2						
				ジェンダー論Ⅰ	2		2						
				ジェンダー論Ⅱ	2		2						
				冬季野外活動演習	1		1						
				夏季野外活動演習	2		1						
				野外活動論	2		2						
				レクリエーション論	2		2						
				レクリエーションスポーツ演習	3		1						
				子どもの文化史演習	3		1			1			
				野外活動実習	3		1						
				教育と不平等	4		2			1			
				外国語AⅠ	1		1			1			
				外国語AⅡ	1		1			1			
				情報機器の操作	1		2					1	
				健康づくりと生涯スポーツⅠ	1		1						
				健康づくりと生涯スポーツⅡ	1		1						
				外国語BⅠ	1		1		1				

専 門 科 目	外国語BⅡ	1		1		1				
	書の世界	2		2						
	英語リーディング演習Ⅰ	2		1			1			
	英語リーディング演習Ⅱ	2		1			1			
	英語リスニング演習Ⅰ	3		1			1			
	英語リスニング演習Ⅱ	3		1			1			
	英文学講読	3		1						
	造形演習A	2		1		2	1			
	造形演習B	2		1		2	1			
	欧文文献講読と表現Ⅰ	4		1		1				
	欧文文献講読と表現Ⅱ	4		1		1				
	外国語CⅠ	1		1		1				平成21年度新設
	外国語CⅡ	1		1		1				平成21年度新設
	子ども学基礎演習A	1	1			1	1		1	
	子ども学基礎演習B	1	1			1	1		1	
	子ども(幼児)理解の基礎A	1	2			2				
	子ども(幼児)理解の基礎B	1	2			2				
	子ども研究法A	2	2			1	1		1	
	子ども研究法B	2	2			1	1		1	
	キャリア形成(子ども領域)A	3	1			3			1	
	キャリア形成(子ども領域)B	3	1			4			1	
	課題研究A	4	3			8	5		3	
	課題研究B	4	3			8	5		3	
	小児栄養(実習含む)Ⅰ	1		1						
	小児栄養(実習含む)Ⅱ	1		1						
	小児保健Ⅰ	1		4		1				
	保育原理Ⅰ	1		2					1	平成23年度カリキュラム改訂
	保育内容研究(言葉)	1		1						
	保育内容研究(人間関係)	1		1						
	保育内容研究(健康)	1		1					1	
	保育内容研究(環境)	1		1						
	子育て支援演習	2		1						
	乳児保育Ⅰ	2		1						
	乳児保育Ⅱ	2		1		1				
	動物学と子ども理解	2		2		1				
	保育原理Ⅱ	2		2		1				

保育実習指導Ⅰ	2		2		1		1	平成23年度カリキュラム改訂
保育実習指導Ⅱ	3		1	1				平成23年度カリキュラム改訂
保育実習指導Ⅲ	3		1		1			平成23年度カリキュラム改訂
保育指導法演習Ⅰ	2		1	1				
保育指導法演習Ⅱ	2		1	1				
保育内容研究(表現)	2		1	1	2			
保育内容総論	2		1		1			
保育相談支援	3		1					平成23年度カリキュラム改訂
総合表現	3		1	1	1		1	
小児保健Ⅱ	3		1	1				平成23年度カリキュラム改訂
乳児保育Ⅲ	3		1	1				
乳児保育Ⅳ	3		1	1				
比較保育論	3		2	1				
比較保育演習	3		1	1				
保育者論	1		2				1	
保育実習Ⅰ	3		4		1		1	
保育実習Ⅱ	4		2	1				平成23年度カリキュラム改訂
保育実習Ⅲ	4		2		1			平成23年度カリキュラム改訂
子育て支援特論Ⅰ	4		2	1				
子育て支援特論Ⅱ	4		2					
基礎音楽Ⅰ	1		1		2			
基礎音楽Ⅱ	1		1		2			
基礎造形Ⅰ	1		1	1				
基礎造形Ⅱ	1		1	1				
運動遊び演習	1		1				1	平成24年度カリキュラム改訂
運動遊びの指導法	1		1					平成24年度カリキュラム改訂
教育原理	1		2	1				
教育課程総論	3		2		1			
教育方法演習(教育情報処理を含む)	2		1				1	平成24年度カリキュラム改訂
教育方法論(教育情報処理を含む)	2		2				1	平成24年度カリキュラム改訂
教職概論	2		2	1				
児童教育概論	2		2	1				
幼稚園演習	2		1					
音楽演習	2		2		2			
教育実習指導	3		1	2				
教育制度論	3		2					

乳幼児教育特論	4		2		2	1			
保育・教職実践演習(幼・小)	4		2		3	2		1	平成24年度カリキュラム改訂
教育学特論	4		2		1				
教育実習Ⅰ	4		2		2	1			
教育実習Ⅱ	4		2		1	1			
教育実習Ⅲ	4		2		1			1	平成24年度カリキュラム改訂
国語	3		2		1				平成24年度カリキュラム改訂
算数	3		2					1	平成24年度カリキュラム改訂
社会	3		2		1				平成24年度カリキュラム改訂
理科	3		2						平成24年度カリキュラム改訂
生活	3		2		1				平成24年度カリキュラム改訂
家庭	3		2		1				平成24年度カリキュラム改訂
国語科指導法	3		2		1				平成24年度カリキュラム改訂
算数科指導法	3		2					1	平成24年度カリキュラム改訂
音楽科指導法	3		2			1			平成24年度カリキュラム改訂
図画工作科指導法	3		2		1				平成24年度カリキュラム改訂
体育科指導法	3		2						平成24年度カリキュラム改訂
社会科指導法	3		2		1				平成24年度カリキュラム改訂
理科指導法	3		2						平成24年度カリキュラム改訂
生活科指導法	3		2		1				平成24年度カリキュラム改訂
家庭科指導法	3		2		1				平成24年度カリキュラム改訂
道德教育論	3		2						平成24年度カリキュラム改訂
特別活動論	3		2						平成24年度カリキュラム改訂
生徒指導(心理指導を含む)	3		2						平成24年度カリキュラム改訂
小学校英語指導	3		2						平成24年度カリキュラム改訂
児童福祉Ⅰ	1		2		1				
児童福祉Ⅱ	2		2		1				
家族援助論	2		2		1				
少年保護概論	2		2						
養護原理Ⅰ	2		2		1				
養護原理Ⅱ	2		2		1				
相談援助	2		1						
養護内容	2		1						
施設臨床特論	4		1		1				
障害児保育	2		2		1				
児童養護施設特論Ⅰ	4		1						

児童養護施設特論Ⅱ	4		1					
発達心理学Ⅰ	1		2		1			
教育心理学	2		2		1			
保育の心理学	2		1		1			平成24年度カリキュラム改訂
発達心理学Ⅱ	2		2		1			
カウンセリングと面接演習Ⅰ	3		1					
カウンセリングと面接演習Ⅱ	3		1					
子どもと心理学	3		1		1			
心理研究の基礎	3		1		1			
教育相談Ⅰ	3		1					
教育相談Ⅱ	3		1					
少年非行臨床Ⅰ	4		2					
少年非行臨床Ⅱ	4		2					
こころの分析	4		2		1			
心理データの解析	4		2		1			
子どもと文学	1		2		1			
子どもビジネス入門	1		2		1			
紙芝居制作演習	2		1					
絵本制作演習	2		1					
子どもの身体表現Ⅰ	2		1					平成27年度新設
子どもの身体表現Ⅱ	2		1					平成27年度新設
サウンドクラフトⅠ	2		1					平成27年度新設
サウンドクラフトⅡ	2		1					平成27年度新設
子どもの芸術文化Ⅰ	2		1					平成27年度新設
子どもの芸術文化Ⅱ	2		1					平成27年度新設
子どもの文化と環境	2		2					
子どもビジネス演習	2		1					
子どもマーケット論	2		2					
子どもとメディアⅠ	3		2					
子どもとメディアⅡ	3		2					
子ども問題研究Ⅰ	3		2				1	
子ども問題研究Ⅱ	3		2				1	
子ども問題海外研修	3		2		1	1	1	
青年文化論演習Ⅰ	3		1					
青年文化論演習Ⅱ	3		1					
発達環境へのアプローチⅠ	3		1		2		1	平成23年度カリキュラム改訂

			発達環境へのアプローチⅡ	3		1		2	1			平成23年度カリキュラム改訂
			子どもの生活と遊び特論	4		2		1				
			子ども問題特講Ⅰ	4		2		1				
			子ども問題特講Ⅱ	4		2						
			子どもの人権特講	3		2						
			子どもビジネス特論	4		2		1				

- ① 「配当年次」欄には、当該科目を1年次～4年次まで毎年度配当する場合は「1・2・3・4」と記載すること。年次をまたがって授業を行う場合は「○～○」（例えば、3年次～4年次の2年間を通して開講する場合は「3～4」）と記載すること。また、隔年開講の場合は、備考欄に「隔年開講」を記載すること。
- ② 「専任教員配置」欄には、授業科目ごとに、当該授業科目を担当する専任教員の数について、1年間の延べ開講数を問わず実人数を記載すること。同一の
- ③ 複数の学科にまたがる科目がある場合は、複数の学科にまたがる科目について記載する欄を作成すること。
- ④ 学則に掲載している科目で近年開講していない科目がある場合も記載し、その旨を備考欄に記載すること。
- ⑤ 導入教育科目やキャリア科目などの全学共通科目については記載する欄を作成すること。
- ⑦ 完成年度を経っていない学部・学科について、開講予定も含んだ全開講科目を記載すること。
- ⑧ 学部のみについて記載すること（研究科、通信教育ともに記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替え、実情に応じて記載すること。

表2-5-4

授業科目の概要（経営学部）

授業科目の概要	経営学部	経営学科	基礎科目	授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備 考
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
			基礎演習・基礎表現	基礎演習Ⅰ	1	1			6	5			
				基礎演習Ⅱ	1	1			6	5			
				日本語表現法	1	2			1				
				日本語表現法	1		2		1				平成25年度カリキュラム改訂
				英語表現	1	1							
				情報処理入門	1	1			1	1			
			外国語	英語の基本	1			1					
				基礎英語	1		1						平成25年度名称変更
				ビジネス英語(初級)	1・2		1			1			
				ビジネス英語(中級)	2・3		1						
				ビジネス英語(上級)	2・3		1						
				中国語(入門)	1		1						
				中国語(初級)	1		1						
				中国語(中級)	2		1						
				中国語(上級)	2		1						
			教養	数学の基本	1			2					
				環境論	1・2		2						
				基礎数学	1・2		2						
				栄養と健康	1・2		2						
				地理学入門	1・2		2						
				歴史学入門	1・2		2						
				社会学概論	1・2		2		1				
				哲学入門	1・2		2						
				コミュニケーション論	1・2		2						
				日本文学	1・2		2		1				
				異文化コミュニケーション論	1・2		2						
				スポーツ	1・2		1						
			キャリア	ビジネス表現トレーニング	1		1		1				
				プレゼンテーション論	1		2						
				口頭表現トレーニング	1		1						
				プレゼンテーション演習(初級)	2		1		1				

授業科目の概要	経営学部	経営学科	基礎科目	キャリア	プレゼンテーション演習(中級)	2		1											
					プレゼンテーション演習(上級)	3		1		1									
					ビジネス実務概論A(能力開発)	1・2		2		1									
					ビジネス実務概論B(基本知識)	1・2		2		1									
					ビジネス実務概論C(基本技術)	2・3		2			1								
					ビジネス実務演習A(情報収集と発信)	2・3		1			1								
					ビジネス実務演習B(業務企画と展開)	2・3		1		1									
					キャリア開発入門	1	2			1									
					キャリア開発実践論	2	2			1									
					インターンシップ	3		2		1									
			専門基礎科目		経済分析基礎	1	2			1									
					法学入門	1・2		2											
					簿記入門	1	2				1								
					会計学入門Ⅰ(財務会計)	1	2			1									
					会計学入門Ⅱ(原価計算・税務会計・会計監査)	1		2		1									
					商業簿記(初級)	1		2			1								
					心理学入門	1	2				1								
					自己と他者の心理学	1・2		2			1								平成25年度名称変更
					データ処理基礎	1		2		1	1								
					経営学入門	1	2												
					商学入門	1		2		1									
					日本の産業	1		2											
					経営管理論	1	2			1									
					マーケティング論	1	2				1								
			専門関連科目	経済・法律	経済学入門	2		2		1									
					日本経済	2		2		1									
					国際経済	2		2		1									
					経済政策	3・4		2		1									
					現代財政論	3・4		2		1									
					現代金融論	3・4		2		1									
					経済と株価	3・4		2											
					ビジネス法Ⅰ(ビジネス契約と法律)	2		2											
					ビジネス法Ⅱ(公正なビジネスと法律)	2		2											
				会計	商業簿記(中級)	2		2		1									
					株式会社簿記	2		2		1									
					原価計算(基礎)	2		2			1								
					原価計算(応用)	2・3		2			1								
					財務会計	3・4		2		1									
					税務会計	3・4		2											
					会計監査	3・4		2		1									
					コミュニケーションの心理学	2		2											平成25年度名称変更

授業科目の概要	経営学部	経営学科	専門関連科目	心理	職場適応の心理学	2		2		1		平成25年度名称変更	
					ライフサイクルの心理学	2		2		1		平成25年度名称変更	
					心理データ分析	2		2		1		平成25年度名称変更	
					心理学研究法	2		2					
					性格の心理	2・3		2		1			
					経済・経営の心理学	3・4		2		1		平成25年度名称変更	
					装いの心理	3・4		2		1		平成25年度名称変更	
					色彩と形の心理	3・4		2					
					判断と選択の心理学	3・4		2		1		平成25年度名称変更	
					カウンセリング論	3・4		2		1			
			情報技術	ネットワーク基礎	2		1		1				
				コンピュータシステム入門	2		2						
				情報社会とセキュリティ	2・3		2		1				
				データベースシステム	3・4		2		1				
				経営統計処理	3・4		2	1					
				経営分析入門	2		2		1				
				人事管理	2		2	1					
				経営組織論	2・3		2	1					
				企業論	2・3		2	1					
				日本型経営論	3・4		2	1					
			専門科目	経営管理	ベンチャーキャピタル論	3・4		2					
					経営システム分析論	3・4		2					
					国際経営論	3・4		2	1				
					リスクマネジメント論	3・4		2	1				
					人材開発論	3・4		2					
					経営管理と会計	3・4		2		1			
					現代ビジネス講座A(私の現場経営学)	3・4		2	1				
					経営戦略	現代社会と産業	2		2	1			
						地域開発論	2・3		2	1			
						経営戦略論	3・4		2	1			
技術・社会システム論	3・4			2									
技術経済論	3・4			2									
事業創出論	3・4			2									
ファッション事業論	3・4			2					平成25年度新設				
ベンチャービジネス論	3・4			2		1							
インターネットビジネス	3・4			2		1							
サービス事業論	3・4			2			1						
流通事業論	3・4			2				平成25年度名称変更					
不動産事業論	3・4			2	1								
集客産業論(テーマパーク事業論)	3・4			2	1								
コンサルティング論	3・4		2	1									

授業科目の概要

経営学部

経営学科

専門科目

マ ー ケ テ ィ ン グ	現代ビジネス講座B(現代競争論)	3・4		2		1			
	マーケットリサーチ	2		2					
	流行論	2		2		1			
	消費者行動論	2		2		1			
	国際企業経営論	3・4		2					平成25年度新設
	広告論	2		2					
	広報論	2・3		2		1			
	マーケティングマネジメント論	2・3		2					
	ブランド論	2・3		2		1			
	現代企業のマーケティング	3・4		2		1			平成25年度名称変更
	データベースマーケティング	3・4		2					
	販売戦略論	3・4		2					
	ファッションデザイン論Ⅰ	1		2					平成25年度新設
フ ア ッ シ ヨ ン ビ ジ ネ ス	ファッションデザイン論Ⅱ	1		2					平成25年度新設
	ファッション近現代史Ⅰ	1		2					平成25年度新設
	ファッション近現代史Ⅱ	1		2					平成25年度新設
	ファッション総論Ⅰ	1		2		1			平成25年度新設
	ファッション総論Ⅱ	1		2		1			平成25年度新設
	服飾構成(基礎)	1		1					平成25年度新設
	服飾構成(実習)	1		1					平成25年度新設
	ユニバーサルデザイン論Ⅰ	2		2					平成25年度新設
	ユニバーサルデザイン論Ⅱ	2		2					平成25年度新設
	ファッショントレンドⅠ	3		2					平成25年度新設
	ファッショントレンドⅡ	3		2					平成25年度新設
	ファッション流行学	2		2					平成25年度新設
	ファッション実践Ⅰ	2		1					平成25年度新設
	ファッション実践Ⅱ	2		1					平成25年度新設
	服飾造形(パターン)	2		1					平成25年度新設
	服飾造形(縫製実践)	2		1					平成25年度新設
	ファッション文化論Ⅰ	2		2		1			平成25年度新設
	ファッション文化論Ⅱ	2		2		1			平成25年度新設
	ファッションビジネス論Ⅰ	2		2					平成25年度新設
	ファッションビジネス論Ⅱ	2		2					平成25年度新設
	アパレル産業論Ⅰ	2		2					平成25年度新設
	アパレル産業論Ⅱ	2		2					平成25年度新設
	服飾造形(パターン構成)	3・4		1					平成25年度新設
	服飾造形(デザイン画)	3・4		1					平成25年度新設
	服飾資材Ⅰ	3・4		2					平成25年度新設
	服飾資材Ⅱ	3・4		2					平成25年度新設
	色彩研究Ⅰ	3・4		2					平成25年度新設
	色彩研究Ⅱ	3・4		2					平成25年度新設

授業科目の概要	経営学部	経営学科		ファッション販売実践	3・4		1						平成25年度新設
			課題研究	課題研究入門	2	1							
				課題研究Ⅰ	3	2			2				
				課題研究Ⅱ	4	2			7	5			
				卒業論文	4	4			7	5			
			ナゼミ	ゼミナール入門	2		2		6	6			平成25年度新設
				ゼミナールⅠ	3		2		6	5			平成25年度新設
				ゼミナールⅡ	4		6						平成25年度新設

- ① 学則に掲載している科目を記載すること。
- ② 学則に掲載している科目で近年開講していない科目がある場合も記載し、その旨を備考欄に記載すること。
- ③ 「配当年次」欄には、当該科目を1年次～4年次まで毎年度配当する場合は「1・2・3・4」と記載すること。年次をまたがって授業を行う場合は「○～○」（例えば、3年次～4年次の2年間を通して開講する場合は「3～4」）と記載すること。また、隔年開講の場合は、備考欄に「隔年開講」を記載すること。
- ④ 「専任教員配置」欄には、授業科目ごとに、当該授業科目を担当する専任教員の数について、1年間の延べ開講数を問わず実人数を記載すること。同一の授業科目について同一の職位の教員が複数担当する場合（同一の授業科目について、複数の教員が分担するオムニバス方式による場合や複数教員が共同で担当する場合等）には、その合計人数を記載すること（兼任教員を含む）。兼任教員のみが担当する授業科目は空欄となる。
- ⑤ 複数の学科にまたがる科目がある場合は、それらの科目を記載する共通の欄を作成すること。
- ⑥ 導入教育科目やキャリア科目などの全学共通科目については記載する欄を作成すること。
- ⑦ 学部・学科の改組等により、新旧のカリキュラムが併存している場合はすべて記載し、備考欄にはカリキュラムの改訂年度を記載すること。
- ⑧ 完成年度を経していない学部・学科について、開講予定も含んだ全開講科目を記載すること。
- ⑨ 学部のみについて記載すること（研究科、通信教育ともに記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替え、実情に応じて記載すること。

表2－6

成績評価基準

学部

点数区分	評価の表示方法(a)	合否
100 ～ 90 点	S	合格
89 ～ 80 点	A	
79 ～ 70 点	B	
69 ～ 60 点	C	
59 ～ 点	D	不合格

研究科

点数区分	評価の表示方法(a)	合否
100 ～ 80 点	A	合格
79 ～ 70 点	B	
69 ～ 60 点	C	
59 ～ 点	D	不合格

- ① 評価の表示方法で「S」または、「秀」がない場合は省略すること。
- ② 評価の表示方法(a)または(b)が該当しない場合は省略すること。
- ③ 上に示した表が大学の実態に当てはまらない場合は、大学の実態に合わせた独自の表を作成すること。

表2-7

修得単位状況（前年度実績）

【1年次】

学 部	学 科	平成27年3月1日 現在の在籍者	0単位		1～10単位		11～20単位		21～30単位		31～40単位		41～50単位		51単位以上	
			人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
人文学部	日本伝統文化学科	22	0	0.0%	1	4.5%	0	0.0%	4	18.2%	4	18.2%	12	54.5%	1	4.5%
	国際言語文化学科	17	1	5.9%	0	0.0%	0	0.0%	3	17.6%	0	0.0%	12	70.6%	1	5.9%
人文学部計		39	1	2.6%	1	2.6%	0	0.0%	7	17.9%	4	10.3%	24	61.5%	2	5.1%
応用心理学部	福祉心理学科	23	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	4.3%	1	4.3%	19	82.6%	2	8.7%
	臨床心理学科	66	1	1.5%	3	4.5%	0	0.0%	3	4.5%	12	18.2%	46	69.7%	1	1.5%
	健康・スポーツ心理学科	62	0	0.0%	3	4.8%	5	8.1%	7	11.3%	13	21.0%	34	54.8%	0	0.0%
応用心理学部計		151	1	0.7%	6	4.0%	5	3.3%	11	7.3%	26	17.2%	99	65.6%	3	2.0%
子ども学部	子ども学科	144	0	0.0%	0	0.0%	3	2.1%	0	0.0%	4	2.8%	47	32.6%	90	62.5%
子ども学部計		144	0	0.0%	0	0.0%	3	2.1%	0	0.0%	4	2.8%	47	32.6%	90	62.5%
経営学部	経営学科	63	0	0.0%	2	3.2%	4	6.3%	8	12.7%	29	46.0%	20	31.7%	0	0.0%
経営学部計		63	0	0.0%	2	3.2%	4	6.3%	8	12.7%	29	46.0%	20	31.7%	0	0.0%
合計		397	2	0.5%	9	2.3%	12	3.0%	26	6.5%	63	15.9%	190	47.9%	95	23.9%

《休学者》

人文学部 国際言語文化学科 1名 0単位

経営学部 経営学科 1名 0単位

【2年次】

学 部	学 科	平成27年3月1日 現在の在籍者	0単位		1～10単位		11～20単位		21～30単位		31～40単位		41～50単位		51単位以上	
			人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
人文学部	日本伝統文化学科	23	1	4.3%	1	4.3%	2	8.7%	2	8.7%	3	13.0%	9	39.1%	5	21.7%
	国際言語文化学科	16	1	6.3%	0	0.0%	0	0.0%	4	25.0%	2	12.5%	7	43.8%	2	12.5%
	観光文化学科	10	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	20.0%	3	30.0%	5	50.0%	0	0.0%
人文学部計		49	2	4.1%	1	2.0%	2	4.1%	8	16.3%	8	16.3%	21	42.9%	7	14.3%
応用心理学部	福祉心理学科	41	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	9.8%	3	7.3%	28	68.3%	6	14.6%
	臨床心理学科	68	0	0.0%	4	5.9%	2	2.9%	3	4.4%	14	20.6%	37	54.4%	8	11.8%
	健康・スポーツ心理学科	68	0	0.0%	3	4.4%	3	4.4%	10	14.7%	14	20.6%	34	50.0%	4	5.9%
応用心理学部計		177	0	0.0%	7	4.0%	5	2.8%	17	9.6%	31	17.5%	99	55.9%	18	10.2%
子ども学部	子ども学科	140	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	3.6%	58	41.4%	77	55.0%
子ども学部計		140	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	3.6%	58	41.4%	77	55.0%
経営学部	経営学科	85	2	2.4%	4	4.7%	2	2.4%	12	14.1%	25	29.4%	40	47.1%	0	0.0%
経営学部計		85	2	2.4%	4	4.7%	2	2.4%	12	14.1%	25	29.4%	40	47.1%	0	0.0%
合計		451	4	0.9%	12	2.7%	9	2.0%	37	8.2%	69	15.3%	218	48.3%	102	22.6%

《休学者》

応用心理学部 福祉心理学科 1名 21～30単位

【3年次】

学 部	学 科	平成27年3月1日 現在の在籍者	0単位		1～10単位		11～20単位		21～30単位		31～40単位		41～50単位		51単位以上	
			人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
人文学部	日本伝統文化学科	22	2	9.1%	1	4.5%	3	13.6%	4	18.2%	7	31.8%	5	22.7%	0	0.0%
	国際言語文化学科	34	4	11.8%	1	2.9%	4	11.8%	10	29.4%	12	35.3%	3	8.8%	0	0.0%
	観光文化学科	10	0	0.0%	0	0.0%	1	10.0%	1	10.0%	7	70.0%	1	10.0%	0	0.0%
人文学部計		66	6	9.1%	2	3.0%	8	12.1%	15	22.7%	26	39.4%	9	13.6%	0	0.0%
応用心理学部	福祉心理学科	24	0	0.0%	2	8.3%	2	8.3%	4	16.7%	8	33.3%	6	25.0%	2	8.3%
	臨床心理学科	69	1	1.4%	3	4.3%	6	8.7%	21	30.4%	36	52.2%	2	2.9%	0	0.0%
	健康・スポーツ心理学科	56	0	0.0%	2	3.6%	5	8.9%	10	17.9%	34	60.7%	5	8.9%	0	0.0%
応用心理学部計		149	1	0.7%	7	4.7%	13	8.7%	35	23.5%	78	52.3%	13	8.7%	2	1.3%
子ども学部	子ども学科	144	0	0.0%	1	0.7%	2	1.4%	71	49.3%	41	28.5%	1	0.7%	28	19.4%
子ども学部計		144	0	0.0%	1	0.7%	2	0.0%	71	49.3%	41	28.5%	1	0.7%	28	19.4%
経営学部	経営学科	82	6	7.3%	1	1.2%	4	4.9%	18	22.0%	43	52.4%	10	12.2%	0	0.0%
経営学部計		82	6	7.3%	1	1.2%	4	4.9%	18	22.0%	43	52.4%	10	12.2%	0	0.0%
合計		441	13	2.9%	11	2.5%	27	6.1%	139	31.5%	188	42.6%	33	7.5%	30	6.8%

《休学者》

人文学部 日本伝統文化学科 1名 0単位

経営学部 経営学科 1名 0単位

【4年次】

学 部	学 科	平成27年3月1日 現在の在籍者	0単位		1～10単位		11～20単位		21～30単位		31～40単位		41～50単位		51単位以上	
			人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
人文学部	日本伝統文化学科	32	5	15.6%	6	18.8%	12	37.5%	7	21.9%	2	6.3%	0	0.0%	0	0.0%
	国際言語文化学科	21	0	0.0%	10	47.6%	9	42.9%	2	9.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	観光文化学科	17	0	0.0%	9	52.9%	5	29.4%	3	17.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
人文学部計		70	5	7.1%	25	35.7%	26	37.1%	12	17.1%	2	2.9%	0	0.0%	0	0.0%
応用心理学部	福祉心理学科	31	1	3.2%	4	12.9%	12	38.7%	11	35.5%	2	6.5%	1	3.2%	0	0.0%
	臨床心理学科	68	3	4.4%	28	41.2%	20	29.4%	9	13.2%	5	7.4%	3	4.4%	0	0.0%
	健康・スポーツ心理学科	44	2	5%	22	50%	11	25%	3	7%	4	9%	2	5%	0	0.0%
応用心理学部計		143	6	4.2%	54	37.8%	43	30.1%	23	16.1%	11	7.7%	6	4.2%	0	0.0%
子ども学部	子ども学科	103	1	1.0%	1	1.0%	86	83.5%	14	13.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.0%
子ども学部計		103	1	1.0%	1	1.0%	86	83.5%	14	13.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.0%
経営学部	経営学科	88	3	3.4%	49	55.7%	18	20.5%	10	11.4%	7	8.0%	1	1.1%	0	0.0%
経営学部計		88	3	3.4%	49	55.7%	18	20.5%	10	11.4%	7	8.0%	1	1.1%	0	0.0%
合計		404	15	3.7%	129	31.9%	173	42.8%	59	14.6%	20	5.0%	7	1.7%	1	0.2%

《休学者》

応用心理学部 臨床心理学科 2名 (内訳)0単位:1名 1～10単位:1名

子ども学部 子ども学科 1名 0単位

経営学部 経営学科 2名 0単位

《留年者》

人文学部 日本伝統文化学科 6名 (内訳)0単位:3名 1～10単位:1名 11～20単位:1名 31～40単位:1名

応用心理学部 福祉心理学科 2名 (内訳)21～30単位:1名 31～40単位:1名

応用心理学部 臨床心理学科 7名 (内訳)0単位:1名 1～10単位:2名 11～20単位:3名 21～30単位:1名

応用心理学部 健康・スポーツ心理学科 4名 (内訳)0単位:1名 1～10単位:1名 31～40単位:2名

《休学・留年者》

応用心理学部 福祉心理学科 1名 0単位

- ① 在籍者数は当該年の3月1日の数値とする。
- ② 在籍者数には休学者及び留年者は含み、その内訳を欄外に記載することとする。ただし、退学者を含めない。
- ③ 教職などの卒業要件に関係しない単位についてもカウントすること。
- ④ 改組等により学部・学科の名称等を変更した場合は、新旧の学部・学科名をすべて記載し、その旨を欄外に記載すること。
- ⑤ 累計ではなく、単年度の修得単位数を記載すること。
- ⑥ 学部のみについて記載すること（研究科、通信教育ともに記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。
大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替えて記載すること。
- ⑦ 医、歯、薬、獣医学系あるいは獣医（関係）学科をもつ学部の場合は、6年次まで表を作成し、記載すること。

表2-8

年間履修登録単位数の上限と進級、卒業（修了）要件（単位数）

	学部・学科 年 次	人文学部			応用心理学部			子ども学部	経営学部
		日本伝統 文化学科	国際言語 文化学科	観光文化 学科	福祉心理 学科	臨床心理 学科	健康・スポー ツ心理学科	子ども学科	経営学科
年間履修登録単位数 の上限	1年次	48	48	44	48	48	48	—	45
	2年次	48	48	44	48	48	48	—	45
	3年次	48	48	44	48	48	48	—	45
	4年次	48	48	44	48	48	48	—	45
進級の要件(単位数)	1年次	—	—	—	—	—	—	—	—
	2年次	—	—	—	—	—	—	—	—
	3年次	—	—	—	—	—	—	—	—
卒業の要件(単位数)		124	124	124	124	124	124	124	124

- ① 医、歯、薬、獣医学系あるいは獣医（関係）学科をもつ学部の場合には、年間履修登録単位数の上限を6年次まで、進級の要件（単位数）を5年次まで作成すること。
- ② 単位数以外の進級要件がある場合には、その旨を欄外に記載すること。
- ③ 上に示した表が大学の実態に当てはまらない場合は、大学の実態に合わせた独自の表を作成すること。
- ④ 学部のみについて記載すること（研究科、通信教育ともに記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替えて記載すること。

表2-9

就職相談室等の利用状況

名称	スタッフ数	開室日数		開室時間	年間相談件数			備 考
		週当たり	年間		平成24年度	平成25年度	平成26年度	
事務局学生支援課(八千代) (キャリア支援担当)	5	6	288	平日8:50～18:20 土曜8:50～14:00	2326	2245	2270	教員 1 専任職員 4
事務局学生生活課(十条台)	5	6	288	平日8:45～17:00 土曜8:45～14:00	745	1059	1136	
事務局学修支援課(十条台)	5	6	288	平日8:45～17:00 土曜8:45～14:00	480	462	426	保育職・教職担当職員

- ① 学部、キャンパスごとに分かれている場合は、おのこのの学部、キャンパスごとに記載すること。
- ② 年間相談件数は延べ数を記載すること。
- ③ スタッフの種類(教員、職員等)を備考欄に記載すること。または、欄外に図表等を示してもよい。

表2-10

就職の状況（過去3年間）

学部	学科	平成24年度					平成25年度					平成26年度				
		卒業者数 (人)	就職 希望者数	就職者 数	就職率 (%)	求人社 数	卒業者数 (人)	就職 希望者数	就職者 数	就職率 (%)	求人社 数	卒業者数 (人)	就職 希望者数	就職者 数	就職率 (%)	求人社 数
人文学部	日本伝統文化学科	24	15	14	93.3%	1865	21	16	12	75.0%	1907	26	23	23	100.0%	2795
	国際言語文化学科	23	11	11	100.0%		21	16	16	100.0%		21	17	16	94.1%	
	観光文化学科	—	—	—	(進行中)		10	9	9	100.0%		15	15	15	100.0%	
人文学部計		47	26	25	96.2%		52	41	37	90.2%		62	55	54	98.2%	
応用心理 学部	福祉心理学科	26	19	17	89.5%		30	24	23	95.8%		29	25	24	96.0%	
	臨床心理学科	69	38	36	94.7%		80	57	47	82.5%		55	45	40	88.9%	
	健康・スポーツ心理学科	51	45	43	95.6%		52	46	43	93.5%		41	35	35	100.0%	
	応用心理学部計	146	102	96	94.1%		162	127	113	89.0%		125	105	99	94.3%	
子ども学部	子ども学科	101	94	90	95.7%	内訳：一 般企業 366社 園・施設： 1,471園	103	96	95	99.0%	内訳： 一般企業 5,693社 園・施設： 1,594園	101	94	91	96.8%	内訳： 一般企業 3,538社 園・施設： 2,284園
子ども学部計		101	94	90	95.7%		103	96	95	99.0%		101	94	91	96.8%	
経営学部	経営学科	51	49	28	57.1%		64	61	53	86.9%		78	75	69	92.0%	
経営学部計		51	49	28	57.1%		64	61	53	86.9%		78	75	69	92.0%	
合 計		345	271	239	69.3%		381	325	298	78.2%		366	329	313	85.5%	

① 就職率は就職希望者に対し、実際に就職した就職者の割合を記載すること。

② 学部のみについて記載すること(研究科、通信教育ともに記載不要)。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。

大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替えて記載すること。

表2-11

卒業後の進路先の状況（前年度実績）

		人文学部		応用心理学部		子ども学部		経営学部	
		人数(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
就職	農業、林業		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%
	漁業		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%
	鉱業、採石業、砂利採取業		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%
	建設業	3	4.8%	8	6.4%	2	2.0%	2	2.6%
	製造業	4	6.5%	5	4.0%	3	3.0%	5	6.4%
	電気・ガス・熱供給・水道業	1	1.6%	2	1.6%		0.0%		0.0%
	情報通信業	1	1.6%	4	3.2%		0.0%	4	5.1%
	運輸業、郵便業		0.0%	3	2.4%		0.0%	1	1.3%
	卸売・小売業	19	30.6%	15	12.0%	7	6.9%	21	26.9%
	金融・保険業	1	1.6%	3	2.4%	1	1.0%	1	1.3%
	不動産業、物品賃貸業	3	4.8%	6	4.8%		0.0%	6	7.7%
	学術研究、専門・技術サービス業	2	3.2%		0.0%		0.0%	6	7.7%
	宿泊業、飲食サービス業	6	9.7%	5	4.0%	3	3.0%	3	3.8%
	生活関連サービス業、娯楽業	9	14.5%	11	8.8%	2	2.0%	6	7.7%
	教育、学習支援業		0.0%	2	1.6%	34	33.7%		0.0%
	医療、福祉	5	8.1%	33	26.4%	38	37.6%	6	7.7%
	複合サービス事業		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%
	その他サービス業		0.0%		0.0%	1	1.0%	8	10.3%
	公務		0.0%	2	1.6%		0.0%		0.0%
	上記以外		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%
就職者合計		54	87.1%	99	79.2%	91	90.1%	69	88.5%
進学	自大学院		0.0%	1	0.8%		0.0%		0.0%
	他大学院		0.0%	1	0.8%		0.0%		0.0%
	上記以外の進学		0.0%	5	4.0%		0.0%	2	2.6%
進学者合計			0.0%	7	5.6%	0	0.0%	2	2.6%
その他	無業者・未定者	8	12.9%	19	15.2%	10	9.9%	7	9.0%
卒業者合計		62	100.0%	125	100.0%	101	100.0%	78	100.0%

① 「人数」欄は、学部ごとの進路先への人数を記載すること。

② 各学部の卒業者合計に対する各進路先の人数をパーセンテージで算出し、記載すること。

③ 就職の項目にある「上記以外」の例：NGO団体、国際機関など。

④ 進学の欄に自大学院・他大学院以外に主な進学先（他大学の学部、専門学校など）があれば、新たに欄を設け、記載すること。

⑤ 就職しつつ進学した場合は、先に決定したほうに記載すること。

⑥ 学部のみについて記載すること（研究科、通信教育ともに記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。
大学院大学の場合は、学部を研究科に読替えて記載すること。

表2-12

学生相談室、医務室等の利用状況

名称	スタッフ数		開室日数		開室時間	年間相談件数			備 考
	常勤	非常勤	週当たり	年間		平成24年度	平成25年度	平成26年度	
人文学部・応用心理学部 学生相談室		4	5	190	10:00～17:00	362	518	433	臨床心理士(非常勤)
人文学部・応用心理学部 保健管理センター		2	6	225	10:00～16:00	1244	874	784	看護師(非常勤)
子ども学部・経営学部 保健室	0	2	5	195	9:00～17:00	826	752	617	看護師
子ども学部・経営学部 学生相談室	0	2	5	45	11:00～17:00	24	31	45	臨床心理士

- ① 常勤、非常勤ごとに、スタッフの種類(医師、資格を持ったカウンセラー、教員、職員等)を備考欄に記載すること。
- ② 学部、キャンパスごとに分かれている場合は、各々の学部、キャンパスごとに記載すること。
- ③ 年間相談件数は延べ数を記載すること。

表2-13

大学独自の奨学金給付・貸与状況（授業料免除制度）（前年度実績）

奨学金の名称	学内・学外の別	給付・貸与の別	支給対象学生数 (a)	在籍学生総数 (b)	在籍学生数に対する比率 $a / b \times 100$	月額支給総額 (c)	1件あたりの月額支給額 c / a	備考 (授業料免除制度がある場合は、その基準を記載すること。)
日本学生支援機構奨学金第一種(八千代)	学外	貸与	70	848	8.2%	3,740,000	53,429	
日本学生支援機構奨学金第一種(子ども学部)	学外	貸与	51	531	9.6%	2,636,000	51,686.3	
日本学生支援機構奨学金第一種(経営学部)	学外	貸与	13	318	4.1%	708,000	54,461.5	
日本学生支援機構奨学金第二種(八千代)	学外	貸与	279	848	32.9%	20,230,000	72,509	
日本学生支援機構奨学金第二種(子ども学部)	学外	貸与	153	531	28.8%	11,590,000	75,751.6	
日本学生支援機構奨学金第二種(経営学部)	学外	貸与	94	318	29.6%	7,140,000	75,957.4	
外国人留学生授業料減額制度	学内	給付	17	27	63.0%	340,000	20,000	授業出席率・GPA・経済状況を審査
新入生・在学成績優秀奨学金(八千代)	学内	給付	47	821	5.7%	1,048,333	22,305	各学科GPA上位者
新入生成績優秀奨学金(子ども学部)	学内	給付	9	144	6.3%	150,000.0	16,666.7	
新入生成績優秀奨学金(経営学部)	学内	給付	5	63	7.9%	83,333.3	16,666.7	
平和中島財団奨学生	学外	給付						
朝鮮奨学会奨学金	学外	給付						
小学校教員養成プログラム奨励金(子ども学部)	学内	給付	4	103	3.9%	39,666.7	9,916.7	
専門教育奨学金(子ども学部)	学内	給付	8	247	3.2%	133,333.3	16,666.7	
在学成績優秀奨学金(経営学部)	学内	給付	2	255	0.8%	33,333.3	16,666.7	

- ① 前年度実績をもとに記載すること。
- ② 在籍学生数は前年度全体の学生数で、卒業生を含んだ人数(3月1日現在)を記載すること。
- ③ 奨学金の名称の欄は、種類別等のタイトルごとにまとめて記載すること。
- ④ 学部学生、大学院学生、新入生、留学生等に限定した奨学金等については、「在籍学生総数」欄には学部学生、大学院学生、新入生、留学生等の総数のみ記載すること。
- ⑤ 留学生や特別な支援が必要な学生に対する奨学金、授業料免除等がある場合は、記載すること。
- ⑥ 授業料免除制度がある場合は、その基準を備考に記載すること。
- ⑦ 学部・大学院共通、学部対象、大学院対象など、大きな区分で記載すること。
- ⑧ 年次支給の場合も、月額支給額を算出して記載すること。
- ⑨ 一つの奨学金等に複数の種類や実施方法がある場合、種類や方法別にすべて記載すること。

表2-14

学生の課外活動への支援状況（前年度実績）

	活動資金支援			その他(資金支援以外の支援策等)	
	件数	金額	1件あたりの金額	件数	支援の方法を具体的に記載
※サークル活動支援(八千代)	33	2,680,465	81,226		
※学園祭支援(八千代)	1	2,992,855	2,992,855		
※学生交流支援(八千代)	2	500,657	250,328		
※サークルリーダー育成支援(八千代)	1	99,609	99,609		
※スポーツ大会支援(八千代)	1	44,826	44,826		
※サークル活動支援(十条台)	10	240,179	24,017.9		
※学園祭支援(十条台)	13	2,046,986	157,460.5		
※スポーツ大会支援(十条台)	1	18,720	18,720.0		

※印は、翠樟会(後援会)を支援財源とする助成。

表2-15

専任教員の学部、研究科ごとの年齢別の構成

【学部】

学部	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計
人文学部	教授 (人)	1		5	5	5	1					17
	(%)	5.9%		29.4%	29.4%	29.4%	5.9%					100.0%
	准教授 (人)			1	1		3	1		1		7
	(%)			14.3%	14.3%		42.9%	14.3%		14.3%		100.0%
	講師 (人)											
計	(人)	1	0	6	6	5	4	1	0	1	0	24
	(%)	4.2%	0.0%	25.0%	25.0%	20.8%	16.7%	4.2%	0.0%	4.2%	0.0%	100.0%
学部	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計
応用心理学部	教授 (人)	1	2	2	3	2	2	2				14
	(%)	7.1%	14.3%	14.3%	21.4%	14.3%	14.3%	14.3%				100.0%
	准教授 (人)						1	2	4	1		8
	(%)						12.5%	25.0%	50.0%	12.5%		100.0%
	講師 (人)											
計	(人)	1	2	2	3	2	3	4	6	4	2	29
	(%)	3.4%	6.9%	6.9%	10.3%	6.9%	10.3%	13.8%	20.7%	13.8%	6.9%	100.0%
学部	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計
子ども学部	教授 (人)	1	2	5	3		1					12
	(%)	8.3%	16.7%	41.7%	25.0%		8.3%					100.0%
	准教授 (人)				1			2	2			5
	(%)				20.0%			40.0%	40.0%			100.0%
	講師 (人)											
計	(人)	1	2	5	4	0	1	2	2	1	2	20
	(%)	5.0%	10.0%	25.0%	20.0%	0.0%	5.0%	10.0%	10.0%	5.0%	10.0%	100.0%
学部	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計
経営学部	教授 (人)	1		2	5	1						9
	(%)	11.1%		22.2%	55.6%	11.1%						100.0%
	准教授 (人)				1		2	2		1		6
	(%)				16.7%		33.3%	33.3%		16.7%		100.0%
	講師 (人)											
計	(人)	1	0	2	6	1	2	2	0	1	0	15
	(%)	6.7%	0.0%	13.3%	40.0%	6.7%	13.3%	13.3%	0.0%	6.7%	0.0%	100.0%

【大学院研究科】

学部	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計
大学院研究科 (学部兼任)	教授 (人)		2	1	1	1	1					6
	(%)		33.3%	16.7%	16.7%	16.7%	16.7%					100.0%
	准教授 (人)						1		2	1		4
	(%)						25.0%		50.0%	25.0%		100.0%
	講師 (人)											
	(%)											
	助教 (人)									1		1
	(%)									100.0%		100.0%
計 (人)		0	2	1	1	1	2	0	2	2	0	11
計 (%)		0.0%	18.2%	9.1%	9.1%	9.1%	18.2%	0.0%	18.2%	18.2%	0.0%	100.0%

【全学部・全研究科】

学部・研究科	職位	71歳以上	66歳～70歳	61歳～65歳	56歳～60歳	51歳～55歳	46歳～50歳	41歳～45歳	36歳～40歳	31歳～35歳	26歳～30歳	計
全学部・ 全研究科	教授 (人)	4	6	15	17	9	5	2				58
	(%)	6.9%	10.3%	25.9%	29.3%	15.5%	8.6%	3.4%				100.0%
	准教授 (人)			1	3		7	7	8	4		30
	(%)			3.3%	10.0%		23.3%	23.3%	26.7%	13.3%		100.0%
	講師 (人)											
	(%)											
	助教 (人)								2	5	4	11
	(%)								18.2%	45.5%	36.4%	100.0%
計 (人)		4	6	16	20	9	12	9	10	9	4	99
計 (%)		4.0%	6.1%	16.2%	20.2%	9.1%	12.1%	9.1%	10.1%	9.1%	4.0%	100.0%

定年	60	歳
----	----	---

- ① 専任教員について、学部・研究科ごとに作成すること。
 ② 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記載すること。

表2-16

学部の専任教員の1週当たりの担当授業時間数（最高、最低、平均授業時間数）

人文学部（24人）

区 分 \ 教 員	教 授	准 教 授	講 師	助 教	備 考
最 高	7.0	7.0			1授業時間は90分(以下全学部同じ) ※卒業論文の所要時間は含まない。
最 低	3.0	6.2			
平 均	5.5	6.2			
責任授業時間数	6.0	6.0	6.0	6.0	管理職は5.0(以下全学部同じ) ※卒業論文・卒業研究の所要時間は含まない。

応用心理学部（28人）

区 分 \ 教 員	教 授	准 教 授	講 師	助 教	備 考
最 高	14.0	13.0		6.5	※卒業論文の所要時間は含まない。
最 低	5.0	6.0		4.1	
平 均	8.5	9.0		5.7	
責任授業時間数	6.0	6.0	6.0	6.0	※卒業論文・卒業研究の所要時間は含まない。

子ども学部（20人）

区 分 \ 教 員	教 授	准 教 授	講 師	助 教	備 考
最 高	10.0	9.0		8.0	※特任教授4名(責任授業時間数4)を含む。
最 低	2.0	5.0		6.0	
平 均	5.6	7.2		7.5	
責任授業時間数	6.0	6.0	6.0	6.0	

経営学部（15人）

区 分 \ 教 員	教 授	准 教 授	講 師	助 教	備 考
最 高	9.0	7.0			※特任教授2名(責任授業時間数4)を含む。 ※卒業論文の所要時間は含まない。
最 低	2.0	3.0			
平 均	5.7	6.1			
責任授業時間数	6.0	6.0	6.0	6.0	

① 専任教員について、所属組織ごとに作成すること。

② 学部に所属する専任教員が当該大学において担当する1週間の最高・最低・総平均授業時間を記載すること。

- ③ 「備考」欄に1授業時間が何分であることを記載すること。
- ④ 備考欄の1授業時間を1として、担当授業時間数を算出すること。
- ⑤ 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定がない場合は、「責任授業時間数」欄は「－」を記載すること。
- ⑥ 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合は、その理由を欄外に記載すること。
- ⑦ 開設されてはいるものの、履修者のいない科目についても含めること。
- ⑧ 休職・留学している専任教員についても記載し、欄外にその旨記載すること。
- ⑨ 卒業研究及び臨床実習前後の指導を含むこと。
- ⑩ 大学院を担当している場合、大学院の担当時間を含めて算出すること。
- ⑪ 大学院大学の場合は、学部を研究科に読替えて記載すること。

表2-17

学部、学科の開設授業科目における専兼比率

学部・学科				必修科目	全開設授業科目
人文学部 応用心理学部	各学科共通	共通領域	専任担当科目数(a)	4.28	23.78
			兼任担当科目数(b)	2.72	32.22
			専兼比率(a/(a+b)*100)	61%	42%
		特設科目	専任担当科目数(a)	0	7
			兼任担当科目数(b)	0	7
			専兼比率(a/(a+b)*100)		50%
		教職に関する科目	専任担当科目数(a)	0	18
			兼任担当科目数(b)	0	11
			専兼比率(a/(a+b)*100)		62%
人文学部	日本伝統文化学科	専門領域	専任担当科目数(a)	12	49
			兼任担当科目数(b)	3	36
			専兼比率(a/(a+b)*100)	80%	58%
	国際言語文化学科	専門領域	専任担当科目数(a)	4	79.17
			兼任担当科目数(b)	0	26.83
			専兼比率(a/(a+b)*100)	100%	75%
	観光文化学科	専門領域	専任担当科目数(a)	8	50
			兼任担当科目数(b)	0	17
			専兼比率(a/(a+b)*100)	100%	75%
応用心理学部	福祉心理学科	専門領域	専任担当科目数(a)	17	59
			兼任担当科目数(b)	2	18
			専兼比率(a/(a+b)*100)	89%	77%
		特別支援教育に関する科目	専任担当科目数(a)	0	2
			兼任担当科目数(b)	0	3
			専兼比率(a/(a+b)*100)		40%
	臨床心理学科	専門領域	専任担当科目数(a)	17	59
			兼任担当科目数(b)	0	20
			専兼比率(a/(a+b)*100)	100%	75%
	健康・スポーツ心理学科	専門領域	専任担当科目数(a)	9	40
			兼任担当科目数(b)	0	15
			専兼比率(a/(a+b)*100)	100%	73%
	学部共通	精神保健福祉士科目	専任担当科目数(a)	0	6
			兼任担当科目数(b)	0	1
			専兼比率(a/(a+b)*100)		86%

学部・学科				必修科目	全開設授業科目
子ども学部	子ども学科	専門科目	専任担当科目数(a)	10.00	76.30
			兼任担当科目数(b)	2.00	36.70
			専兼比率(a/(a+b)*100)	83%	68%
		総合教養科目	専任担当科目数(a)	0.00	23.50
			兼任担当科目数(b)	0.00	16.50
			専兼比率(a/(a+b)*100)		59%

学部・学科				必修科目	全開設授業科目
経営学部	経営学科	基礎科目	専任担当科目数(a)	6.00	14.00
			兼任担当科目数(b)	3.00	7.00
			専兼比率(a/(a+b)*100)	67%	67%
		専門基礎科目	専任担当科目数(a)	6.00	4.00
			兼任担当科目数(b)	1.00	2.00
			専兼比率(a/(a+b)*100)	86%	67%
		専門関連科目	専任担当科目数(a)	0.00	25.00
			兼任担当科目数(b)	0.00	5.00
			専兼比率(a/(a+b)*100)		83%
		専門科目	専任担当科目数(a)	0.00	29.00
			兼任担当科目数(b)	0.00	32.00
			専兼比率(a/(a+b)*100)		48%
		課題研究	専任担当科目数(a)	4.00	0.00
			兼任担当科目数(b)	0.00	0.00
			専兼比率(a/(a+b)*100)	100%	
		ゼミナール	専任担当科目数(a)	0.00	2.00
			兼任担当科目数(b)	0.00	0.00
			専兼比率(a/(a+b)*100)		100%

- ① 学部のみを記載すること。
- ② 実働している科目数のみを記載すること。卒業要件の可否は問わない。募集停止している学部、学科も、学生が在籍している場合は記載すること。
- ③ 「専任担当科目数」欄は、他学部・大学院研究科・研究所等の専任教員による兼任科目も含めること。
- ④ 「専門教育」欄及び「教養教育」欄は、大学の設定する区分に応じて名称を記載すること。
- ⑤ セメスター制などを採用しており、各学期ごとの状況に差がある場合は、学期ごとに作表すること。
- ⑥ 複数の学部、学科等にまたがる場合は、共通の欄を新たに設けて記載すること。
- ⑦ 同一科目を週複数回実施している場合、同一教員による実施で専任教員が担当する場合は、専任担当科目数が1、兼任教員が担当する場合は、兼任担当科目数が1となる。
複数教員による実施で専任教員が担当する場合は、専任担当科目数が1、専任教員と兼任教員がそれぞれ担当する場合は、専任担当科目数が0.5、兼任担当科目数が0.5となる。(例：一科目で4クラスに分かれ、兼任が2クラス、専任が2クラス担当する場合、専任0.5、兼任0.5)
- ⑧ 実験、実習等一つの科目を兼任教員を含む複数の教員が担当する場合は、人数比による数値を記載すること。(例：専任4人、兼任1人で担当の場合、専任0.8、兼任0.2)
- ⑨ 小数点以下の端数について、小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位まで記載すること。
- ⑩ 大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替え、実情に応じて記載すること。

表2-18

校地、校舎等の面積

大学収容定員数(学部合計)		1,094		※十条台キャンパス(子ども学部・経営学部・短期大学合計収容定員&(1,454人))				
校地等	区分	専用(㎡)	共用(㎡)	共用する他の学校等の専用(㎡)	計(㎡)	収容定員1人当たりの面積(㎡)	設置基準上必要な面積(㎡)	備考(共用の状況等)
	校舎敷地		19,532		19,532	25.3	1,094	東京成徳短期大学と共用
	運動場用地		17,197		17,197			東京成徳短期大学と共用
	小計	0	36,729	0	36,729			東京成徳短期大学と共用
	その他				0			
	合計	0	36,729	0	36,729			
校 舎		専用(㎡)	共用(㎡)	共用する他の学校等の専用(㎡)	計(㎡)	設置基準上必要な面積(㎡)		備考(共用の状況等)
		62	18,994	0	19,056	6,983		東京成徳短期大学と共用
					0			

大学収容定員数(学部合計)		1196 人		※八千代キャンパス（人文学部・応用心理学部）				
校地等	区分	専用(㎡)	共用(㎡)	共用する他の学校等の専用(㎡)	計(㎡)	収容定員1人当たりの面積(㎡)	設置基準上必要な面積(㎡)	備考(共用の状況等)
	校舎敷地	70556			70556	103.5	12730	
	運動場用地	47056			47056			
	小計	117612	0	0	117612			
	その他				0			
	合計	117612	0	0	117612			
校 舎		専用(㎡)	共用(㎡)	共用する他の学校等の専用(㎡)	計(㎡)	設置基準上必要な面積(㎡)		備考(共用の状況等)
		13942		0	13942	7499		
					0			

- ① 校地等面積については、寄宿舍その他大学の附属病院以外の附属施設(大学設置基準第39条第1項及び短大設置基準第32条を参照)用地の面積を除いた面積を記載す
- ② 校地等の収容定員1人当たりの面積は、〔専用合計＋共用合計÷(大学収容定員＋共用する他の学校の収容定員)×大学収容定員〕÷大学収容定員で算出し、記載すること。
- ③ 校舎面積に算入できる施設としては、研究室・教室(講義室、演習室、実験・実習室等)、図書館(書庫、閲覧室、事務室)、管理関係施設(学長室、会議室、事務室(含記録庫)、応接室、受付、守衛室、使丁室、宿直室、書庫)、医務室・学生自習室・学生控室・学生集会所・書庫・食堂・廊下・便所などが挙げられる。体育館や講堂等(大学設置基準第36条第5項及び短大設置基準第28条第5項参照)は含まない。
- ④ 校地等及び校舎の「専用」「共用」の欄には、「専用」には大学が専用で使用するもの、「共用」には大学が他の学校等と共用するものについて記載し、「備考」欄に共用する学校等の名称及び収容定員数を記載すること。
- ⑤ 校地等及び校舎の「共用する他の学校等の専用」欄には、大学が校地等及び校舎を共用する他の学校等が専用で使用する校地等及び校舎の面積を記載すること。
- ⑥ 大学院大学の場合は、「大学収容定員数(学部合計)」を「大学収容定員数(研究科合計)」に変更して記載すること。

表2－19

教員研究室の概要

学部・研究科	室 数			総面積(m ²) (a)	1室当たりの平均面積(m ²)		専任教員数 (教授・准教授・ 講師・助教) (b)	教員1人当たりの 平均面積(m ²) (a/b)
	個室	共 同	計		個 室	共 同		
人文学部	26	0	26	630.8	24.3		24	24.3
応用心理学部	22	1	23	565.6	24.3	30.8	29	19.5
子ども学部	21	3	24	542.5	21.3	32.1	20	19.3
経営学部	20	1	21	454.4	21.5	23.6	15	21.3
心理学研究科	8	2	10	299.6	25.3	32.5	11	27.2
計	97	7	104	2492.9	23.3	39.7	88	28.3

※大学院の教員はすべて学部兼担のため、教員数は学部で算入。

- ① 「室数」「総面積」欄には、学部、大学院研究科等の保有するすべての教員研究室を記載すること。
- ② 「1室当たりの平均面積」はすべての教員研究室について、「教員1人当たりの平均面積」は、学部、大学院研究科等の専任教員が実際に使用している教員研究室について記載すること。
- ③ 専任教員数には助手を含めないこと。
- ④ 附属の研究所等がある場合は、新たに欄を設け、記載すること。
- ⑤ 退職などによる空き部屋についても記載し、「(a/b)」を算出する際には総面積からは除いて算出すること。

表2-20

講義室、演習室、学生自習室等の概要

学部・研究科等	講義室・演習室 学生自習室等	室 数	面積の合計 (m ²)	専用・共用 の別	収容人員 (総数)	備 考 (共用する他の学部、研究科、短大等の名称)
八千代キャンパス (人文学部・応用心理学部)	講 義 室	23	2330.5	共用	1770	人文学部・応用心理学部の共用
	演 習 室	7	296.1	共用	180	人文学部・応用心理学部の共用
	実験・実習室					
	学 生 自 習 室	2	64	共用	20	人文学部・応用心理学部の共用
	その他					
十条台キャンパス (子ども学部・経営学部)	講 義 室	13	1,802.8	共用	1,399	子ども学部・経営学部・東京成徳短期大学の共用
	演 習 室	30	2,485.5	共用	1,114	子ども学部・経営学部・東京成徳短期大学の共用
	情報処理室	3	364.9	共用	176	子ども学部・経営学部・東京成徳短期大学の共用
	実験・実習室	1	62.2	専用	20	※経営学部 ファッションビジネス実習室
		33	435.7	共用	108	子ども学部・経営学部・東京成徳短期大学の共用
	学 生 自 習 室	2	41.0	共用	16	子ども学部・経営学部・東京成徳短期大学の共用
王子キャンパス (心理学研究科)	その他					
	講 義 室	4	249.2	専用	164	
	演 習 室	1	40.0	専用	18	
	実験・実習室					
	学 生 自 習 室	3	242.9	専用	86	
その他	その他					

- ① 学部、大学院研究科ごとに記載すること。
- ② 当該施設を全学または複数の学部、研究科、短期大学等が共用している場合は、「専用・共用の別」欄に「共用」と記載し、「備考」欄に「全学共用」、又は共用する他の学部、研究科、短大等の名称をすべて記載すること。
- ③ 全学で全ての施設を共用している場合は、「学部・研究科等」欄に「全学共通」と記載すること。
- ④ 教養教育のための専用施設がある場合は、学部に準じて記載すること。

表2-21

附属施設の概要（図書館除く）

名称	面積の合計 (㎡)	専用・共用 の別	収容人員（総数） 該当する場合のみ記載	開館時間等 (該当する場合 のみ記載)	スタッフ数 該当する場合のみ記載		主な用途
該当なし				: ~ :			

① 大学設置基準第39条に基づき、学部・学科の教育研究に必要な施設を記入すること。

表2-22

その他の施設の概要

名称	面積の合計 (㎡)	収容人員 (総数)	開館時間等 該当する場合 のみ記載	利用者数(総数) 該当する場合のみ記載 (平成26年度)		スタッフ数 該当する場合のみ記載		備 考
				学内	学外			
野球場	47056	1面	8:30～19:50	授業・課外活動	少年野球(市教委)※			※休校日のみ
サッカー場		1面	8:30～19:50	授業・課外活動				
テニスコート		6面	8:30～19:50	授業・課外活動				
ゴルフ練習場		13打席	8:30～19:50	授業・課外活動				
大原運動場	17197							・短期大学と共用

- ① 体育館、講堂、スポーツ施設等を有しており、学部やキャンパス等ごとに分かれている場合は、学部やキャンパス等ごとに分けて記載すること。
- ② スポーツ施設を有する場合は、種別ごとに記載すること。
- ③ 利用者数について、同じ法人の短大等も利用している場合、学内の欄に短大等の利用者数も含め記入し、内訳を明示すること。
- ④ 授業利用・課外授業(部活)を含んで記載すること。
- ⑤ その他の施設とは、大学設置基準第39条において定義されている附属施設以外をいう。

表2-23

図書、資料の所蔵数

図書館の名称	図書の冊数(冊)		定期刊行物の種類		視聴覚資料の 所蔵数(点数)	電子ジャーナルの 種類	データベース の契約数	備 考
	図書の冊数	開架図書の冊数 (内数)	内国書	外国書				
東京成徳大学人文学部・応用 心理学部図書館	94,390	66,667	128種類	23種類	5,043種類	0種類	0種類	
同 大学院分室	7,814	7,814	28種類	2種類	139種類	1種類	1種類	
東京成徳学園十条台キャンパ ス図書館	138,526	138,526	117種類	10種類	623種類	1種類	5種類	
計	240,730	213,007	273種類	35種類	5,805種類	2種類	6種類	

- ① 学部、キャンパスごとに図書館を有する場合は、すべて記載すること。
- ② 視聴覚資料には、マイクロフィルム、マイクロフィッシュ、カセットテープ、ビデオテープ、CD・LD・DVD、スライド、映画フィルム、CD-ROM等を含めること。
- ③ 検索データベース等を契約している場合はデータベースの契約数欄にその契約数を記載すること。
- ④ 電子ジャーナル、データベースが中央図書館で集中管理されている場合は、中央図書館にのみ数値を記載し備考欄にその旨を記載すること。
- ⑤ 視聴覚資料及び定期刊行物等については、タイトル数を記入すること。
- ⑥ 雑誌等の定期刊行物について、合冊・製本済みで、いわゆる図書扱いのものは図書の冊数に加えること。

表2-24
学生閲覧室等

図書館の名称	面積(m ²)			学生 閲覧室 の座席数 (a)	全学部 の収容定員 (b)	収容定員に 対する 座席数の 割合(%) $a/b \times 100$	その他の 学習室の 座席数 ()	開室日数		年間利用実績(平成26年度)		開室時間	スタッフ数 該当する場合のみ記載	
	全体	閲覧 スペース (内数)	書庫 スペース (内数)					週当たり	年間	学内	学外			
東京成徳大学人文学部・ 応用心理学部図書館	1,240	203	300	219	881	24.9%		6	277	27,440	4	平日9:00～19:00 土曜9:00～15:00	2	2
同 大学院分室	145	33	63	18	881	2.0%		6	277	2,305	0	平日10:00～22:00 土曜10:00～18:00	1	3
東京成徳学園十条台キャンパス図書館	2,324	1,240	231	120	1,440	8.3%	80	6	264	46,264	23	平日8:50～19:00 土曜8:50～14:00	1	5
合 計	3,709	1,476	594	357	3,202	11.1%	80			76,009	27		4	10

- ① 学部、キャンパスごとに図書館を有する場合は、すべて記載すること。
- ② 「その他の学習室の座席数」欄のカッコ内にその学習室の具体名称等を記載すること。
- ③ 週あたりの開室日数については学期中の週当たりの実際開室日数を記載すること。
- ④ 開室時間については学期中の平日における開室時間を記載すること。
- ⑤ 年間利用実績の「学内」欄には、学生・教員・職員の延べ利用人数を記載すること。「学外」欄には、それ以外の利用者の延べ利用人数を記載すること。
- ⑥ 大学院大学の場合は、「全学部の収容定員(b)」を「全研究科の収容定員(b)」に変更して記載すること。

表2-25

情報センター等の状況

情報センター等の名称	座席数	コンピュータ 台数	ソフトウェアの 種類の数	年間総利用時間数(平成26年度)		開館時間等	開館日数		スタッフ数 該当する場合のみ記載	
				授業利用時間数	授業外利用時間数		年間	週当たり		
マルチメディア教室A(八千代)	52	52	7	653	240	月～金 9:00～19:00 土 9:00～15:00	292	6	0	1
マルチメディア教室B・C(八千代)	52	52	7	495	1,905	月～金 9:00～19:00 土 9:00～15:00	292	6	0	1
マルチメディアルーム(十条台)	33	33				月～金 9:00～18:00 土 9:00～14:00				
145教室(十条台)	48	48				授業時				
148教室(十条台)	56	56				授業時				

- ① 学部、キャンパスごとに有する場合は、すべて記載すること。
- ② コンピュータ台数については学生が利用可能な状態にある情報教育用のコンピュータの台数について記載すること。サーバ用途のコンピュータや倉庫に保管されているなどの遊休状態のものは含めない。
- ③ ソフトウェアの種類数については学生が利用可能な情報教育用のソフトウェアの種類の数。当該組織がライセンス購入した教育用の商用ソフトウェアに限定し、OS、フリーソフト、独自に開発したソフトウェアは除くこと。
- ④ 開館時間が時期によって異なる場合には、通常の開館時間を記載し、その旨を欄外に記載する。

表2－26

学生寮等の状況

名称	所在地	個室・共同 の別	1棟当たりの室数		入寮 定員数	実際に入寮している 学生数	スタッフ数	
			個室	共同			常勤	非常勤
(該当なし)								

① 複数棟にわたって有する場合はすべて記載すること。

表3－1

職員数と職員構成（正職員・嘱託・パート・派遣別、男女別、年齢別）

	正職員	嘱託	パート (アルバイト も含む)	派遣	合計
人数	64	0	32	5	101
%	63.4%	0.0%	31.7%	5.0%	100.0%

	正職員							嘱託				パート(アルバイトも含む)				派遣				計
	男	うち 管理職	女	うち 管理職	男女 正職員 合計	管理職 合計	正職員合計 に対する 年齢別の割合 (%)	男	女	男女嘱託 職員合計	嘱託職員合計 に対する 年齢別の割合 (%)	男	女	男女パート 職員合計	パート職員合計 に対する 年齢別の割合 (%)	男	女	男女派遣 職員合計	派遣職員合計 に対する 年齢別の割合 (%)	
20歳代	6	0	5	0	11	0	17.2%	0	0	0	#DIV/0!	6	2	8	25.0%	1	0	1	20.0%	20
30歳代	10	0	13	0	23	0	35.9%	0	0	0	#DIV/0!	1	4	5	15.6%	1	1	2	40.0%	30
40歳代	9	1	6	0	15	1	23.4%	0	0	0	#DIV/0!	1	6	7	21.9%	0	1	1	20.0%	23
50歳代	7	6	2	0	9	6	14.1%	0	0	0	#DIV/0!	1	6	7	21.9%	0	1	1	20.0%	17
60歳代	6	6	0	0	6	6	9.4%	0	0	0	#DIV/0!	3	2	5	15.6%	0	0	0	0.0%	11
その他	0	0	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	#DIV/0!	0	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%	0
合計	38	13	26	0	64	13	100.0%	0	0	0	100.0%	12	20	32	100.0%	2	3	5	100.0%	101

定年	60	歳	「管理職の定義欄」（記述） 課長職以上
役職定年	—	歳	
選択定年	—	歳	

- ① 役職定年及び選択定年がある場合は記載すること。
- ② 管理職の定義を「管理職の定義欄」に記載すること。
- ③ パートの欄には臨時職員等も含めて記載し、欄外にその旨を記載すること。
- ④ 派遣には紹介予定派遣者を含めて記載すること。
- ⑤ 附属施設の医療系の職員は、別表を作成すること。ただし、大学職員としてカウントしている場合は、含めて記載すること。
- ⑥ 法人本部を設置している場合、法人本部の職員として発令されている者であっても大学等の業務を行っている場合は、その職員数を含めて算出し、欄外にその旨を記載すること。

表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（学校教育法）

関連規定等	学校教育法	遵守状況	備考
大学の入学資格、修業年限、組織編成等に関する規定	○第83条(大学の目的)	○	
	○第85条(教育研究上の基本組織(学部))	○	
	○第87～89条(修業年限、その特例)	○	
	○第90条(入学資格)	○	
	○第92条(学長、教授等必要な職員)	○	
	○第93条(教授会の設置)	○	
	○第104条(学位の授与)	○	
	○第108条、第122条、第132条(編入学)	○	
大学が備えるべき教員組織、施設設備等の人的・物的要素の最低基準を定める規定	○第92条(学長、教授等必要な職員)[再掲]	○	
	○第114条(事務職員)	○	
教育活動及びこれに関連する活動の規範を定める規定	○第109条(自己点検・評価)	○	
	○第113条(教育研究活動の公表)	○	
学生の履修及び卒業要件に関する規定	○第87～89条(修業年限、その特例)[再掲]	○	
	○第104条(学位の授与)[再掲]	○	
	○第105条(履修証明書の交付)	○	

* 次ページあり

表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（学校教育法施行規則）

関連規定等	学校教育法施行規則	遵守状況	備考
大学の入学資格、修業年限、組織編成等に関する規定	○第143条(教授会の権限)	○	
	○第146～149条(修業年限及びその特例に関する細目)	○	
	○第150～154条(入学資格に関する細目)	○	
	○第161条、第162条、第178条、第186条(編入学、転学等)	○	
大学が備えるべき教員組織、施設設備等の人的・物的要素の最低基準を定める規定	—	—	—
教育活動及びこれに関連する活動の規範を定める規定	○第4条(学則記載事項)	○	
	○第24条(指導要録)	○	
	○第28条(備えるべき表簿)	○	
	○第163条(学年の始期、終期)	○	
	○第166条(自己点検・評価に関する細目)	○	
	○第172条の2(教育研究活動等の情報の公表)	○	
学生の履修及び卒業要件に関する規定	○第144条(入学、退学、転学、留学、休学、卒業の決定)	○	
	○第164条(履修証明書の交付に関する細目)	○	
	○第173条(卒業証書授与)	○	

* 次ページあり

表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（大学設置基準）

関連規定等	大学設置基準	遵守状況	備考
大学の入学資格、修業年限、組織編成等に関する規定	○第3～6条(教育研究上の基本組織(学部、学科、学部以外の基本組織))	○	
	○第18条(収容定員)	○	
	○第40条の4(大学等の名称)	○	
大学が備えるべき教員組織、施設設備等の人的・物的要素の最低基準を定める規定	○第7条(教員組織の編成)	○	
	○第10条(授業科目の担当)	○	
	○第12～13条(専任教員)	○	
	○第13条の2～17条(学長、教授、准教授、講師、助教、助手の資格)	○	
	○第34条(校地)	○	
	○第35条(運動場)	○	
	○第36条(校舎等施設)	○	
	○第37条(校地の面積)、第37条の2(校舎の面積)	○	
	○第38条(図書等の資料及び図書館)	○	
	○第39条(附属施設)、第39条の2(薬学実務実習に必要な施設)	○	
	○第40条(機械、器具等)	○	
	○第40条の2(二以上の校地における施設整備)	○	
	○第40の3(教育研究環境の整備)	○	
	○第41条(事務組織)	○	
	○第42条(厚生補導の組織)	○	
	○第53条(段階的整備)	○	

* 次ページあり

表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（大学設置基準）

関連規定等	大学設置基準	遵守状況	備考
教育活動及びこれに関連する活動の規範を定める規定	○第2条(教育研究上の目的)	○	
	○第2条の2(入学者選抜の方法)	○	
	○第19～21条(教育課程、単位の計算方法)	○	
	○第22～23条(授業期間)	○	
	○第24～25条(授業を行う学生数、授業の方法)	○	
	○第25条の2(成績評価基準等の明示等)	○	
	○第25条の3(教育内容等の改善のための組織的な研修等)	○	
	○第27条(単位の授与)	○	
	○第42条の2(社会的及び職業的自立を図るために必要な能力を培うための体制)	○	
学生の履修及び卒業要件に関する規定	○第27条(単位の授与)[再掲]	○	
	○第27条の2(履修科目の登録の上限)	○	
	○第28条(他の大学・短大の授業科目の履修等)	○	
	○第29条(大学以外の教育施設等での学修)	○	
	○第30条(入学前の既修得単位等の認定)	○	
	○第30条の2(長期にわたる教育課程の履修)	○	
	○第31条(科目等履修生等)	○	
	○第32条(卒業の要件)	○	

* 次ページあり

表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（学位規則）

関連規定等	学位規則	遵守状況	備考
大学の入学資格、修業年限、組織編成等に関する規定	○第2条(学位授与の要件)	○	
大学が備えるべき教員組織、施設設備等の人的・物的要素の最低基準を定める規定	—	—	—
教育活動及びこれに関連する活動の規範を定める規定	—	—	—
学生の履修及び卒業要件に関する規定	○第2条(学位授与の要件)[再掲]	○	
	○第10条(専攻分野の名称)	○	
	○第13条(学位規程の制定・報告)	○	

* 次ページあり

表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（告示）

関連規定等	告示	遵守状況	備考
大学の入学資格、修業年限、組織編成等に関する規定	○大学入学に関し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者を指定する件【学校教育法施行規則】等	○	
大学が備えるべき教員組織、施設設備等の人的・物的要素の最低基準を定める規定	○大学新設等の場合における教員組織、校舎等の施設及び設備の段階的整備について定める件【大学設置基準】	○	
	○薬学部における実務家教員の要件等【大学設置基準】等	—	
教育活動及びこれに関連する活動の規範を定める規定	○高度メディア授業について定める件【大学設置基準】	○	
	○大学が授業の一部を校舎及び附属施設以外の場所で行う場合について定める件【大学設置基準】等	○	
学生の履修及び卒業要件に関する規定	○大学が単位を与えることのできる学修を定める件【大学設置基準】等	○	

* 次ページあり

表3-2

大学の運営及び質保証に関する法令等の遵守状況（私立学校法）（私立大学の場合のみ）

関連規定等	私立学校法	遵守状況	備考
学校法人の運営に関する規定等	○第35条(役員)	○	
	○第36条(理事会)	○	
	○第37条(役員の職務)	○	
	○第38条(役員の選任)	○	
	○第39条(役員の兼職禁止)	○	
	○第40条(役員の補充)	○	
	○第40条の4(利益相反行為)	○	
	○第40条の5(利益相反行為)	○	
	○第41条～43条(評議員会)	○	
	○第44条(評議員の選任)	○	
	○第45条(寄附行為変更の認可等)	○	
	○第46条(評議員会に対する決算等の報告)	○	
	○第47条(財産目録等の備付け及び閲覧)	○	
	○第48条(会計年度)	○	

① 「関連規定等」の内容を踏まえ、学校教育法をはじめ、各種法令と大学の諸規定と照合し、遵守の状況を「○」「×」で記載し、該当しない場合は、「―」で記載すること。

② 遵守の状況が「×」又は「―」の場合及び状況説明等が必要な場合は、「備考」欄にその理由等を記載すること。

表3-3

教育研究活動等の情報の公表状況について

公表の項目	公表の内容	公表の方法
大学の教育研究上の目的に関すること	教育研究の目的(大学・4学部・8学科・研究科)	大学ホームページ「情報公表」に掲載
教育研究上の基本組織に関すること	教育組織図	大学ホームページ「情報公表」に掲載
教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること	専任教員数、教員構成、教員紹介(学位・業績等)	大学ホームページ「情報公表」に掲載
入学者に関する受入方針及び入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること	受入方針、入学定員、入学者数、入学者推移、収容定員、在学者数、退学者数、卒業者数、就職者数	大学ホームページ「情報公表」に掲載
授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること	授業科目表、授業計画概要(シラバス)、履修モデル、主要科目のねらい	大学ホームページ「情報公表」に掲載
学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること	成績評価基準、卒業基準	大学ホームページ「情報公表」に掲載
校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること	校地・校舎等、教室等、運動施設、図書館	大学ホームページ「情報公表」に掲載
授業料、入学料その他の大学が徴収する費用に関すること	学納金、奨学金	大学ホームページ「情報公表」に掲載
大学が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること	学生相談等、就職相談、進路状況、課外活動支援	大学ホームページ「情報公表」に掲載

① 「公表の内容」の欄には詳細な公表内容の名称等を列記して記載すること。

② 「公表の内容」の欄に列記されている内容に対応して、「公表の方法」の欄には詳細な公表方法等を記載すること。

③ 「公表の項目」の全部又は一部該当しない場合、「公表の内容」の欄及び「公表の方法」の欄に「公表なし」と記載すること。

表3-4

財務情報の公表状況（前年度実績）

【閲覧の方法】

閲覧の方法 (自由筆記)	○私立学校法第47条の2に基づき、学校法人東京成徳学園の①財産目録、②貸借対照表、③収支計算書、④事業報告書及び⑤監査報告書を、請求者の閲覧に供している。 ○この他、学校教育法施行規則第172条の2第1項に基づき、本学のホームページ上に、学園の平成25年度概要及び前記①～⑤を常時掲載している。
-----------------	---

【その他開示方法】

自己点検・ 評価報告書			学内広報誌			大学機関紙			財務状況に 関する報告書			学内LAN			ホームページ (ウェブサイト等)			その他 (一般向けの 経済紙等)			開示請求があれ ば対応する		
資金	消費	貸借	資金	消費	貸借	資金	消費	貸借	資金	消費	貸借	資金	消費	貸借	資金	消費	貸借	資金	消費	貸借	資金	消費	貸借
	○	○	○	○	○										○	○	○				○	○	○

- ① 財務情報の閲覧の方法を自由筆記すること。
- ② 【その他の開示方法】について、あてはまる部分に○印を記載すること。
- ③ 受審前々年度決算の資金収支計算書(資金)・消費収支計算書(消費)・貸借対照表(貸借)について、受審前年度に公表したものをすべて記載すること。

表3-5

消費収支計算書関係比率（法人全体のもの）（過去5年間）

	比 率	計算式	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備 考
1	人件費比率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	74%	61%	62%	62%	63%	
2	人件費依存率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	111%	94%	92%	90%	92%	
3	教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{帰 属 収 入}}$	29%	29%	28%	29%	36%	
4	管理経費比率	$\frac{\text{管 理 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	6%	6%	6%	7%	7%	
5	借入金等利息比率	$\frac{\text{借入金等利息}}{\text{帰 属 収 入}}$	0%	0%	0%	0%	0%	
6	消費支出比率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	110%	97%	96%	99%	118%	
7	消費収支比率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{消 費 収 入}}$	118%	109%	110%	101%	118%	
8	学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{帰 属 収 入}}$	67%	65%	67%	70%	68%	
9	寄付金比率	$\frac{\text{寄 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	1%	1%	1%	1%	1%	
10	補助金比率	$\frac{\text{補 助 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	27%	29%	24%	24%	24%	
11	基本金組入率	$\frac{\text{基本金組入額}}{\text{帰 属 収 入}}$	-7%	-11%	-13%	-2%	0%	
12	減価償却費比率	$\frac{\text{減価償却額}}{\text{消 費 支 出}}$	12%	13%	13%	13%	12%	

- ① 「学校法人会計基準」に基づく消費収支計算書(法人全体のもの)を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記載すること。
 なお、法人として当該大学のみを運営している場合は、消費収支計算書(法人全体のもの)のみを作表し、表3-6「消費収支計算書(大学単独)」には記載しないこと。ただし、医・歯学部などで附属病院を併設している場合には、表3-6も作成すること。

表3-6

消費収支計算書関係比率（大学単独）（過去5年間）

	比 率	計算式	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備 考
1	人件費比率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	67%	64%	64%	61%	62%	
2	人件費依存率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	81%	76%	75%	72%	71%	
3	教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{帰 属 収 入}}$	35%	34%	31%	34%	46%	
4	管理経費比率	$\frac{\text{管 理 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	7%	7%	6%	7%	9%	
5	借入金等利息比率	$\frac{\text{借入金等利息}}{\text{帰 属 収 入}}$	0%	0%	0%	0%	0%	
6	消費支出比率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	131%	105%	101%	104%	138%	
7	消費収支比率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{消 費 収 入}}$	133%	109%	104%	107%	138%	
8	学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{帰 属 収 入}}$	83%	84%	84%	86%	87%	
9	寄付金比率	$\frac{\text{寄 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	1%	1%	1%	0%	0%	
10	補助金比率	$\frac{\text{補 助 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	12%	13%	10%	9%	9%	
11	基本金組入率	$\frac{\text{基本金組入額}}{\text{帰 属 収 入}}$	1%	1%	-2%	-3%	0%	
12	減価償却費比率	$\frac{\text{減価償却額}}{\text{消 費 支 出}}$	11%	13%	13%	12%	13%	

① 「学校法人会計基準」に基づく消費収支計算書(大学単独のもの)を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記載すること。

② 大学単独のものを記載すること(医、歯系学部を有する大学の場合、附属病院なども除外すること)。

表3-7

貸借対照表関係比率（法人全体のもの）（過去5年間）

	比 率	計算式	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備 考
1	固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}}$	94%	93%	92%	91%	91%	
2	流動資産構成比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}}$	6%	7%	8%	9%	9%	
3	固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資金}}$	1%	1%	1%	6%	7%	
4	流動負債構成比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{総資金}}$	4%	3%	3%	3%	3%	
5	自己資金構成比率	$\frac{\text{自己資金}}{\text{総資金}}$	95%	96%	96%	91%	90%	
6	消費収支差額 構成比率	$\frac{\text{消費収支差額}}{\text{総資金}}$	-18%	-19%	-20%	-19%	-22%	
7	固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金}}$	99%	97%	96%	101%	101%	
8	固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金} + \text{固定負債}}$	97%	96%	95%	94%	94%	
9	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	177%	222%	271%	309%	305%	
10	総負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}}$	5%	4%	4%	9%	10%	
11	負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{自己資金}}$	5%	5%	5%	10%	11%	
12	前受金保有率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$	254%	303%	376%	436%	443%	
13	退職給与引当 預金率	$\frac{\text{退職給与引当特定預金(資産)}}{\text{退職給与引当金}}$	0%	0%	0%	1%	0%	
14	基本金比率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	99%	100%	100%	95%	98%	
15	減価償却比率	$\frac{\text{減価償却累計額(図書を除く)}}{\text{減価償却資産取得価格(図書を除く)}}$	25%	26%	26%	26%	43%	

① 「学校法人会計基準」に基づく貸借対照表を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記載すること。

② 「総資金」は負債＋基本金＋消費収支差額を、「自己資金」は基本金＋消費収支差額をさす。

表3-8

要積立額に対する金融資産の状況（法人全体のもの）（過去5年間）

（単位：千円）

	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	要積立額	金融資産	要積立額	金融資産	要積立額	金融資産	要積立額	金融資産	要積立額	金融資産
退職給与引当金	597,167,136	2,301,112	573,045,875	2,557,404	572,773,851	2,709,680	577,512,303	2,911,492	589,098,599	0
減価償却累計額	12,657,547,924	3,482,214,634	13,243,414,343	3,282,214,634	13,881,280,324	2,914,364,634	14,057,327,485	2,814,364,634	13,239,739,778	2,664,364,634
2号基本金引当資産	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3号基本金引当資産	253,413,563	253,413,563	302,188,738	302,188,738	300,000,000	300,000,000	300,000,000	300,000,000	300,000,000	300,000,000
4号基本金	440,000,000		440,000,000		440,000,000		440,000,000		440,000,000	
借入金	336,920,000		58,350,000		3,800,000		2,644,200,000		2,643,400,000	
未払金・割賦金	216,956,058		172,200,966		255,256,586		226,521,333		290,505,408	
その他引当特定資産										
現金預金		70,000,000		70,000,000		70,000,000		70,000,000		70,000,000
有価証券		2,486,124,468		2,730,588,605		3,562,024,584		3,884,361,769		3,884,791,376
未収入金		253,615,274		248,344,274		3,501,000		3,501,000		3,501,000
		255,709,252		359,862,518		229,489,350		197,624,452		247,407,772
計	14,502,004,681	6,803,378,303	14,789,199,922	6,995,756,173	15,453,110,761	7,082,089,248	18,245,561,121	7,272,763,347	17,502,743,785	7,170,064,782
総資産		47,118,559,020		47,035,318,395		47,274,705,086		49,875,404,037		48,800,795,433
総資産に対する金融資産の割合		14.4%		14.9%		15.0%		14.6%		14.7%
4号基本金に対する現金預金の割合		565%		621%		810%		883%		883%

学生生徒等納付金に係る学生数

	平成22年度（名）	平成23年度（名）	平成24年度（名）	平成25年度（名）	平成26年度（名）
東京成徳大学大学院	41	41	46	49	47
東京成徳大学	1416	1534	1716	1777	1746
東京成徳短期大学	499	454	400	380	379
東京成徳大学高等学校	1657	1589	1642	1654	1774
東京成徳大学深谷高等学校	955	960	934	859	766
東京成徳大学中学校	485	501	495	500	455
東京成徳大学深谷中学校	—	—	—	20	34
東京成徳短期大学附属幼稚園	328	355	348	330	328
東京成徳短期大学附属第二幼稚園	153	151	135	121	114
合 計	5534	5585	5716	5690	5643

① 学校法人会計基準に基づく貸借対照表を参照に記載すること。

② 「学生生徒等納付金に係る学生数」の欄には大学及び大学院のほか、同一法人内の他の学校も含めて記載する